

楽天証券ではじめるオンライントレード

MARKETSPEED

操作ガイド

バージョン **16.7** 対応



Rakuten 楽天証券

ご自宅のパソコンがプロ仕様のトレーディングルームに。 「マーケットスピード」で広がる自由な投資の世界へようこそ！

「マーケットスピード」は楽天証券専用の“オンライン・トレーディング・ソフト”です。リアルタイム株価の自動更新や、市況情報・ニュースのティッカー表示、各種テクニカルチャートを使った分析機能など、多彩な投資支援ツールを搭載しています。国内株式だけでなく、米国株式や海外先物、日経225先物・オプション、日経225ミニにも対応。さまざまな商品のお取引にご活用いただけます。「マーケットスピード」を上手に活用すれば、あらゆる投資において収益チャンスがグンと広がります。この小冊子では、そんな投資家の心強い味方「マーケットスピード」の操作方法をご説明いたします。

「マーケットスピード」の特徴

わかりやすさ+機動力が最大の特徴

「マーケットスピード」は多彩で多機能な投資支援ツールを搭載しながら、操作がわかりやすいのが特徴です。基本的なメニュー構成は大きなカテゴリに分けられた「グローバルメニュー」と、個別の機能別に設けられた「ローカルメニュー」から成り立っています。グローバルメニューには「注文約定」や「投資情報」、「ニュース」などの項目があり、グローバルメニューを選択するとローカルメニューの内容が切り替わる仕組みです。

また、上級者向けにカスタマイズ機能も充実しており、あらゆるタイプの投資家にご満足いただけるような設計となっております。

操作は簡単でありながら、お客様のあらゆる投資を最大限にサポートするのが、「マーケットスピード」最大の特徴です。



「マーケットスピード」の利用料

利用料 完全無料！

多彩な機能を搭載したトレーディングツール「MARKET SPEED」が利用料無料でご利用いただけます。すべてのお客様に良質なトレーディング環境をご提供いたします。
※ただし、マーケットスピードをご利用いただくには、利用申請をしていただく必要がございます。利用申請の手順については、P5「利用申請」をご確認ください。

動作環境

- OS
Microsoft Windows
(32ビット版) Windows 7、Windows 8.1、Windows 10
(64ビット版) Windows 7、Windows 8.1、Windows 10
- ブラウザ
Internet Explorer Ver.11
- CPU
Core2 Duo 1.80GHz以上
- メモリ
1GB以上
- ハードディスク
空き容量1GB以上
- ディスプレイ
SXGA(1280×1024ピクセル)以上
- インターネット通信速度
1Mbps以上

※上記以外のブラウザでご利用の場合、一部コンテンツが正しく表示されないなどの不具合が発生する場合がございます。弊社で動作確認を完了している上記OSとブラウザでのご利用をお勧めいたします。

※MacにはMARKETSPEED for Macをご利用ください。

本環境は2019年12月23日時点の情報を元に構成しています。予告なく内容が変更される場合がございます。ご了承ください。

さらにパワーアップした「マーケットスピード II」が登場！

マーケットスピード II では、トレーディングツールで一番重要な役割である注文執行の質とバリエーションを大幅拡充！マーケットで戦える「アルゴ注文」をすべての投資家に簡単に利用できるように実装いたしました。マーケットスピード II についても、**利用料は無料**です。ぜひご利用ください。



トレイリング注文

- ✓ あらかじめ損切りと利食いのルールを設定
- ✓ 株価をずっと監視している必要がない



リンク注文

- ✓ 事前の条件登録で、最大10個の連続注文を自動執行
- ✓ 色んな注文を連続発注することができる



スナイパー注文

- ✓ 指定した価格の気配が出るまで注文を出さず待機
- ✓ お目当ての価格の気配が出たら瞬時に発注



リザーブ注文

- ✓ 30営業日先まで日時・株価を指定して発注
- ✓ 8:00~14:59まで分単位で指定して予約可能！



アイスバーグ注文

- ✓ 大口の注文を小分けにして分割発注！
- ✓ 自動発注なので手間も省ける！

詳細については、**楽天証券Webサイト**をご確認ください。

マーケットスピード II 特設ページ: <https://marketspeed.jp/ms2/>

「マーケットスピード」でお取引いただける商品

国内株(現物取引)

東証・ジャスダックの銘柄がお取引いただけます。名証(セントレックス含む)はマーケットスピードに対応していません。

信用取引(制度、一般)

制度信用、一般信用(無期限、14日(売建のみ)、1日)を取扱い。最低保証金30万円、委託保証金率は30%、最低維持率(追証ライン)は20%です。

先物・オプション

「日経225先物取引」「日経225ミニ先物取引」「東証マザーズ指数先物取引」と「日経225オプション取引」を取扱い。買建だけでなく、売建も可能です。

米国株式

ニューヨーク証券取引所、ナスダック市場などに上場する米国株式のほか、米国ETFをお取引いただけます。

海外先物取引

CME(シカゴ・マーカンタイル取引所)、CBOT(シカゴ商品取引所)等にアクセスし、株価指数や原油、金、銀、穀物等の先物取引(商品先物)がお取引いただけます。

為替取引(定時取引)

米ドル現金決済による「定時取引」を取扱い。為替レートの提示は10時、14時のインターバンクレートに準じて決定。

目次

ご利用準備

「マーケットスピード」を体験してみよう！
～ダウンロードからインストール、初回起動まで～ 4

ホーム/総合

「ウェブ取引画面へ簡単ログイン」「自動お知らせ表示」
「ホーム」画面の使い方！ 6

資産管理、リアルタイム入金もマーケットスピードで！ 7

投資情報

投資情報は「マーケットスピード」でリアルタイムにGET！
「市況情報」はクリックなしでも株価が自動更新！ 8

分足・ティックから多彩なテクニカルチャートまで。
「マーケットスピード」のチャートは豊富な機能が満載！ 10

銘柄リストをつかって株価や発注タイミングをリアルタイムにウォッチ 16

スピードへの原点回帰。スーパークイック注文 21

「ランキング情報」「業種別指数一覧」「銘柄一覧」
「銘柄動向速報」を使って、「今日動いている注目銘柄」を素早く発掘！ 22

板発注機能、「武蔵」
注文に必要なすべての内容を一画面に搭載！ 23

武蔵が待望のフル板に対応！
まとめ板も登場し、武蔵でのトレードがさらに便利に！ 29

ミリ秒への挑戦を可能にする、「エクスプレス注文」
トレーディングをより高速に、より便利にする発注機能！ 31

機関投資家が好んで使うスクリーニング項目まで広く網羅。
進化した「銘柄選択」メニューの「詳細スクリーニング」。 37

「市況情報フル板」で一步先を行くトレーディング環境を実現
全板情報がマーケットスピードで見れます！(無料) 39

2つのPTSで取引可能！
自動で価格有利な条件での注文執行が可能なSOR注文にも対応 42

東証とPTSの気配を同時に表示！
市況情報画面の「複合板」の使い方！ 43

SOR注文を使えば、自動で価格有利な条件での注文執行が可能！ 44

「SOR注文」を利用した場合に、取引コストがいくら削減できたか
すぐに確認可能！ 45

※マーケットスピード操作ガイドは、株式取引ページを中心にご案内しております。

ニュース

日本経済新聞社やトムソン・ロイターなど、複数の情報ベンダーが
提供するマーケットニュースで最新情報をチェック！ 46

マイページ

「マーケットスピード」を自分流にカスタマイズ！
「マイページ」で自分好みの投資情報画面を設計しよう！ 47

「マイページ」のテンプレート機能を使って、
プロ仕様の情報収集を実践！ 49

注文約定

「マーケットスピード」でさっそく取引をしてみよう！ 50

「逆指値注文」でより戦略的な売買が可能に！ 51

買い注文と売り注文を同時に発注！「セット注文」で発注がさらに便利に！ 52

多彩な売買支援機能で、さらに発注が速く！ 53

環境設定

「環境設定」でマーケットスピードを“自分仕様”に 56

信用・先物取引

「信用取引」もマーケットスピードでOK！ 61

お取引の際は必ずご確認ください！ 62

話題の『株価指数先物・オプション取引』！
マーケットスピードがお取引をサポート！ 63

「マーケットスピード」で株価指数先物取引をしてみよう！ 64

RSS

リアルタイムスプレッドシートで究極のカスタマイズ 65

Nano

発注ツール“マーケットスピード ナノ” 68
トレーディングがより身近になります。

“マーケットスピード ナノ”を使ってみよう 69

「入金金無料サービス」を上手に使おう！ 71

楽天銀行との口座連携サービス「マネーブリッジ」を
利用して資金を有効活用しよう 72

「マーケットスピード」を体験してみよう！ ～ダウンロードからインストール、初回起動まで～

「マーケットスピード」は楽天証券に口座をお持ちのお客様であれば誰でも無料で利用いただけます。さっそくダウンロード&インストールしてみましょう。OSのバージョンにより画面が若干異なりますが、基本的な操作は同じです。

ダウンロード～インストール

①インターネットブラウザを使って「https://marketspeed.jp/ms1/」にアクセスし、マーケットスピードのトップページを表示してください。



または、楽天証券ホームページより「ツール・アプリ」⇒「マーケットスピード」をクリックしてください。



②「今すぐダウンロードを開始する」をクリックしてください。



※ダウンロードのメニューを選択し、詳細を確認してからダウンロードも可能です。



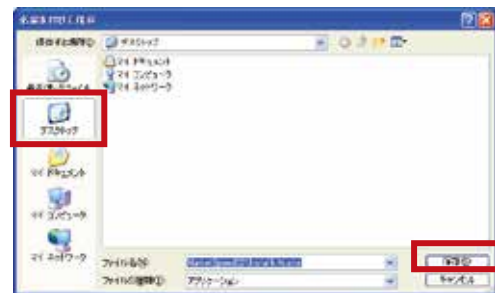
【ご注意ください】

メンテナンス時間は予告なく変更になる場合があります。また土日祝日など、曜日によってメンテナンス時間が異なる場合があります。詳しくは楽天証券ホームページをご覧ください。

③「保存」をクリックしてください。



④ファイルの保存場所をデスクトップに指定後、「保存」をクリックしてください。



⑤ダウンロードが終了すると、デスクトップ上に紺色のインストールアイコンが作成されます。ダブルクリックをしてください。



※「セキュリティの警告 このプログラムを実行しますか？」という画面が出てきたら「実行」をクリックしてください。



⑥インストールがスタートします。特殊な設定をなさない場合は「次へ」または「はい」をクリックしてください。セットアップ終了後、「完了」をクリックしてください。

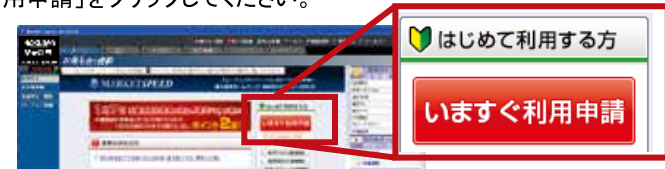
⑦デスクトップ上にマーケットスピード、マーケットスピード ナノ、リアルタイムスプレッドシートのショートカットアイコンが表示されます。これで、インストールは終了です。ショートカットアイコンをダブルクリックすると、「マーケットスピード」が起動します。



このアイコンをダブルクリック

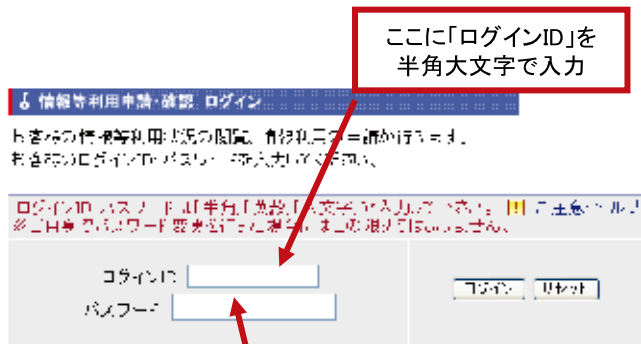
利用申請

①マーケットスピード「ホーム」画面が表示されるので、画面右の「利用申請」をクリックしてください。



(画面は開発中のものです。デザイン等が一部変更される場合がございます。ご了承ください)

②IDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。



ここに「パスワード」を大文字、小文字に注意して入力

③次に表示される画面で「申込」をクリックしてください。次の画面で「同意する」ボタンをクリックしてください。確認画面で「暗証番号」を入力し、「申請」ボタンをクリックすれば、利用申請は完了です。

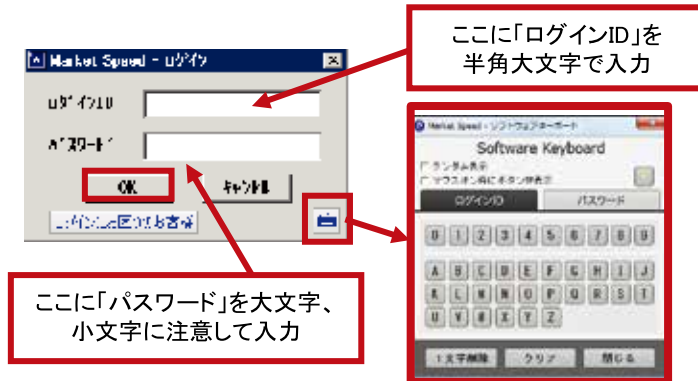


ログイン

①画面右上の「ログイン」をクリックしてください。



②表示されたログインウィンドウにお客様のログインIDとログインパスワードを入力し、「OK」ボタンを押せば、楽天証券のマーケットスピード用サーバと接続します。また、右下のボタンを押していただくと、ソフトウェアキーボードでの入力が可能となります。

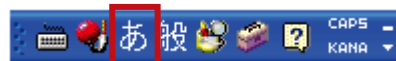


うまくログインできないときは

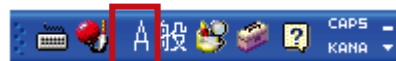
楽天証券のログインIDは大文字半角英字と数字の組み合わせです。小文字または全角文字で入力するとログインできません。

●全角文字になっていませんか？
⇒半角大文字で入力してください。

全角モード



半角モード



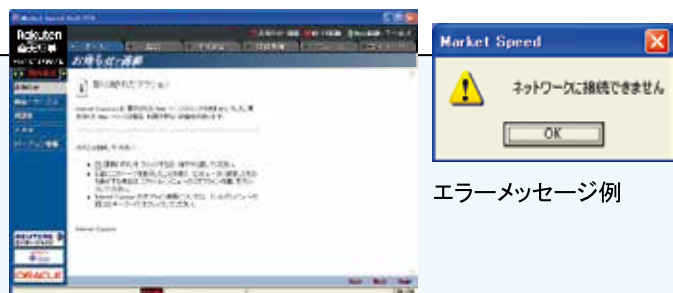
●ログインIDの英字部分を小文字で入力していませんか？
⇒アルファベットを大文字で入力するときはシフトキーを押しながら入力します

●お手元キーボードのNumLockのランプは消えていますか？
⇒テンキーの機能がOFFになっています。テンキーをお使いになる場合はNumLockを押下してランプを点灯させてください。

セキュリティソフト・ウイルス対策ソフトをお使いの場合

セキュリティソフトやウイルス対策ソフトがインストールされたパソコンで「マーケットスピード」をご利用になる場合、楽天証券のサーバにうまく接続できないことがあります。その場合は、以下の方法で解消される可能性がありますので、ご確認ください。

- (1) インターネットに接続されているかをご確認ください。
- (2) OSにWindows 7等をお使いの場合、「Windows ファイアウォール」をご確認ください。
【操作方法】Windows「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「Windows ファイアウォール」にて「マーケットスピード」と「リアルタイムスプレッドシート」を登録して接続を許可してください。
- (3) セキュリティソフトまたはウイルス対策ソフトで通信の接続が遮断されている可能性があります。セキュリティソフトまたはウイルス対策ソフトのファイアウォール機能を「無効」にする、または「プログラムの追加」で「マーケットスピード」と「リアルタイムスプレッドシート」を登録して接続を許可してください。なお、設定画面で「時間」の設定ができる場合は「永久」を選択してください。
- (4) ルーターやルーター機能付きモデムのファイアウォール機能で、通信の接続が遮断されている可能性があります。ご利用機器の設定をご確認ください。
- (5) 以前より「マーケットスピード」をご利用の場合で、バージョンアップなどによって上記のエラーメッセージが表示されるようになった場合は、「マーケットスピード」の「環境設定」でプロキシ設定を、「Internet Explorerの設定を使用する」にチェックを入れて「OK」をクリックしてください。



エラーメッセージ例

「ウェブ取引画面へ簡単ログイン」「自動お知らせ表示」 「ホーム」画面の使い方！

ホーム／総合

楽天証券では個別のお取引に関する“重要なお知らせ”を、マーケットスピードの「ホーム」→「お知らせ・連絡」の画面でお知らせしております。とくに信用取引や先物・オプション取引をご利用のお客様には、「追加保証金（追証）」や不足金の発生を「お知らせ・連絡」画面でご案内しております。マーケットスピードにログインされた際は、毎回必ず「お知らせ・連絡」をご覧くださいませよう、お願いいたします。



※画面は開発中のものです。

【お知らせ・連絡の確認方法】

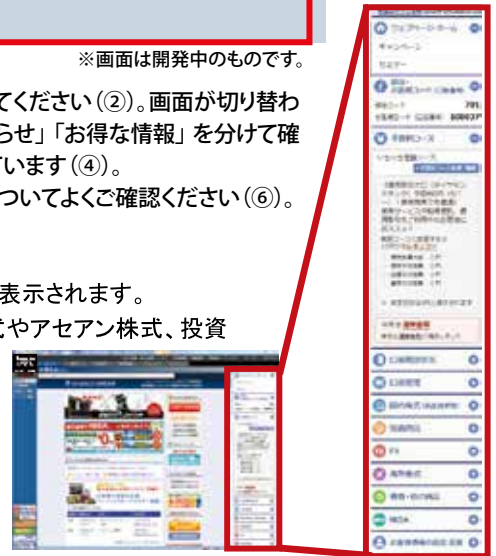
マーケットスピードにログインしたら、「ホーム」(①)から「お知らせ・連絡」メニューをクリックしてください(②)。画面が切り替わったらお客様へのお知らせが一覧で表示されます。重要度や用途別に「重要なお知らせ」「お知らせ」「お得な情報」を分けて確認することができます(③)。アイコンは、❗ 重要なお知らせ、🟢 お得な情報、🔵 未読を表しています(④)。ご覧になりたいお知らせのタイトルをクリックしてください(⑤)。内容が表示されるので、内容についてよくご確認ください(⑥)。

ウェブ取引へダイレクトログイン

「マーケットスピード」にログインすると、画面の右側に、ウェブのお取引画面へのリンクが表示されます。クリックすると、お客様のウェブお取引画面に直接アクセスすることができます。中国株式やアセアン株式、投資信託、外国債券など、マーケットスピードでお取引いただけない商品も、この「ウェブ取引ダイレクトログイン」機能を使って、素早くウェブのお取引画面を開くことができます。

※「ウェブ取引ダイレクトログイン」は、マーケットスピードにログインしている状態のときに表示されます。

ログアウト時には表示されません。ご注意ください。



各種申込・閲覧

「QUICKリサーチネット」「米国株リアルタイム株価」などの有料情報の申込、マーケットスピードの申請や、手数料コースの確認が可能です。



バージョン情報

現在ご使用のバージョンとご利用中のマーケットスピードが最新版であるかをご確認いただけます。



資産管理、リアルタイム入金もマーケットスピードで！

総合サマリー

お客様の保有資産の内訳をリアルタイムで表示します。



ご注意:「資産名」欄の「預り金又はMRF」には当日取引分の取引手数料および譲渡益税は考慮されていません。

電子交付

取引報告書や取引残高報告書などを電子交付に切り替えることが可能です。但し、電子交付閲覧に同意された後、郵便受取に変更を希望される場合はカスタマーサービスセンターまで連絡してください。



入出金

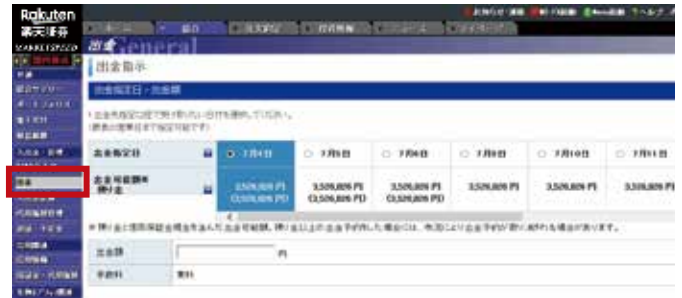
リアルタイム入金

マーケットスピードからリアルタイム入金、出金をおこなっていただくことが可能です。リアルタイム入金をご利用いただくと、入出金手続がリアルタイムで行え、さらに入金の際の振込手数料は無料となります。



出金

15:30までに**出金指示**をしていただくと、翌営業日にご登録の出金先指定口座にお振込みいたします。
楽天銀行らくらく出金は、原則として出金指示をいただいた当日中に、楽天銀行口座にお振込みいたします。(ご利用いただくには、「マネーブリッジ」にお申込みいただく必要があります。)



保証金・代用振替

現金、株式、投資信託を各種取引口座へ振替することができます。尚、本機能は、**信用口座を開設されたお客様のみ**ご利用いただけます。



証拠金振替指示

お客様の検索時の証拠金情報及び振替可能額が表示され、お預り金から証拠金、または証拠金からお預り金への振替を行うことができます。尚、本機能は、**先物オプション口座を開設されたお客様のみ**ご利用いただけます。



投資情報は「マーケットスピード」でリアルタイムにGET！ 「市況情報」はクリックなしでも株価が自動更新！

「市況情報」は、個別銘柄のリアルタイム株価をはじめ、板情報や歩み値情報、信用残など、個別銘柄の情報を詳細にご覧いただけます。情報はクリックなどの操作をしなくても、自動的に更新されていきます。数値が変化すると表示が点滅するので、株式市場のダイナミックな変化をライブでご覧いただくことができます。

市況情報

歩み値情報

「歩み値」は取引時間中の株価の推移を時系列で表示します。「歩み値情報」ボタンを押すと、画面左側に寄付からの歩み値が表示されます。

信用規制・建玉上限

クリックすると、表示している銘柄の規制内容、建玉上限を表示します。

取引注意銘柄

株式分割などの取引注意情報が一覧でご確認いただけます。

The screenshot displays the Rakuten Securities 'Market Speed' interface. It features several data tables and callouts:

- 市況情報 (Market Overview):** A table on the left showing market status for various indices and sectors.
- 銘柄 (Stock):** A table in the center showing real-time stock prices for a specific stock (4755).
- 板情報 (Order Book):** A table on the right showing bid and ask orders with volume.
- 直近の出来値 (Latest Close):** A callout pointing to the '直近の出来値' column in the stock table.
- 買い気配の数量 (Buy Order Volume):** A callout pointing to the '買気配の数量' column in the order book.
- 売り気配の数量 (Sell Order Volume):** A callout pointing to the '売気配の数量' column in the order book.
- 連続約定気配の場合「K」が表示されます (Continuous Order Execution):** A callout pointing to the 'K' symbol in the stock table, indicating continuous order execution.
- 特別気配の場合「S」が表示されます (Special Order Execution):** A callout pointing to the 'S' symbol in the stock table, indicating special order execution.
- 信用区分 (Credit Classification):** A table at the bottom left showing credit status for different types of orders.
- 信用残 (Credit Balance):** A table at the bottom center showing credit balances for various securities.
- 証金残 (Securities Balance):** A table at the bottom right showing securities balances and financing status.
- フロントサイズ (Font Size):** A callout indicating that font size can be adjusted.
- 複合板 (Composite Board):** A callout indicating that PTS (Points to Trade) can be displayed.

制度信用、一般信用(無期限、14日、1日)の取引区分を○(可能)と-(不可)で表記しています。特別空売り料の数は、一般信用(1日)取引の新規売建の約定時に必要な費用です。1株当たりの金額です。

信用残(二市場残・銘柄別)情報は毎週金曜日に締めた数字を翌週の第二営業日(通常火曜日)の17時ごろに更新されます。この情報はその翌営業日(通常水曜日)の新聞などに掲載される情報と同じものです。また、逆日歩情報は取引の翌営業日14時ごろに更新されます。

【株価表示の文字色について】
株価の現在値の文字色は、直前の表示と比べて上昇している場合は赤、下落している場合は緑で表示されています。「現在値」の横に表示される「↑」「↓」も同じ意味になります。いずれも直前の商いから上昇しているか、下落しているかの表示であり、前日比とは関係ありません。

【国内株式の市況情報で表示される記号について】
C: 終値(Close) B: 買い気配(Bid)
V: 出来高(Volume) PC: 前日終値(Previous Close)
O: 始値(Open) K: 連続約定気配
H: 高値(High) *: ザラ場引け
L: 安値(Low) #: 売買停止中
A: 売り気配(Ask)

証金残(日本証券金融)の貸株・融資状況。証金残 情報は毎営業日21:00~23:00ごろに更新されます。

【市場欄】
「JNX」、「Chi-X」はPTS取引の際にご選択いただく市場です。
PTS取引の詳細はP.42-45をご覧ください。

銘柄の表示

「銘柄」欄に表示したい銘柄名(全角、一部分でも可)か銘柄コード(半角数字)を入力してください。市場を選択することもできます。「検索」ボタンをクリックすると指定した銘柄の市況情報が表示されます。



銘柄検索

①「H」ボタンをクリックすると、検索ウィンドウが立ち上がります。銘柄名の一部や市場、業種、日経225採用銘柄といった条件で銘柄検索を行い、株価を表示できます。



②「銘柄名(全角漢字・カナ、一部分でも可)」「業種」「市場」「日経225採用」といったような検索条件を入力・選択し、「検索」ボタンをクリックしてください。

<検索条件>

銘柄名	市場	業種	区分	検索
		リ・ビス業		

③入力した検索条件に合致する銘柄一覧が表示されますので、中から見たい銘柄を選択して「OK」ボタンをクリックすると、株価が表示されます。

銘柄コード	銘柄名	上場区分	業種
4750	サイバーエージェント	東証1部	サービス業
4751	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4752	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4753	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4754	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4755	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4756	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4757	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4758	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4759	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4760	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4761	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4762	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4763	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4764	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4765	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4766	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業
4767	サイバーエージェント新	東証1部	サービス業

銘柄コード順送り機能

「銘柄」欄横の横向き三角ボタンをクリックすると、銘柄コード順に表示銘柄を切り替えることができます。



歩み値情報の表示

「歩み値情報」をクリックすると、画面左にその日の歩み値が表示されます。



※「歩み値」とは、株価の推移を時系列で表したものです。14:59:45に1,288円で1,000株、14:59:49に1,288円で300株、14:59:50に1,288円で300株が約定した場合、下のように表示されます。

14:59:50	300	1,288
14:59:49	300	1,288
14:59:45	1,000	1,288

直前の約定株価と比較して、値上りしている場合は「赤」、値下りしている場合は「緑」、同値の場合は「黄」で表示しています。

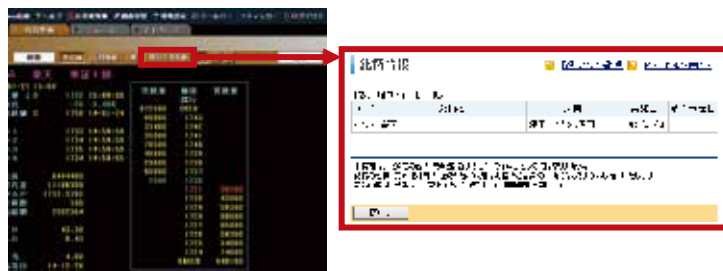
信用規制・建玉上限の表示

表示している銘柄の信用規制、建玉上限等の内容が確認できます。



取引注意銘柄情報の表示

信用取引規制、建玉上限や株式分割などのコーポレートアクションの予定が一覧で確認できます。



投資情報

分足・ティックから多彩なテクニカルチャートまで。 「マーケットスピード」のチャートは豊富な機能が満載！

「マーケットスピード」は20種類以上のテクニカルチャート(計算期間の編集もOK!)が表示できるほか、チャートの拡大・縮小やトレンドライン&メジャーラインの編集が可能です。もちろんチャートの表示もリアルタイムに自動描画されます。

情報種類	最大表示期間 (デフォルト設定期間)	拡大 縮小	トレンド ライン	メジャー ライン	修正株価/ 原株価切替	テクニカル チャート	特徴
ティック	7日 (2日)	○	○	×	×	×	VWAPチャートも表示
分足※1	7日 (2日)	○	○	×	×	△※2	
日足	300日 (直近100日:約3カ月)	○	○	○	○	○	ローソク足チャート+株価移動平均線を表示
週足	300週 (直近100週:約2年)	○	○	○	○	○	日足チャートのみ出来高チャートに出来高移動平均線を表示
月足	300カ月 (直近100カ月:約8年)	○	○	○	○	○	

※1 1分・2分・3分・4分・5分・10分・15分・30分・60分足チャートの表示が可能。設定により分足出来高チャートも表示可能

※2 RSI1・2、ストキャスティクス(ノーマル・スロー・オリジナル)、MACD、ボリンジャーバンド、パラボリック(ロング&ショート)、一目均衡表が表示可能

個別チャート

チャートの表示

①ローカルメニュー「個別チャート」をクリックしてください。「銘柄」欄に表示したい銘柄名(全角、一部分でも可)か銘柄コード(半角数字)を入力してください。「市場」や「情報種類」、「期間」を設定することもできます。「検索」ボタンをクリックすると指定した銘柄の個別チャートが表示されます。



「市場」と「情報種類」は「▼」をクリックすると、選択肢が表示されます。「情報種類」のデフォルト設定は「日足」になっています。



「期間」はスタート(FROM)のみや、エンド(TO)のみ、または両方を入力して検索することができます。




「銘柄」欄横の横向き三角ボタンをクリックすると、銘柄コード順に表示銘柄を切り替えることができます。




画面右側のデータ部分をスライドさせることができます。

▶▶ ボタンをクリックすると右側部分が隠れ、チャートを大きく表示することができます。

チャートの印刷

画面右上の  (プリンター)アイコンをクリックするとチャートを印刷することができます。



 アイコンをクリックすると、「印刷プレビュー」を見ることができます。「設定」ボタンをクリックすれば、「用紙サイズ」や「印刷の向き」などを変更することができます。カラー印刷も選択可能です。(「環境設定」→「チャート2」→「印刷色指定」)



チャートのレイアウト登録

チャートの「レイアウト機能」を設定すると、個別チャート画面のデザインを自由に設定することができます。

①「レイアウト登録」をクリックしてください。「多層チャート設定画面」が開きます。





②登録したい「登録画面」の番号をクリックしてから「画面レイアウト」を選択します。「情報種類」の「チャート」を「▼」をクリックして選択し、「OK」をクリックすれば登録は完了です。「登録名」は上書きすれば、登録名を変更できます。



【注意】レイアウト登録で設定した内容は分足／日足／週足／月足チャートのみ有効です。ティックチャートには反映されません。

チャートの拡大・縮小

個別チャートを表示した状態で、拡大したい場合は  (プラスの虫眼鏡)アイコンを、縮小したい場合は  (マイナスの虫眼鏡)アイコンをクリックしてください。

その状態でチャート画面上でクリックすると、クリックした場所を中心にチャートが拡大または縮小します。クリックごとに、最大9段階まで拡大・縮小ができます。

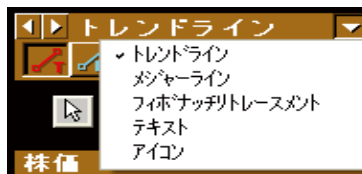




ティック・分足チャートの場合は、虫眼鏡アイコンをクリックすると上下二段に分かれ、上段画面にて拡大・縮小を行うと、下段画面にて、拡大・縮小表示している部位が確認できます。



矢印部分をクリックすれば、表示画面を左右にスライドできます。

トレンドライン & メジャーライン & フィボナッチリトレースメント & テキスト & アイコン



 または  をクリックしてご選択ください。

画面右側のデータ部分より、「トレンドライン」や「アイコン」などのオブジェクトを選択し、チャート画面上に描画できます。

【トレンドライン】…チャート画面上でマウスをドラッグしてラインを引くことができます。シフトボタンで15°刻みの線を、コントロールボタンで中央を支点とした線を引くことができます。また、「編集ボタン」を使うことで、一度引いたトレンドラインを動かしたり、平行に複製することができます。







【メジャーライン】…始点と終点間の期間や騰落率などを自動で計測してくれる「メジャーライン」が引けます。

【フィボナッチリトレースメント】…フィボナッチラインを描画する場合に選択します。

【テキスト】…吹き出し型のテキストボックスを画面上に配置し、自由にコメントを残すことができます。編集機能で、枠線や文字色などを自由に変更できます。

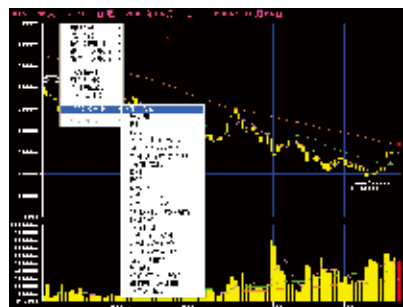
【アイコン】…“矢印”や“旗”などオリジナルアイコンを描画することができます。初期設定で70個のアイコンを用意しています。また、お客様ご自身で独自のアイコンを追加することができます。



-  クリックでトレンドラインを選択。ドラッグで選択したトレンドラインの移動。
-  クリックで選択したトレンドラインをコピー。
-  クリックでコピーしたトレンドラインを貼り付け。
-  クリックで選択したトレンドラインを削除。
-  クリックで画面上のすべてのトレンドラインを削除。
-  クリックでアイコン選択画面をポップアップ

テクニカルチャートの表示

チャート画面上で右クリックするとサブメニューが開きます。「テクニカルチャート」を選択すると、表示可能なテクニカルチャートの一覧が表示されます。「表示したいテクニカルチャート名」を選んで左クリックしてください。



マーケットスピードで表示可能なテクニカルチャート

チャート名	表示項目	計算期間(初期値)			概要と基本的な見方
		日足	週足	月足	
RSI1、2 (Relative Strength Index) 相対力指数	RSI	9日	9週	9カ月	一定期間の株価変動に対する上昇幅の割合を計算したもの。1は当日を含まない過去N日間の平均値上り率と平均値下り率を求め、最後に当日の値上り・値下りを加味した平均値をもとに数値が算出されます。2は当日を含みます。一般的に2の方が広く使われている。基本の見方は1・2とも同じで、一般的に70%以上で買われすぎ、30%以下は売られ過ぎといわれる。
ノーマルストキャスティクス (Stochastic Oscillator)	SRV %K	5日	5週	5カ月	一定期間の株価変動に対する現在の株価の位置から相場の相対的な勢いを推計したもの。スローは%Kラインの代わりに%Dを使い、%Dの代わりに%Dの3日間移動平均(slow %D)を使っている。ノーマルの方が頻繁に売買シグナルが出るが「ダマシ」も多いといわれる。オリジナルは楽天証券オリジナルの計算方法で、%K3日間移動平均%Dの3日間移動平均を用いている。一般的に70%以上で高値圏、30%以下で安値圏といわれる。また、安値圏(高値圏)で%Kが%Dを上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。
	SRV %D	3日	3週	3カ月	
スローストキャスティクス (Stochastic Oscillator)	SRV %D	3日	3週	3カ月	
	SRV slow %D	3日	3週	3カ月	
ストキャスティクス(オリジナル) (Stochastic Oscillator)	SRV %K	5日	5週	5カ月	一定期間に、終値ベースで上昇した日数が何%を占めていたかを示す。一般的に80%以上は過熱、20%以下は底入れといわれる。
	SRV %D	3日	3週	3カ月	
	SRV %KR	3日	3週	3カ月	
	SRV %DR	3日	3週	3カ月	
サイコロジカルライン	サイコロジカルライン	12日	12週	12カ月	一定期間に、終値ベースで上昇した日数が何%を占めていたかを示す。一般的に80%以上は過熱、20%以下は底入れといわれる。
DMI (Directional Movement Index) 方向性指数	-DI	14日	14週	14カ月	当日の高値、安値、前日の高値、安値、終値などから+DI(正の方向性指数)、-DI(負の方向性指数)、ADX(トレンドの強弱指数)を算出したもの。一般的にADXが上向きである時に、+DIが-DIを上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。
	+DI	14日	14週	14カ月	
	ADX	9日	9週	9カ月	
RCI (Rank Correlation Index) 順位相関係数	RCI(1本目)	9日	9週	9カ月	株価の時間推移と価格水準にそれぞれ順位をつけ、その相関関係を指数化したもの。期間中継続して株価が上昇すれば100に近づき、継続して下落すれば-100に近づく。一般的に+80以上で高値圏、-80以下で安値圏といわれる。安値圏(高値圏)で短期線が長期線を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。
	RCI(2本目)	27日	27週	27カ月	
MACD (Moving Average Convergence/Divergence)	MACD	12日 26日	12週 26週	12カ月 26カ月	2本の平滑平均(直近の株価により大きなウエイトをかけて計算した平均値)を使用する。MACD(12単位平滑平均-26単位平滑平均)とシグナル(MACDの9単位移動平均)の2本の線の水準やクロスの仕方から判断する。一般的に安値圏(高値圏)でMACDがシグナルを上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。
	シグナル	9日	9週	9カ月	
ボリュームレシオ1、2	ボリュームレシオ	25日	25週	25カ月	一定期間の株価下降日の出来高合計に対する株価上昇日の出来高合計の割合。一般的に1では450%以上で高値圏、70%以下は安値圏。2では80%以上で高値圏、20%以下は安値圏といわれる。
株価移動平均乖離線	乖離線(1本目)	25日	25週	25カ月	ある期間の移動平均株価と現在の株価がどれだけ乖離しているかをグラフ化したもの。一般的に乖離が上方、下方に極端に拡大した場合は強気、もしくは弱気一色の相場展開となっていることが多い。
	乖離線(2本目)	75日	75週	75カ月	
レシオケータ (個別チャートのみ)	レシオケータ	-			日経平均株価に対する個別銘柄株価の割合を計算したもの。一般的にレシオケータチャートの向きの転換が売買ポイントであるといわれる。
強弱レシオ	Aレシオ	26日	26週	26カ月	一定期間の株価上昇エネルギーの合計と下落エネルギーの合計の割合を計算したもの。Aレシオは当日の始値を基準とし、Bレシオは前日の終値を基準として算出している。一般的に各レシオが底値圏(天井圏)で株価の下落(上昇)に逆行して上昇(下落)し始める時は買い(売り)シグナルといわれる。
	Bレシオ	26日	26週	26カ月	
ボリンジャーバンド	TP移動平均 TP移動平均±σ TP移動平均±2σ TP移動平均±3σ	25日	26週	9カ月	一定期間の標準偏差にもとづいた株価レンジを移動平均株価の上下にバンドとして描く。統計学ではデータが正規分布している場合、±σ(平均値±標準偏差)のなかにデータが入る確率は約68%、±2σ(平均値±標準偏差×2)のなかにデータが入る確率は95%、±3σ(平均値±標準偏差×3)のなかにデータが入る確率は99%であることが知られており、それを活用している。一般的にバンドが広いところはボラティリティが高く、バンドが狭いところはボラティリティが低いことを示す。バンドをはずれた数値を異常値として売買の判断をおこなう。

チャート名	表示項目	計算期間(初期値)			概要と基本的な見方
		日足	週足	月足	
パラボリック	ロング	-			マーケットの状況が変わる「転換点」を設定しておき、上昇トレンドの時には買い建玉を保有し続け、転換点で買い建玉を決済(もしくは売り建玉を保有)する際に用いるテクニカル指標。転換点のことをSAR(ストップ&リバース)と呼び、それをつないだ形状が放物線状なので、パラボリック(放物線)と呼ばれます。一般的にパラボリックが上昇しているとき(SAR-L)にローソク足が上から下に突き抜けたら売りのシグナル、パラボリックが下降しているとき(SAR-H)にローソク足が下から上に突き抜けたら買いのシグナルと言われています。
	ショート				
逆ウォッチ曲線	株価移動平均 出来高移動平均	25日	25週	25カ月	株価移動平均を縦軸、出来高移動平均を横軸にとり、チャート化したもの。一般的な株価変動では曲線が反時計周りに動くことから、株価と出来高のチャートの動きと現在値の位置から売買の判断をおこなう。
新値足	陽転値 陰転値	-			一定の価格変化がなければチャートが更新されない不規則時系列チャート。陰線(陽線)から陽線(陰線)に変わることを陽転(陰転)という。一般的に陽転(陰転)してから2本目の陽線(陰線)が買い(売り)シグナルだといわれる。
ポイント&フィギュア	売転換値 買転換値	-			一定の価格変化がなければチャートが更新されない不規則時系列チャート。チャートパターンによる売買サイン、トレンド分析、カウンティングによる目標値の算出など、見方は多彩で、これらを総合的に見て売買判断をおこなう。もっとも単純な見方としては、2列前の×(○)を上(下)に抜けたら買い(売り)のシグナルといわれる。また、トレンドを読み取り、そのトレンドを×(○)が下(上)から上(下)に突き抜けたら買い(売り)のシグナルであるといわれる。
価格帯別出来高	株価移動平均 価格帯別出来高	-			表示された期間内の出来高が、それぞれの終値ベースの価格帯に分けて表示されている。一般的に出来高が多い価格帯は、上値(下値)の抵抗帯(支持帯)となるといわれる。
一目均衡表	転換線	9日	9週	9カ月	一目山人が考案したチャート分析方法。5種類の線を引き、これらの位置関係を総合的に見て売買判断をおこなう。一般的に転換線が基準線を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。また、基準線の方向性により中期的なトレンドを判断する。先行スパン1と先行スパン2で囲まれた部分を「雲」と呼び、その「雲」とローソク足の位置関係により売買判断をおこなう。遅行スパンがローソク足を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。このほかにも「波動」や「値幅観測」といった分析方法がある。
	基準線	26日	26週	26カ月	
	先行スパン1	(転換線+基準線)÷2			
	先行スパン2	52日	52週	52カ月	
	遅行スパン	当日の終値を26日(週・月)前に移動させたもの			
インプライドボラティリティ (Implied Volatility) (オプションチャートのみ)	インプライドボラティリティ	-			ボラティリティとは原資産価格(日経225など)の変動(ぶれ)の平均値で、年率で表示される。IVは「マーケットで現実についているプレミアムをブラックショールズモデルに代入し、方程式を逆算して求めたもの」で、マーケット参加者が今後の相場変動をどのように考えているかという指標となる。一般的にIV=21.0%の場合、相場参加者は今後の相場変動率が年率換算で21.0%だと考えていると考えられる。また、原資産価格の変動幅が大きい(小さい)ほど、ボラティリティは高く(低く)なり、ボラティリティが高い(低い)ほど、オプション価格(プレミアム)は高くなる。オプションの買方はIVが増加する局面で買い、売方はIVが低下する局面で売るのが基本的な戦略となる。
デルタ (オプションチャートのみ)	デルタ	-			日経平均株価が1円動く、そのプレミアムがいくら動くかを示す値。デルタ=0.48のとき、日経平均株価が100円動くとき当該銘柄のプレミアムは48円程度動くことになる。デルタはコールで0~1、プットで-1~0の範囲で動き、ディーフィンザマネーになるほどデルタは1(プットの場合は-1)に近づく。
フィボナッチ (フィボナッチリトレースメント)	フィボナッチライン	-			相場は前の動きに対しある一定の比率で押し(戻し)の動きすることがある。その相場の押しや戻りの目標価格を推測する手法がフィボナッチ分析。よく用いられる数値は、61.8%、50%、38.2%で、強いトレンドの場合、最小の戻し38%前後、弱いトレンドの場合は62%前後が節目となる。

テクニカルチャートの見方について、もっと詳しく知りたい方は・・・

「マーケットスピード」のオンラインヘルプで各テクニカルチャートの見方や、算出方法について解説しています。

ヘルプ

▶ 操作説明編

▶ その他機能


▶ 汎用チャート出力指標

ヘルプ


▶ 活用編

▶ チャート情報の見方

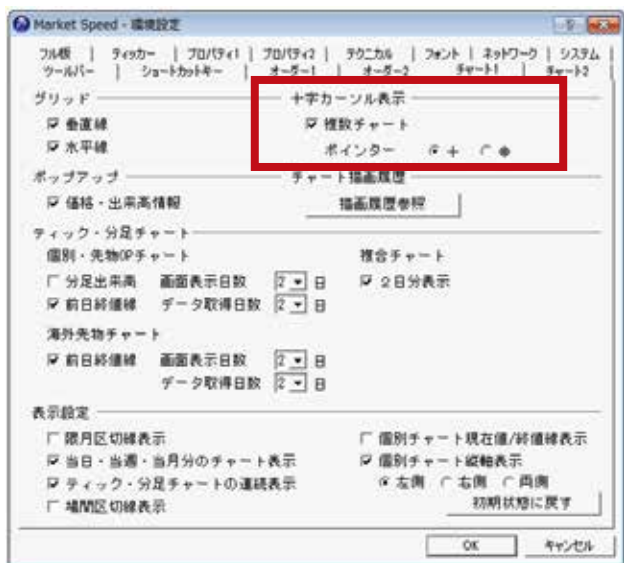
チャート十字カーソル機能

「チャート十字カーソル機能」を活用すれば、指定の座標の「株価4本値・出来高」をワンタッチで表示することができます。画面の  アイコンをクリックすると、画面上に白い十字線があらわれますので、数値データを確認したい座標までカーソルを動かしてください。十字線の動きにあわせて、画面右上に株価4本値と出来高数値が表示されます。



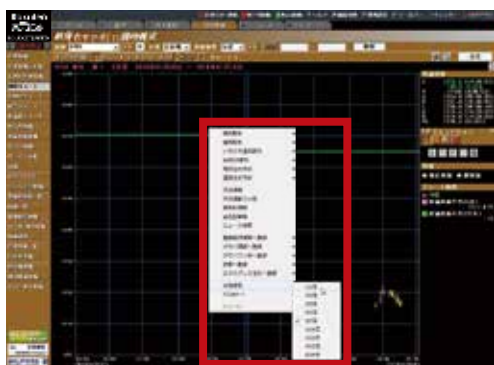
チャート十字線を消したい時は、再度  アイコンをクリックしてください。

環境設定の「チャート1」>「複数チャート」にチェックを入れると、十字線が複数のチャートにまたがって表示されます。また、十字線の中心部分のポインタの形状を変えることもできます。



分足期間の切り替え

分足チャートの期間設定（1分足～60分足）の切り替えは、分足チャートを表示中、右クリックのサブメニューから変更が可能です。



複合チャート

「複合チャート」は、複数の株価チャートを重ね合わせ銘柄の比較や検討ができる機能です。現物株だけでなく、日経225やTOPIXといった株価指数や先物（期近、期先、各限月）、日経225のオプション（コール、プット）が選択できます。株価を任意の日付で指数化する「指数化チャート」と、価格差をそのまま表示する「スプレッドチャート」の両方で表示可能です。それぞれ「テック」「分足」「日足」「週足」「月足」で比較することができます。日足以上のチャートは比較期間の指定を指定することができるので、知りたい情報に合わせて複合チャートをカスタマイズすれば、さまざまな視点で銘柄から分析するのに役立ちます。

指数化チャート

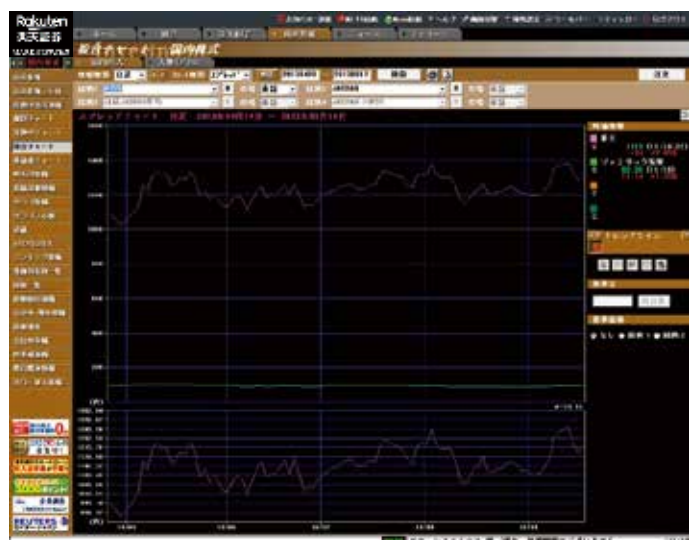
ローカルメニュー「複合チャート」をクリックし、「情報種類」「チャート種類」を「▼」で選択後、「期間」を指定（デフォルトは100日）し、指数化したい銘柄を入力して「検索」ボタンをクリックすると指数化チャートが表示されます。



指数化したチャートでは、価格帯が大きく異なる複数銘柄の株価を「運動性」や「相関性」といった視点で分析することができます。

スプレッドチャート

「チャート種類」を「▼」で「スプレッド」を選択し、比較したい2銘柄を入力、「検索」ボタンをクリックすると、スプレッドチャートが表示されます。



「スプレッドチャート」は、複数銘柄の「価格差」に注目した分析に向いており、指数化チャートでは差異がわかりにくいような、同じ価格帯にある銘柄の運動性を調べる際に有効です。

銘柄リストをつくって 株価や発注タイミングをリアルタイムにウォッチ

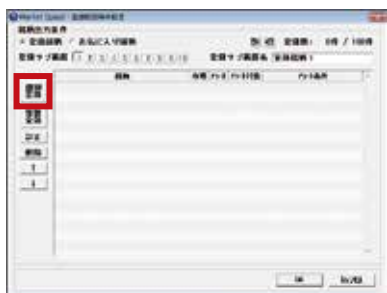
登録銘柄情報

登録銘柄(個別銘柄登録)

①銘柄登録情報には、1ページにつき、最大100銘柄まで合計で10ページまで登録が可能です。「登録銘柄情報」をクリックし、「条件設定」ボタンをクリックしてください。★のアイコンをクリックすると、WebやiSPEEDで登録したお気に入り銘柄を表示することができます。

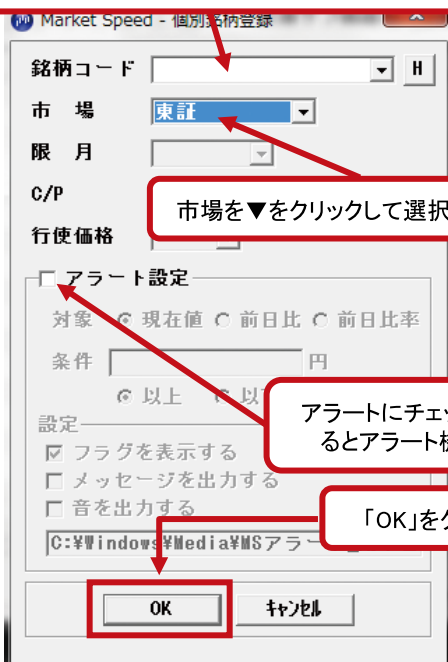


②「個別登録」をクリックしてください。



③「銘柄コード(漢字もしくは全角カナの銘柄名でも可)」を入力し、市場を選択して「OK」をクリックすると、「登録銘柄条件設定画面」に登録されます。

銘柄コードは半角英数で、銘柄名の場合は全角カタカナもしくは漢字で入力



※「アラート設定」にて登録した株価条件に達すると、「フラグを表示する」、「メッセージを出力する」、「音を出力する」の中から選択した告知方法でお知らせいたします。

④登録銘柄条件設定画面への登録が完了したら、「OK」をクリックすれば銘柄登録は終了です。

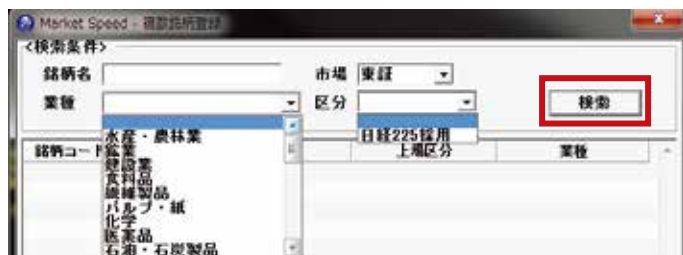


銘柄登録(複数登録)

①銘柄登録条件設定画面で「複数登録」をクリックしてください。



②銘柄名、業種、市場、日経225採用銘柄など、検索条件となる項目を選択の上、「検索」をクリックしてください。



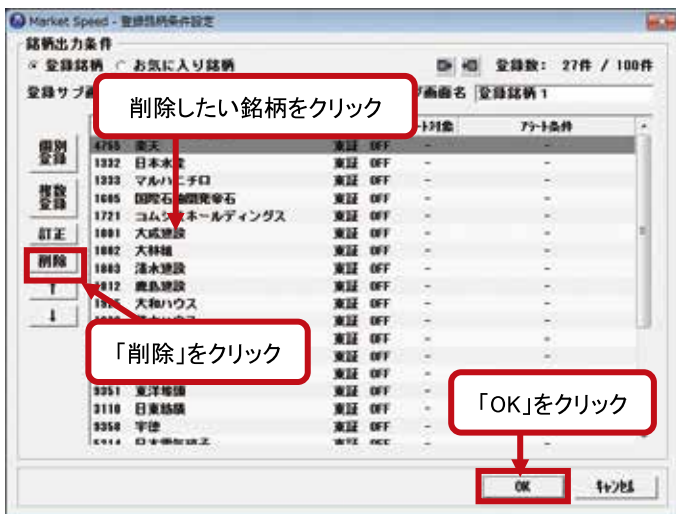
③表示された検索条件を満たす銘柄一覧の中から、「Ctrl」キーを押しながら登録したい銘柄を選択し、「OK」、登録銘柄条件設定画面で「OK」をクリックして登録は完了です。



※登録したい銘柄が連続している場合は登録したい最初の銘柄を選択した後、「shift」キーを押しながら、最後の銘柄をクリックすれば、間に挟まれた全ての銘柄が選択されます。

登録銘柄の削除

削除したい銘柄を左クリックで選択し、「削除」ボタンをクリック、最後に「OK」をクリックすれば、削除は完了です。



表示項目の削除

不要な表示項目を削除してカスタマイズすることができます。画面上のどこかで右クリックし、「プロパティ」、「削除」、削除したい項目を選択して左クリックすると、選択された項目が削除されます。



表示項目の並びかえ(ソート)

「時系列情報」「登録銘柄情報」「ザラバ情報」「銘柄動向速報」「立会外・場外情報」「売建可能銘柄一覧」などの画面では、表示項目を指定して、「降順」「昇順」に銘柄を並びかえる(ソート)することができます。



項目名をクリックしてください。登録された銘柄が、その項目内容について昇順(小さい順)に並べかわります。もう一度クリックすると、降順(大きい順)に並べかわります。さらにもう一度クリックすると、当初登録した順に戻すことができます。



列幅の調整

表示幅も自由にカスタマイズできます。変更したい列とその隣の列の境界線にカーソルを近づけるとカーソルが両向き矢印に変化するので、そこで境界線をドラッグすれば表示幅が変化します(ドラッグのかわりにダブルクリックすれば、自動的に整形されます)。

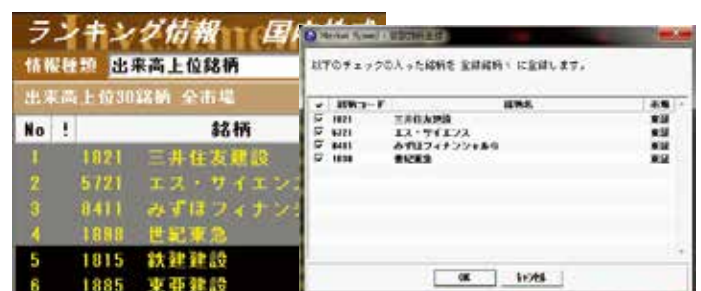


投資情報画面からの簡単登録方法

「ランキング情報」や、「業種別指数一覧」などの画面で右クリックを押すとサブメニューから「登録銘柄情報へ登録」が選択できます。あとは、指定のサブ画面を選べば登録は完了です。



「ランキング情報」「業種別指数一覧」「銘柄動向速報」などのリスト形式の画面では、「Ctrl」、「Shift」キーを使って複数銘柄の同時登録も可能です。



ザラバ情報

【注】「ザラバ情報」ではローカルメニューが自動的に隠れます。マウスを画面左端に近づけると、ローカルメニューが再表示されます。
★のアイコンをクリックすると、WebやiSPEEDで登録したお気に入り銘柄を表示することができます。

ザラバ情報1

「ザラバ情報1」は、画面左に登録した銘柄一覧の個別銘柄をダブルクリックすると画面右に詳細情報が表示されます。1画面に100銘柄まで登録可能です。

詳細をチェックしたい銘柄を選択してダブルクリック



チャート画面上を右クリックして、テクニカルチャートの表示切替ができます。

ザラバ情報2、ザラバ情報3

ザラバ情報2.3は、株価ボードのように複数の銘柄を1画面で表示することができます。ザラバ情報2では50銘柄を、ザラバ情報3では10銘柄を画面の大きさに応じて折り返し表示、それぞれページを切替えて100銘柄表示可能。さらにそれぞれ10画面ずつ保存しておくことができます。ザラバ情報3は登録銘柄数が少ないものの、より詳しい板情報など、詳細な情報を見ることができます。



ザラバ情報2

ザラバ情報3

ザラバ情報4

「ザラバ情報4」は「ザラバ情報2」に「スーパーquick注文」機能がついたモードです。1画面に100銘柄まで登録可能です。



ザラバ情報5

「ザラバ情報5」は、従来の「ザラバ情報3」に「マイページ」の要素をプラスし、画面レイアウトを自由に編集できます。もちろん「スーパーquick注文」に対応しているため、発注タイミングをはかるのに最適です。1画面に9銘柄まで登録可能です。



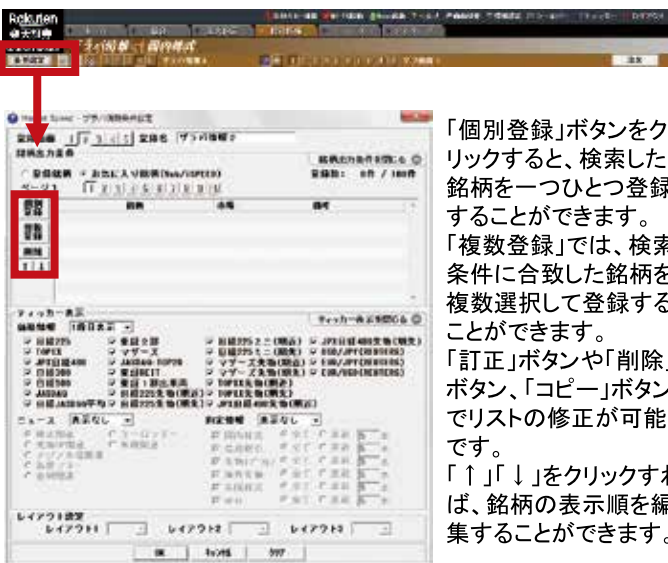
「ザラバ情報5」の情報画面には、表示切り替えボタンがついています。クリックするとチャートやニュースなど、お客様が設定した情報に切り替わります。

画面右上のボタンをクリックすると、登録したすべての銘柄を一括で切り替えることができます。

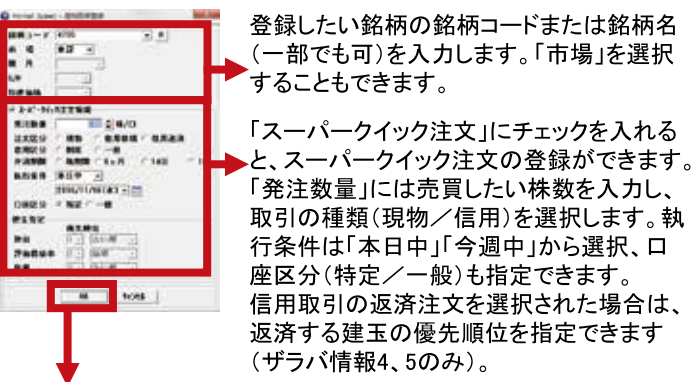


条件設定(個別銘柄登録)

「条件設定」ボタンをクリックすると、「ザラバ情報条件設定」画面が開きます。



「個別登録」ボタンをクリックすると、検索した銘柄を一つひとつ登録することができます。「複数登録」では、検索条件に合致した銘柄を複数選択して登録することができます。「訂正」ボタンや「削除」ボタン、「コピー」ボタンでリストの修正が可能です。「↑」「↓」をクリックすれば、銘柄の表示順を編集することができます。

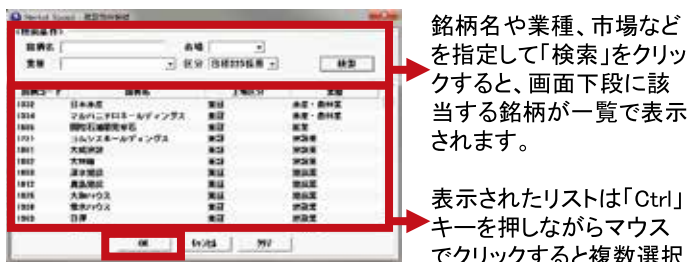


登録したい銘柄の銘柄コードまたは銘柄名(一部でも可)を入力します。「市場」を選択することもできます。

「スーパーquick注文」にチェックを入れると、スーパーquick注文の登録ができます。「発注数量」には売りたい株数を入力し、取引の種類(現物/信用)を選択します。執行条件は「本日中」「今週中」から選択、口座区分(特定/一般)も指定できます。信用取引の返済注文を選択された場合は、返済する建玉の優先順位を指定できます(ザラバ情報4、5のみ)。

登録が終わったら「OK」をクリックします。

条件設定(複数銘柄登録)



銘柄名や業種、市場などを指定して「検索」をクリックすると、画面下段に該当する銘柄が一覧で表示されます。

表示されたリストは「Ctrl」キーを押しながらマウスでクリックすると複数選択ができます。

登録が終わったら「OK」をクリックします。

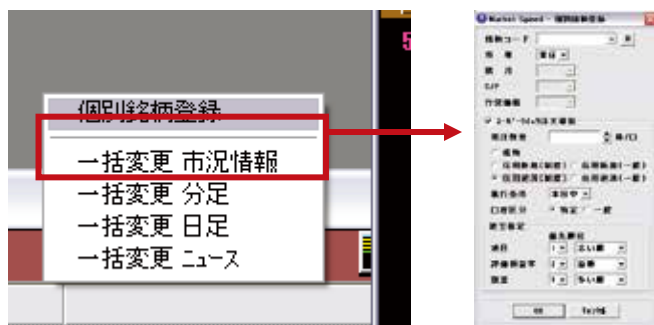
投資情報画面からの簡単登録

「ランキング情報」や、「業種別指数一覧」などの画面で右クリックを押してサブメニューから「ザラバ情報へ登録」を選択してください。ザラバ情報種類・サブ画面名を選べば登録完了です。



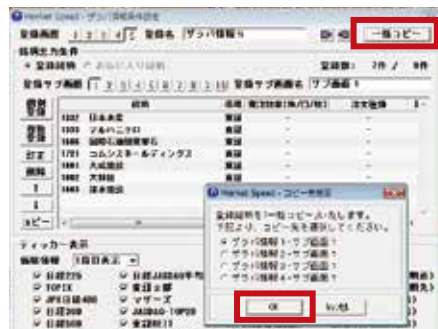
右クリックで登録(ザラバ情報5画面のみ)

灰色の画面上で右クリックをすると「個別銘柄登録」・「一括変更機能」が表示されます。「個別銘柄登録」をクリックすると登録画面がポップアップします。



登録銘柄の一括コピー

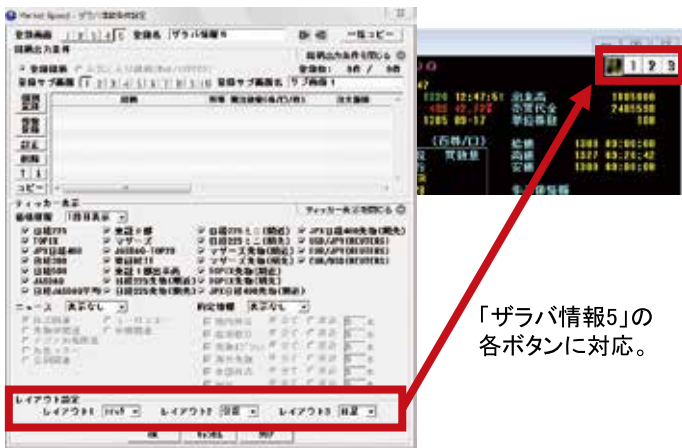
「ザラバ情報」のページに登録した銘柄のリストを、ほかの「ザラバ情報」画面にコピーすることができます。「ザラバ情報条件設定」画面の「一括コピー」をクリック。コピー先を選択して「OK」をクリックしてください。



「ザラバ情報3」「ザラバ情報5」へのコピーは、登録銘柄数が9銘柄以下の場合に可能です。

レイアウト設定(ザラバ情報5)

「ザラバ情報5」では、表示切替ボタンにより画面の切り替えが可能です。



「ザラバ情報5」の各ボタンに対応。

この設定例では、[1]をクリックすると、トヨタ自動車の分足チャート、[2]をクリックすると日足チャート、[3]をクリックするとニュースが表示されます。
※レイアウト設定は「ザラバ情報5」のみ設定可能です。

「登録銘柄情報」「ザラバ情報」に登録したデータをほかのパソコンに移すには？

登録データの「エクスポート／インポート」機能を使えば、「登録銘柄情報」「ザラバ情報」に登録した銘柄のデータを簡単に移し替えることができます。パソコン買い替えの際や、複数のパソコンで「マーケットスピード」を使いたい場合などに便利です。

登録データの保存(エクスポート)

「登録銘柄情報」または「ザラバ情報」の「条件設定」ボタンをクリックしてください。

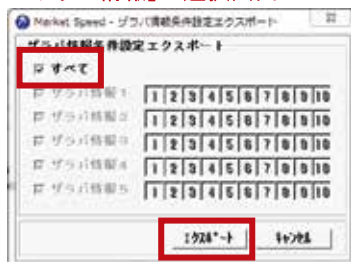
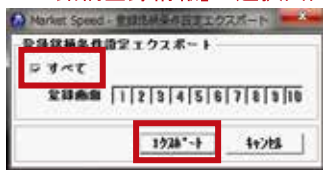


「エクスポート」ボタンをクリックしてください。



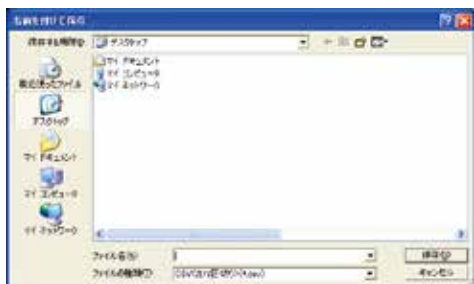
すべての登録データを移し替えたい場合は「すべて」が選択されていることを確認して、「エクスポート」をクリックしてください。

「銘柄登録情報」の選択画面 「ザラバ情報」の選択画面



「すべて」のチェックを外せば、個別の登録ページを選んでデータをエクスポートできます(複数選択可)。

登録データをデスクトップなど、任意の場所に保存します。ファイル名はわかりやすい好きな名前前で保存してください。



データの復元(インポート)

登録データをほかのパソコンに移し替える場合、エクスポートで作成したファイルをフロッピーディスクなどを使い、移し替える先のパソコンにあらかじめ保存しておきます。

「インポート」ボタンをクリックしてください。



復元(インポート)したい登録データを選択して、「開く」をクリックしてください。



確認のメッセージが表示されるので、よろしければ「はい」をクリックしてください。インポートした「登録銘柄情報」または「ザラバ情報」の画面を開いて、正しく移し替えができたか、確認します。



データをエクスポート・インポートするときの注意

「登録銘柄情報」「ザラバ情報」のそれぞれの画面から操作してください。両方のデータを同時に作業することはできません。「登録銘柄情報」→「ザラバ情報」、またはその逆への移し替えはできません。また、移し替えたデータは元の登録ページと同じページにコピーされます。

スピードへの原点回帰。

スーパーquick注文(「ザラバ情報4」「ザラバ情報5」)

「スーパーquick注文」とは、「ザラバ情報4」「ザラバ情報5」に登録した銘柄に売買注文の「数量」や「執行条件」をあらかじめ登録しておき、株価の「板情報」を見ながら、タイミングよくかつ素早く注文を執行することができる「マーケットスピード」の新機能です。最短2回のクリックという画面操作で発注できるため、一瞬のタイミングが投資結果を左右するアクティブ・トレーダーにとっては欠かせない機能になるでしょう。

スーパーquick注文の概要



板をダブルクリックすると、売買の別と価格が確定し、確認画面が開きます。「執行」をクリックすると直ちに注文が執行されます。

個別銘柄登録の画面が表示されます。スーパーquick注文の内容や銘柄をここから変更することができます。

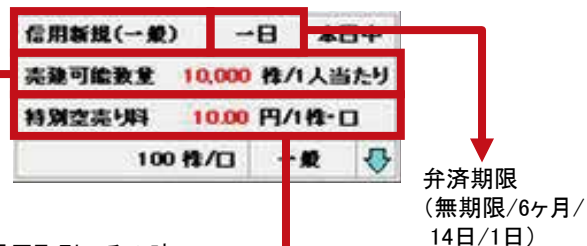
スーパーquick注文の登録方法

「スーパーquick注文」はザラバ情報4またはザラバ情報5に個別銘柄登録する際に、注文内容をセットできます。



注文区分を選択します。信用取引を選択した場合は、信用区分と弁済期限を入力します。

スーパーquick注文の登録内容の確認



一般信用取引でその時点で新規売建ができる1人当たり上限数量です。発注上限は、売建可能数量以内かつ、お客様の新規建余力の範囲内で可能です。

一般信用(1日)取引の新規売建の約定時に必要な費用です。1株当たりの金額です。

弁済期限
(無期限/6ヶ月/
14日/1日)

スーパーquick注文の登録内容の修正

ををクリックすると、スーパーquick注文の設定画面が開きます。ザラバ情報4、5では、設定画面を開くと矢印がピンク色に変わります。



銘柄の変更ができます。先物オプションについてもここから選択できます。

発注数量、注文区分、信用取引を選択した場合は、信用区分と弁済期限、執行条件(本日中/今週中/期間指定/寄付/引け/大引不成)、口座区分(特定口座/一般口座)の指定できます。

信用取引の返済注文を選択された場合、返済する建玉の優先順位を指定できます。

設定が終わったら「OK」をクリックします。

「スーパーquick注文」の活用例(ザラバ情報5の場合)

最大9銘柄表示で銘柄を広くカバー

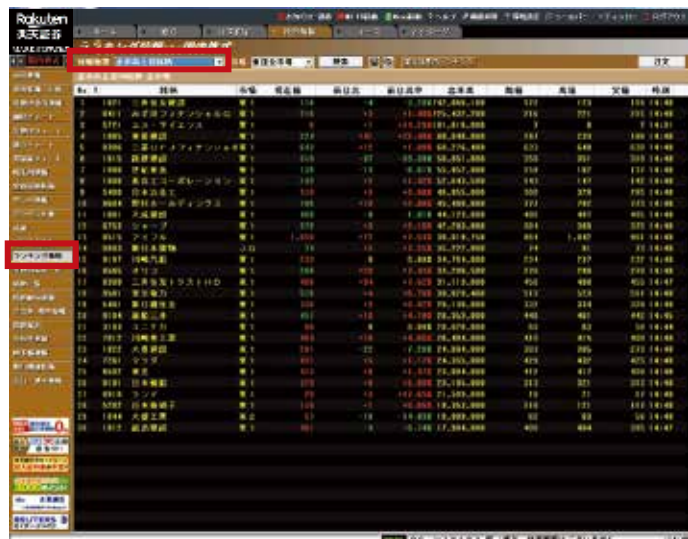


「板情報」+「分足チャート」+「ニュース」の組み合わせでデイトレード仕様の画面に

「ランキング情報」「業種別指数一覧」「銘柄一覧」「銘柄動向速報」を使って、「今日動いている注目銘柄」を素早く発掘！

ランキング情報

ローカルメニュー「ランキング情報」をクリックして、「情報種類」を「▼」をクリックして選択します。値上(下)がり率・配当利回り・出来高乖離率など、27種類から選ぶことができます。



「市場」を「▼」をクリックして選択し、「検索」ボタンをクリックするとランキングが表示されます。

右クリックからサブメニューの「注目銘柄としてチェック」を選ぶことで、3色の“！”を目印としてつけることができます。

業種別指数一覧

グローバルメニュー「投資情報」→ローカルメニュー「業種別指数一覧」をクリックします。



画面の上段に指数の一覧が表示されます。指数をダブルクリックすると、指数の構成銘柄が下段に表示されます。

下段の個別銘柄をダブルクリックすると現物買い注文画面が起動します。

上段の一覧は、表示項目をクリックすると、表示順序がソートします(下段はソートしません)。個別銘柄の表示を最初のページ、前のページ、次のページ、最後のページに送ります。

【使い方】上段の業種別指数を前日比率でソートし、今日値上がりしている業種のなかから、株価の上昇が遅れている銘柄を探す、といった活用が考えられます。

銘柄一覧

グローバルメニュー「投資情報」→ローカルメニュー「銘柄一覧」をクリックします。ザラバ情報と同様に、ローカルメニューは自動的に隠れます。



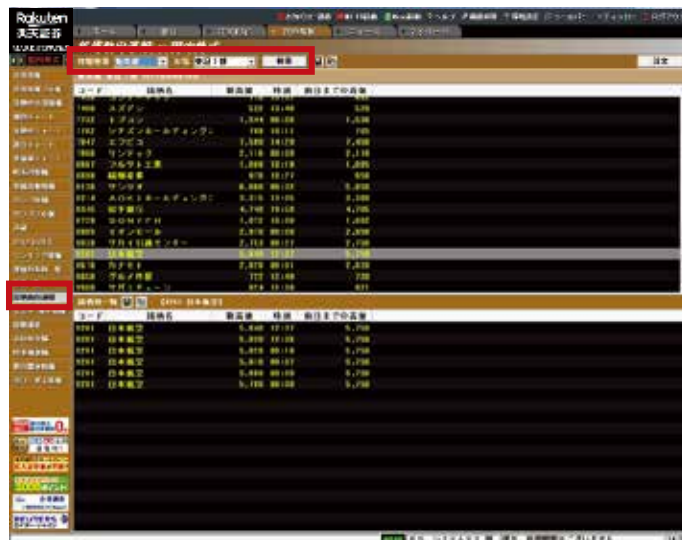
銘柄と市場を指定して、「検索」をクリックすると、指定した銘柄コードからコード順に銘柄の一覧が表示されます(画面左側)。左右の方向ボタンを押すと、30銘柄ずつリストのページが送られます。銘柄一覧の個別銘柄をダブルクリックすると画面右側に詳細情報が表示されます。

【使い方】ページ送り機能を使って、全銘柄の現在値と値上がり・値下がり状況を素早く調べることができます。気になる銘柄があったら、ダブルクリックで詳細情報を確認！一覧はコード順に並んでいるので、業種ごとのまとめりとして株価を一覧する使い方も可能です。

【注】市場で「全市場」を選択すると、複数市場に上場している銘柄は、両方の情報が表示されます。

銘柄動向速報

ローカルメニュー「銘柄動向速報」をクリックして、「情報種類」を「▼」をクリックして選択します。「ストップ高・安、特別買(売)気配、新高(安)値、大口約定」などから選ぶことができます。



「市場」を「▼」をクリックして選択し、「検索」ボタンをクリックすると上段に銘柄一覧が、下段に詳細が表示されます。

板発注機能、武蔵一フル板®(登録商標 第5307382号)表示に対応

注文に必要なすべての内容を一画面に搭載!

- ① ランキング情報やお客様が登録した銘柄など、自由に銘柄リストをお選びいただけます!
- ② ドラッグ&ドロップでダイレクトに発注(訂正・取消)できる板発注機能を搭載しました!
- ③ 注文状況、建玉情報、テクニカルチャートなど、必要な情報をご覧いただけます!

銘柄一覧の銘柄をダブルクリック or ドラッグ&ドロップ!
右の板発注画面、左下段の市況情報、右下段の照会機能等の各画面の情報がダブルクリックもしくは、ドラッグ&ドロップした銘柄の情報に更新されます。

銘柄一覧表示
「武蔵登録銘柄」(「条件設定」などから登録可能)に加えて、「ランキング情報」や「銘柄動向速報」が表示できます。

銘柄の表示
表示したい銘柄名か銘柄コードを入力してください。検索ボタンをクリックすると、各画面の情報が、指定した銘柄の情報に更新されます。

板発注!
左右のドックから、注文したい株数をドラッグして、注文したい価格のところにドロップ!
お客様のご注文が板に載ります。また、右クリックすることで逆指値注文も発注可能です。

まとめ板!
お好きな「刻み」を指定していただき、指定していただいた「刻み」で板の気配数量を合計して表示することができます。
詳しくはP.29をご覧ください!

The screenshot displays the Rakuten Securities trading platform interface. It features several key components:

- Top Panel:** Navigation tabs for Home, Orders, Information, News, and My Page. A search bar is visible.
- Market Data Table:** A table listing various securities with columns for No., Name, and Market.
- Order Entry Panel:** A central area for entering orders, including fields for quantity (100, 200, 500, 1000, 2000, 5000) and price. It includes buttons for 'Sell Order' (売注文) and 'Buy Order' (買注文).
- Market Information Panel (Bottom Left):** A detailed view for a specific stock (4755 楽天 東証1部 貸借), showing current price, volume, and other financial metrics.
- Technical Chart (Bottom Right):** A candlestick chart for the selected stock, showing price movement over time.
- Callouts:** Blue arrows point from text boxes to specific UI elements:
 - From the top-left text box to the market data table.
 - From the top-middle text box to the search bar.
 - From the top-right text box to the order entry panel.
 - From the middle-right text box to the 'まとめ板' (summary board) area.
 - From the bottom-left text box to the market information panel.
 - From the bottom-right text box to the technical chart.

市況情報・四季報

基本的な市況情報と四季報のデータをボタン一つで切替えて表示することができます。市況情報の過去5分出来高は、過去5分間の歩み値を「上昇(↑)」「変わらず(→)」「下落(↓)」の3種類に分け、5分単位で合算した出来高を表示します。マウスオーバーし、フォントサイズの「大・中・小」の変更が可能です。

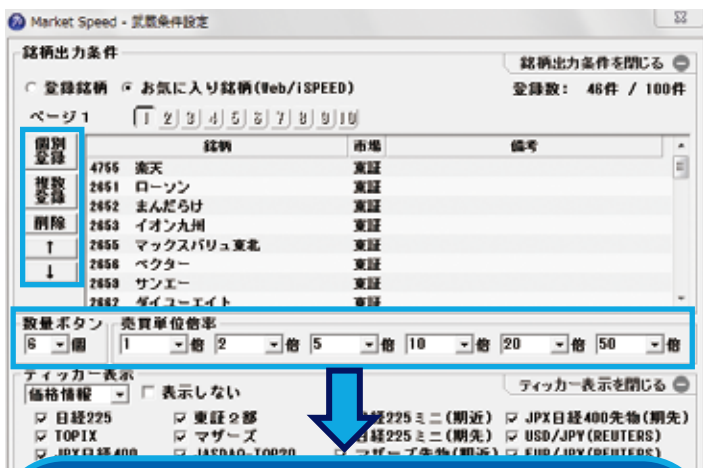
画面切替機能を搭載!

選択中の銘柄に関する「注文照会」「約定照会」「保有銘柄」「チャート(ティック・分足・日足・週足・月足)」「ニュース」の各種情報がプルダウンメニューで瞬時に切り替え可能(信用口座をお持ちの場合は「建玉一覧」も表示)。



① 条件設定

ザラバ情報と同じように、お好きな銘柄を「条件設定」からご登録できます。(1登録サブ画面に100銘柄まで)
(個別銘柄登録・複数銘柄登録の方法については、P28の武蔵銘柄登録方法のページをご参照ください)



数量ボタン/売買単位倍率

武蔵ドックの株数ボックスに表示される数量ボタンの個数を「0」～「6」個まで選択できます。売買単位倍率からは、株数ボックスに表示される注文株数を所定の倍率を使って設定できます。例えば1単元が100株の銘柄に「1倍」「2倍」「5倍」・・・と設定すれば、ドックの売買単位が「100」「200」「500」・・・と表示されます。「500」のボックスを板にドラッグ&ドロップすれば、500株の注文が簡単に発注できます。

② 各余力表示

各余力をご確認いただけます。(信用取引口座開設者は、信用新規建余力、保証金率の状況もご確認いただけます)

こちらの余力表示は、ポップアップで表示されるので、画面上で使用していない部分に移動させて、常時表示しておくことが可能です。

左下の『更新』ボタンをクリックすることで、各項目がクリックした時点の情報に更新されます。

信用取引口座未開設者の余力画面



信用取引口座開設者の余力画面



③ 各取引の種別選択、板検索機能・中心表示



①信用取引口座を開設なさっている場合、画面上部にあるタブで、現物取引、信用取引(制度・一般(無期限・14日・1日))を選択します。



②『歩み値情報』をクリックすることで板発注画面の左側に歩み値が表示されます。また、『取引注意銘柄』をクリックすると、株式分割などの取引注意情報が一覧でご確認いただけます。



③中心値段から離れたところに発注済の注文(ex.逆指値)を確認する場合などに、中心値段と書かれた右側の余白部分に検索したい値段を入力することで、その値段を中心とした価格に画面が移動します。

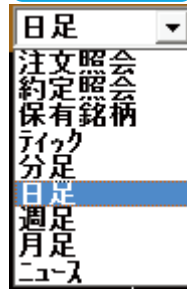


④『中心表示』をクリックすると、表示する板の直近の値段(現在値)を中心値に設定することができる機能です。ワンクリックで、スライダーを自動で中心(初期状態)に戻します。また、『板固定』は、クリックしたタイミングの表示状態から板がズレないようにする機能です。

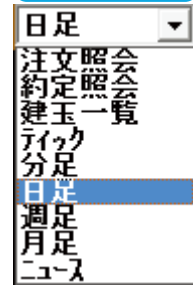


④ 照会画面&画面切替機能

現物取引



信用取引



『注文照会』では、発注した注文内容をご確認いただけます。また、『約定照会』では、すでに約定した注文の詳細をご確認いただけます。

『保有銘柄』(信用取引の場合は、『建玉一覧』)では、保有している銘柄の評価損益等をご確認いただけます。

チャートについては、『ティック』『分足』『日足』『週足』『月足』のチャートを選択してご覧いただけます。

各チャートは、テクニカルチャートにも対応していますので、チャート上で右クリックをして一目均衡表などのテクニカルチャートを選択することも可能です。

また、チャート上部の『レイアウト登録』ボタンより多層チャートを設定いただけます。

詳細は、P11のチャートのレイアウト登録をご参照ください。

また、『ニュース』を選択した場合には、板に表示中の銘柄のニュースをご覧いただけます。

武蔵の便利な使い方

1

「ザラバ情報」や「登録銘柄情報」にすでに登録している銘柄を一括で、武蔵のサブ画面に登録可能です。

【武蔵サブ画面への一括での登録方法】

一番上の銘柄をクリックして選択した後、キーボードの「Shift」キーを押しながら、一番下の銘柄をクリックすれば、画面上の全ての銘柄が選択されます。

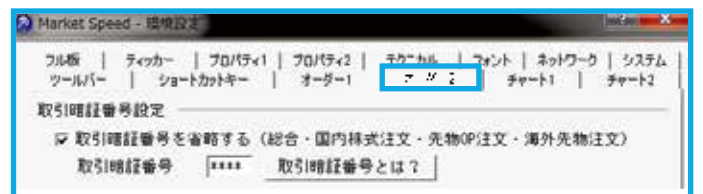
その選択した画面上で右クリックすると、サブメニューが表示されますので、「武蔵へ登録」にカーソルを合わせて、登録したいサブ画面の上でクリックすれば完了です。



2

環境設定の『オーダー2』で、「暗証番号を省略する」にチェックを入れ、お客様の4桁の取引暗証番号を事前に登録しておくこと、注文執行の際に取引暗証番号の入力を省略することができます。

これにより、武蔵の板発注機能の利便性が飛躍的にアップします！





逆指値注文等の情報
を表示する場合は
ここで設定！

逆指値注文等の情報
を表示する場合は
ここで設定！

現物取引の板注文の方法

板注文画面は、右半分が買い注文、左半分が売り注文を指します。まずは、事前に①の「執行条件」と②の「口座区分」を選択します。

- ① 「執行条件」を選択
- ② 「口座区分」を選択

ここでは、買い注文の方法についてご説明します。

右側の『ドック』の中から、注文したい株数のボックスをクリックしたまま(ドラッグ)マウスを操作し、注文したい株価の右側の「買注文」と書かれている列に持っていき、クリックをはずします(ドロップ)。すると、「現物買い注文確認」画面が表示されますので、注文を確認し、間違いがなければ、取引暗証番号を入力して「執行」をクリックします。



上の図例では、500株のボックスをドラッグし、株価1,127円のところまでドロップしているので、注文としては、1,127円で500株の買い注文を出したことになります。

売り注文も、発注方法は買い注文と同様です。

また、『ドック』の中の一番下の株数のボックスには、自由に株数を入力可能です。しかも、上にある株数のボックスを自由入力株数ボックスにドラッグ＆ドロップすることで、入力の手間を省くことも可能です。例えば5,000株のボックスを2回ドラッグ＆ドロップすると10,000株と自動で入力されます。



次に、注文の訂正・取消方法についてご説明します。

板に発注した注文の訂正は、価格の訂正のみ可能です。(株数を訂正する場合には、一旦ご注文を取り消してから再度発注していただくことになります。)

価格を訂正する場合は、「買注文」と書かれている列の、すでに発注済の注文株数の上でクリックしたままドラッグし、訂正したい株価の右側に持っていき、ドロップすると、「訂正現物買い注文確認」画面が表示されますので、訂正内容を確認し、間違いがなければ、取引暗証番号を入力して「執行」をクリックすると完了です。

続いて、注文の取消方法についてご説明します。

価格を訂正する場合と同様に、「買注文」と書かれている列の、すでに発注済の注文株数の上でクリックしたままドラッグし、右側の③の「取消」と書かれた「ゴミ箱」の上にドロップすると、「取消現物注文確認」画面が表示されますので、間違いがなければ、取引暗証番号を入力して「執行」をクリックすると完了です。

また、取消注文に関しては、発注済の注文株数の上で右クリックして、取消注文を選択する方法でもスムーズに取消が可能です。ただし、複数の注文を一度に取り消す場合には、④の「全取消」ボタンが非常に便利です。④の「全取消」ボタンをクリックすると、「取消現物注文確認」画面が表示され、発注中の注文がすべて表示されます。一番左にチェックボックスがあり、発注中の注文すべてにチェックが入った状態になっており、すべて取り消す場合には、間違いがないことを確認し、取引暗証番号を入力して「執行」をクリックすると完了です。

一部、取り消したくない注文がある場合には、チェックボックスのチェックをはずしていただくと、その注文は取消注文から除外されます。⑤の「カラム表示」ボタンをクリックすると、⑥で表示する項目を設定いただけます。(※注文件数、引け数量、注文累計の表示はフル板のみとなっております。ご了承ください。)



信用取引の板注文の方法

信用取引の板注文方法は、基本的には現物取引と同じです。板注文画面は、右半分が買い注文、左半分が売り注文を指します。ただし、信用取引においては、新規建て注文なのか返済注文なのかをあらかじめ設定しておく必要がございます。

「信用新規注文」を選択なさった場合、値段の右側では「新規買建注文」、左側では「新規売建注文」がご利用になれます。「信用返済注文」を選択なさった場合、値段の右側では「買返済注文」、左側では「売返済注文」がご利用になれます。

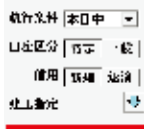
まずは、事前に①の「執行条件」と②の「口座区分」を選択します。

- ① 「執行条件」を選択
- ② 「口座区分」を選択

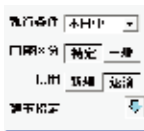
次に、③の「信用新規注文」で使用するか「信用返済注文」で使用するかを選択します。

- ③ 「信用新規注文」か「信用返済注文」を選択

「信用新規注文」を選択すると⑤の灰色の線が赤い線になります。



「信用返済注文」を選択すると⑤の灰色の線が青い線になります。



最後に、信用取引の返済注文をする場合の返済する建玉の優先順位を指定します。

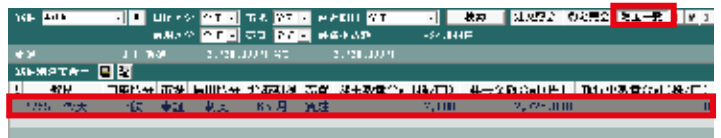
- ④ 返済する建玉の優先順位を指定



まずは、「建日」、「評価損益率」、「数量」の中で優先順位を1～3で指定します。次に、それぞれの項目において、どういった順番にするかの優先順位を選択します。

- 「建日」・・・「古い順」か「新しい順」を選択
- 「評価損益率」・・・「益順」か「損順」を選択
- 「数量」・・・「多い順」か「少ない順」を選択

また、「信用返済注文」には、左右の『ドック』の中から、注文したい株数のボックスをドラッグ＆ドロップする方法と、板注文画面の下に「建玉一覧」画面を表示し、返済したい建玉を選んで、ドラッグ＆ドロップする方法がございます。



※保有建玉の返済注文になりますので、買い建玉は左側の売り注文の板に、売り建玉は右側の買い注文の板に発注してください。

《 参考例 》 買い注文も売り注文も③で「新規」を選択しておき、買いも売りも『ドック』の中から、注文したい株数のボックスをドラッグ＆ドロップすることで、「信用新規注文」を発注できる状態にしておきます。

株価が上がると予測すれば、信用新規買い注文を発注し、株価が下がると予測すれば、信用新規売り注文を発注します。

約定すれば、建玉一覧に建玉が表示されるので、その建玉をドラッグ＆ドロップすることで、簡単に「信用返済注文」を発注することが可能です。(※③で「新規」を選択していても、建玉一覧からドラッグ＆ドロップした場合は「信用返済注文」が発注されます。)

株価の上下動が激しい銘柄を信用取引で、買ったり売ったりする場合に有効です。

登録銘柄(個別銘柄登録)

①武蔵の登録銘柄は、1ページにつき、最大100銘柄まで、合計で10ページ×100銘柄=1,000銘柄まで登録が可能です。銘柄を登録するには、「条件設定」ボタンをクリックしてください。



②「武蔵条件設定」画面で「個別登録」をクリックしてください。



③「銘柄コード(漢字もしくは全角カナの銘柄名でも可)」を入力し、市場を選択して「OK」をクリックすると、「武蔵条件設定」画面に登録されます。

銘柄コードは半角英数で、銘柄名の場合は全角カタカナもしくは漢字で入力



「OK」をクリック

④「武蔵条件設定」画面への登録が完了したら、「OK」をクリックすれば個別銘柄登録は終了です。



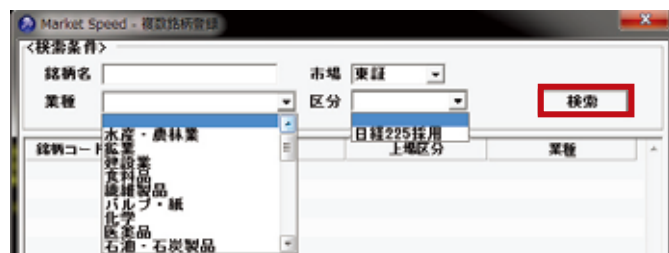
「OK」をクリック

銘柄登録(複数登録)

①「武蔵条件設定」画面で「複数登録」をクリックしてください。



②銘柄名、業種、市場、日経225採用銘柄かどうかといった検索条件となる項目を選択の上、「検索」をクリックしてください。



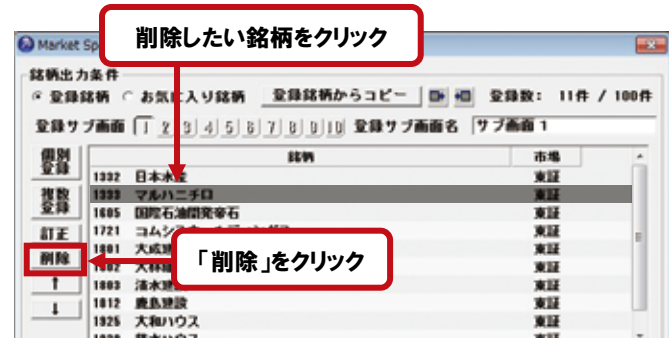
③表示された検索条件を満たす銘柄一覧の中から、「Ctrl」キーを押しながら登録したい銘柄を選択し、「OK」をクリックすると、「武蔵条件設定」画面に登録されます。「武蔵条件設定」画面への登録が完了したら、「OK」をクリックすれば複数銘柄登録は終了です。



※登録したい銘柄が連続している場合は登録したい最初の銘柄を選択した後、「shift」キーを押しながら、最後の銘柄をクリックすれば、間に挟まれた全ての銘柄が選択されます。

登録銘柄の削除

削除したい銘柄をクリックで選択し、「削除」ボタンをクリック、最後に「武蔵条件設定」画面で「OK」をクリックすれば、削除は完了です。



削除したい銘柄をクリック

「削除」をクリック

武蔵が待望のフル板®(登録商標 第5307382号)に対応！ まとめ板も登場し、武蔵でのトレードがさらに便利に！

武蔵フル板をご利用いただくことで、すべての板情報を確認しながらの発注が可能になります。

武蔵が、待望のフル板®(登録商標 第5307382号)に対応！

武蔵フル板をご利用の際は、①「投資情報」⇒②「武蔵」⇒③「板表示形式」の順でご選択ください。

③の板表示形式を選択いただくと、フル板と通常板との切り替えが可能です。



④「カラム表示」をクリックすると、全表示、表示、削除の3項目が表示されます。引け数量、売りまたは買いの累計、売りまたは買いの件数を表示させたい場合は、各項目をクリックして下さい。(3項目の表示は、フル板専用サービスとなっております。ご注意ください。)

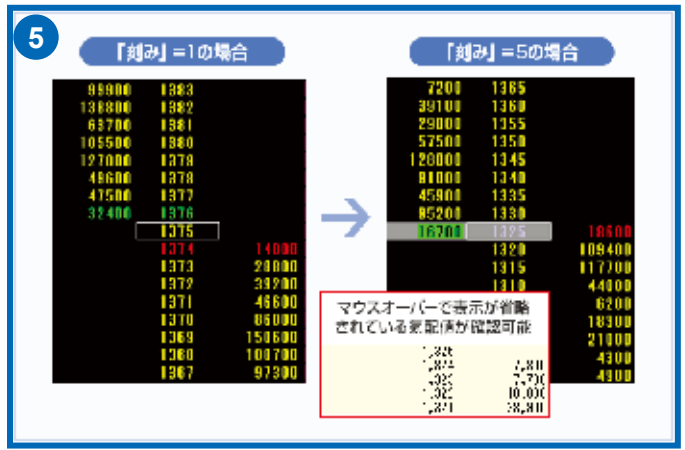
まとめ板で、相場のノイズを消せ！

・まとめ板とは

好きな「刻み」を指定していただき、指定していただいた「刻み」で板の気配数量を合計して表示することができます。

⑤ は、「刻み」が1円の銘柄(図の左側)を5円刻みで表示した例(図の右側)になります。右側の図では、「刻み」を5円ごとに合計した気配数量を表示しております。

⑥ は、5円刻みにまとめた板に発注する際のイメージです。



投資情報

注文確認画面をスキップして、注文発注のタイミングを逃さない！

武蔵画面の左上にあります「条件設定」をクリックし、下図の設定を行うことで、注文確認画面や入力画面を出すことなく、注文を行うことが可能になります！

※設定することで、確認画面等が一切出なくなり、即時の発注となります。
誤発注等には十分ご注意の上、ご使用ください。

投資情報

注文確認画面の表示
 表示する
 表示しない
 ※「オーダー2」で取引暗証番号設定が必要です

ダブルクリック注文の入力画面表示
 表示する
 表示しない
 ※ドックの空欄に設定した銘柄で発注されます

「条件設定」にて、注文確認画面・ダブルクリック注文の入力画面を省略することができます。
 ※上記2つの機能を非表示(省略)にすることでダブルクリックのみで注文可能になります。誤発注には十分ご注意ください。

注文確認画面
 ダブルクリック注文の入力画面

武蔵は、レイアウトだって、自由自在！

武蔵もレイアウトの変更が可能です。フル板にしているのでも板を大きくして見たい場合や、市況情報画面はいらないので、多くの銘柄を表示させたい場合など、レイアウトをお客様のお好みに合わせて変更いただけます。

「分割線」を画面外側までドラッグ

矢印の方向にドラッグすると、左上画面が拡大され、左下画面が縮小される

マイページでの『武蔵(板のみ)』

ミリ秒への挑戦を可能にする、“エクスプレス注文” トレーディングをより高速に、より便利にする発注機能！



✓ひと目で現在の株価、各値段の株数が確認可能
(上下3本の呼値が確認できます)

✓リアルタイムで株価と株数を更新

✓高速性に特化した注文機能を実装

✓ワンクリックで売りも買いも自由自在(※1)

✓マイページに登録すれば、他の機能と組み合わせることが可能

※1 エクスプレス注文機能をご利用いただくためには、事前設定が必要となります。また、確認画面を省略した場合、発注後すぐに約定しますので、ご注意ください。



お気に入りの銘柄が高速発注可能に

よく取引をする銘柄をあらかじめ登録すれば、株価が動いた際にも、すぐに売買することができます。

ワンクリックで注文が執行されるので、発注の際の手間がありません。相場が動いたその時に、注文を出すことができます。

マイページ機能と組合せて、より使いやすく

マイページに登録し、チャートや日経平均先物の市況情報など、他の機能と組み合わせることで、自分の好きなレイアウトを作ることができます。

自分好みのレイアウトを作り、ご自身に最適なトレード環境を構築してください！



1. エクスプレス注文の設定方法(利用許諾への同意)

【1-1】エクスプレス注文画面の表示と利用許諾

①「国内株式」を選択し、②「投資情報」→③「エクスプレス注文」の順にクリックします。



【1-2】エクスプレス注文画面の表示と利用許諾

初回設定時は、利用許諾がポップアップ表示されますので、記載事項をよくお読みいただき、同意していただける場合は⑤のチェックボックスにチェックを入れ、⑥の「OK」をクリックしてください。



2. エクスプレス注文の設定方法(初期設定)

【2】初期設定

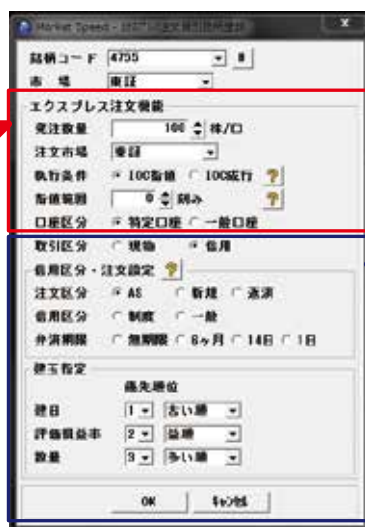
【1-2】の利用許諾に同意後、④のエクスプレス注文画面をクリックするとエクスプレス注文設定画面に遷移します。表示された画面に、発注時の数量、指値や成行の選択、指値の範囲(※1)、口座区分、取引区分、信用取引の場合、信用区分、注文設定(※2)、決裁する際の建玉の優先順位を設定し、「OK」をクリックしてください。この設定は、銘柄を追加した際に全ての注文の初期値として適用される設定ですが、注文画面ごとに個別に設定することも可能です。

(※1)指値範囲

約定を許容する注文の範囲のことです。「エクスプレス注文」は相場の状況により、執行時の最良気配で約定しない場合がございます。あらかじめ、「指値範囲」で、最良気配とどれだけ乖離した約定価額を許容するか、呼び値の範囲をあらかじめ設定してください。(FXIにおけるスリッページに似た機能です)。

《例》

- ・買い注文
(最良売気配・・・10,000円、指値範囲・・・「2」刻み、呼び値の幅・・・10円の場合)
10,000円+20円=10,020円の指値買い注文を執行。
 - ・売り注文
(最良買気配・・・500円、指値範囲・・・「10」刻み、呼び値の幅・・・1円の場合)
500円-10円=490円の指値売り注文を執行。
- 執行条件のIOC指値、IOC成行については、36ページをご参照ください。



(※2)信用区分・注文設定

・「AS」

AS(オートセレクト)を設定している場合、建玉残高に応じて、信用新規/返済が自動的に設定されます。建玉指定を設定することにより、自動的に設定の順番で注文が出されます。より詳しくは、【AS注文の特徴】をお読みください。

・「信用新規」

保有建玉数に関係なく、「売」「買」ボタン(※3)を押した場合、それぞれ、信用新規売り、信用新規買い注文として発注されます。

・「信用返済」

保有建玉数に関係なく、「売」「買」ボタンを押した場合、それぞれ、売返済、買返済注文として発注されます。(建玉を保有していない場合、株価をクリックするとエラーメッセージが表示されます)

(※3)「売」「買」ボタンは、33ページのイメージをご参照ください。

【AS注文の特徴】

- ・発注時に新規・決済の指定をする必要がなく、自動で選択されます。
- ・決済の場合、「建玉指定」の優先順位を選択すると自動的に注文の対象とするポジション(建玉)が選択されます。

《AS注文の例》

- 例)「AS(一般)」を選択し、個別銘柄において保有建玉がゼロの場合
・「買」の発注ボタンを押下すると、一般(無期限)信用取引の新規買い注文として発注いたします。
- 例)「AS(制度)」を選択し、個別銘柄において制度信用取引による買建玉を100株のみ保有している場合
・「売」の発注ボタンをクリックすると、「売返済注文」を発注いたします。
- ・保有建玉枚数を上回る枚数(上記例の場合100株超)の売返済注文は発注できません。(いわゆるドテン注文には対応していません)。
- 例)「AS(一般)」を選択し、個別銘柄において制度信用取引による売建玉を100株のみ保有している場合
・「買」の発注ボタンをクリックすると、一般(無期限)信用取引の新規買い注文として発注いたします。
- ・制度信用取引による売建玉100株は決済されません。

3. エクスプレス注文の設定方法(個別登録)

[3] 個別登録

[2]の初期設定が完了すると、個別銘柄画面がポップアップ表示されますので、①に銘柄コードもしくは銘柄名を入力します。それ以外の項目については初期設定で設定した値が入力されておりますが、変更することもできます。



4. エクスプレス注文の設定方法(条件設定)

[4] 条件設定

[3]の個別登録完了後、②の「条件設定」をクリックすると、条件設定画面がポップアップ表示されます。③のティッカー表示のチェックボックスをチェックすることで④に表示される項目を変更できます。

【⑤表示レイアウト】

「売」の青いボタンには、最良買気配から3本の買気配と株数が表示され、「買」の赤いボタンには、最良売気配から3本の売気配と株数が表示されます。4種類から、好きなレイアウトをお選びください。
※デフォルトは⑦の「平行/売-買」というレイアウトになっています。



⑦

【平行/売-買】
右に売り気配(買いボタン)
左に買い気配(売りボタン)

【平行/買-売】
右に買い気配(売りボタン)
左に売り気配(買いボタン)

【通常/売-買】
右に売り気配(買いボタン)
左に買い気配(売りボタン)

通常買-売:
右に買い気配(売りボタン)
左に売り気配(買いボタン)
(最も板に近いパターン)

【⑥発注確認ダイアログの表示】
表示する、をクリックして設定を完了すると、⑦で記載している発注ボタンクリック後に、右図の画面がポップアップで表示されます。この場合、当該ポップアップ画面の下部にある執行のボタンをクリックしない限り、注文は執行されません。

表示しないをクリックして設定を完了すると、確認画面が表示されず、発注ボタンをクリック後すぐに執行されますので、ご注意ください。



5. エクスプレス注文の設定方法 (複数登録)

【5】複数登録の条件設定

4. エクスプレス注文の設定方法(条件設定)の②の条件設定をクリック後、「エクスプレス条件設定」が表示されたら、①の複数登録をクリックします。

②の検索条件に銘柄名、業種、市場、日経225採用かどうかといった検索条件となる項目を選択の上、「検索」をクリックしてください。(ここでは東証、日経225採用銘柄のみを選択し、クリックしています。)表示された検索条件を満たす銘柄一覧の中から、「Ctrl」キーを押しながら登録したい銘柄を選択し、「OK」をクリックして登録は完了です。



「OK」をクリックすると、初期設定で設定した値を反映した銘柄が全て表示されます。お好みの順番にドラッグアンドドロップで並び替えることも、右上の「画面切替」ボタンをクリックすることで、一括整理させることもできます。注文の設定を変更する場合には↓マークをクリックすると個別銘柄設定画面が表示されますので、変更を行ってください。

「エクスプレス条件設定」に銘柄が反映されましたら、ティッカー表示、表示レイアウト、受注ダイアログの表示有無を選択し、OKをクリックします。(ティッカー表示、表示レイアウト、受注ダイアログの表示有無については、『4. エクスプレス注文の設定方法(条件設定)』をご覧ください。



操作方法

設定完了後、お使いになっていただくエクスプレス注文機能の操作方法、画面の見方をご案内します。
 その他の画面、設定、詳細については楽天証券のホームページをご覧ください。

上段には、左から、コード番号、銘柄名、上場市場、右端に年月日(西暦)が表示され、
 下段の数値は左から現在値、前日比、右端に現在値の約定時刻が表示されます。

【売ボタン】
 最良買気配から3本の買気配と株数が表示されます。
 「売」ボタンのある最良買気配をクリックすれば、表示価格に指値範囲を加味した価格で売り注文を執行できます。

【買ボタン】
 最良売気配から3本の売気配と株数が表示されます。
 「買」ボタンのある最良売気配をクリックすれば、表示価格に指値範囲を加味した価格で買い注文を執行できます。

※市場が開いてない場合やその銘柄が特別気配等で即座に約定しないなどの場合、「売ボタン」および「買ボタン」はグレーアウトされます。その場合、発注はできません。
 ※誤って「売」「買」ボタンをクリックした場合は、クリックしたまま指を離さず、ボタンからマウスポインタを外した後に指を離せば、発注されません。

現物取引を選択の場合、当該銘柄の保有数量、平均単価、評価損益が表示されます。
 信用取引の場合、建玉数量、平均建値、評価損益が表示されます。建玉数量をダブルクリックすると、上段の数量ボックスに反映します。

事前に設定した、注文数量が表示されます。

お客様の約定履歴を表示しています。左から、約定時刻、約定時の売買区分、約定株数を表示しています。
 失効した場合もこちらに表示されます。

表示した銘柄の、始値、高値、安値、単元株数、出来高、売買代金を表示しています。また一般信用の場合、売建可能数量を表示しており、一般信用(1日)の場合、特別空売り料を表示しています。

事前に設定した、設定の詳細が表示されます。
 上段は左から指値、成行の区分、指値を選択した場合は指値範囲(スリッページ許容範囲)、取引区分・信用区分を表示しています。
 下段は左から口座区分、注文形式(ここではIOCで固定となっております)、「買付可能額・保証金表示」を押下して頂くと右図がポップアップで表示され、お客様の現物買付可能額、信用新規建余力、保証金率を確認できます。

4755 楽天 東1 貸借 18-07-20
 現在値 ↓C 800.6 -7.0 15:00:00

700	売(買気配)	買(売気配)	3,200
800.5		801.4	
注文価格: 成行			
8,200	800.4	801.5	3,000
18,100	800.3	801.6	2,500

取引規制 無し 数量 100 株/口

売建玉(執行中)	買建玉(執行中)
建玉数量	
平均建値	
評価損益	

高値	807.0	始値	807.0
安値	797.0	単元	100
出来高	7,782,400 株	売建可能数量	100,000 株
売買代金	6,235,321 千円		

IOC成行 指値範囲: - AS(一般/14日) ①
 特定口座 買付可能額・保証金表示

買付可能額・保証金表示

Market Speed - 買付可能額・保証金表示	更新日時 2018-07-25 15:14
現物買付可能額合計	2,772,424円
現物買付可能額	2,672,424円
楽天銀行利用可能額	100,000円
信用新規建余力	10,094,166円
保証金率(新規建)	37.41%
保証金率(リアル)	37.41%
保証金率	37.67%

更新 閉じる

「更新」ボタンをクリックして、更新が可能です。

①の↓ボタンを押すと、エクスプレス注文の設定方法の個別銘柄登録時と同様の画面がポップアップで表示されます。銘柄コードをご入力後、設定を行えば、他の銘柄に変更することができます。

IOC注文 (Immediate or Cancel order)

エクスプレス注文に実装されたIOC注文とは、指定した値段かそれよりも有利な値段で、即時に一部あるいは全数量を約定させ、成立しなかった注文数量を失効させる、条件付注文です。

IOC注文のメリット

価格が激しく動いているときに、未約定分の注文が約定してしまうリスクが回避できます。

瞬時に変化する現在のマーケットにおいては、発注後の状況変化に即座に対応し「注文を取り消したい」と思っても間に合わない場合がありますが、このIOC注文を活用すれば、自分の意図どおりに約定できなかった注文は自動的にキャンセルされる仕組みですので、そういったリスクを回避した発注が行えます。

たとえば、「(板を見て)買い注文を出したが、わずかの差で約定せず、その直後に価格が急変し、自分の想定とは異なる状況になったので、急いで未約定分を取り消そうとしたものの間に合わずに約定してしまった」といったリスクがなくなります。

※ IOC注文は、エクスプレス注文の標準執行条件です。通常のマーケットスピードの注文画面からは、選択することができません。

以下のようなケースにおいて、通常の注文とは異なり、IOC注文で発注した場合には、発注した注文の一部は約定し、成立しなかった注文数量は失効します。

《通常の注文のケース》

売り数量 数量	成行	買い数量 数量	売り数量 数量	成行	買い数量 数量	売り数量 数量	成行	買い数量 数量
4	180		4	180		4	180	
10	157		10	157		10	157	
7	154		7	154		7	154	
8	153		8	153	20	7	153	7
5	151		5	151		151		
	150	3		150	3		150	3
	149	5		149	5		149	5
	147	8		147	8		147	8
	142	5		142	5		142	5
	139	4		139	4		139	4
	125	5		125	5		125	5

- 153円の買い指値注文20単位を発注
- 151円で5単位約定、153円で8単位約定
- 残注文7単位が板表示

(前提) ゼラ場中 / 直前約定値段150円 / 更新値幅5円

《IOC注文のケース》

売り数量 数量	成行	買い数量 数量	売り数量 数量	成行	買い数量 数量	売り数量 数量	成行	買い数量 数量
4	180		4	180		4	180	
10	157		10	157		10	157	
7	154		7	154		7	154	
8	153		8	153	20	153		
5	151		5	151		151		
	150	3		150	3		150	3
	149	5		149	5		149	5
	147	8		147	8		147	8
	142	5		142	5		142	5
	139	4		139	4		139	4
	125	5		125	5		125	5

- 153円のIOC買い指値注文20単位を発注
- 151円で5単位約定、153円で8単位約定
- 残注文7単位は板に表示されずに自動的に失効

(前提) ゼラ場中 / 直前約定値段150円 / 更新値幅5円

※1 上述のとおり、板状況によってはひとつの注文が複数の値段に分かれて約定することがあります。

※2 上述のケースにおいて相場情報で配信される内容は以下のとおりです。

- 通常の注文のケース … 151円の約定5単位 / 153円の約定8単位、153円の買い指値注文7単位
- IOC注文のケース … 151円の約定5単位 / 153円の約定8単位

<東京証券取引所のページより抜粋>

機関投資家が好んで使うスクリーニング項目まで広く網羅。 進化した「銘柄選択」メニューの「詳細スクリーニング」。

マーケットスピードの「銘柄選択・詳細スクリーニング」機能は、テクニカル、ファンダメンタルズの両面から、銘柄のスクリーニングが可能です。テクニカル面では、各種テクニカル指標の買い(売り)シグナルといった条件で抽出が可能。ファンダメンタルズ面では基本的な項目に加え、「PEG(PERを売上高成長率で割ったもの)」「PER水準」や「PCFR(株価キャッシュフロー倍率)」、「EV/EBITDA倍率(簡易買収倍率)」など、プロの機関投資家が好んで使う項目をカバーしています。

詳細スクリーニング画面の表示

グローバルメニュー「投資情報」→ローカルメニュー「銘柄選択」をクリックします。「銘柄選択」切り替えボタンの「詳細スクリーニング」をクリックします。



「スーパースクリーナーを利用する(無料)」をクリックしてください。
※ウェブで提供している「スーパースクリーナー」が表示されます。

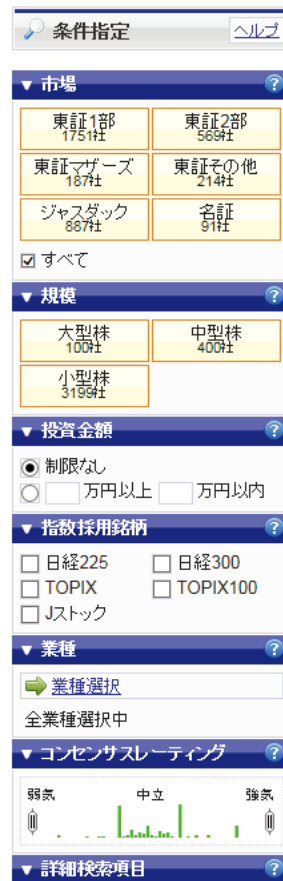


スーパースクリーナーでは、「PER」「PBR」「ROE」「海外売上高比率」「経常利益」等、多彩な検索条件で銘柄を探すことができます。

また、RSI、ストキャスティクス、ボリンジャーバンドのテクニカル面から銘柄抽出することも可能です。
一度設定した検索条件は最大6つまで保存することができる機能の使い方も動画で紹介しています。

「スーパースクリーナー」の「条件指定」表示

「スーパースクリーナー」画面左の「条件指定」欄から検索したい条件をお選びください。



【市場】上場市場を指定して検索できます。

【規模】企業規模を選択して検索できます。

大型株:時価総額上位100位、中型株:時価総額上位101位~500位、小型株:時価総額501位以下

【投資金額】投資金額を指定して検索できます。株価終値×1売買単位株数で表示されます。

【指数採用銘柄】指数に採用されている銘柄を検索できます

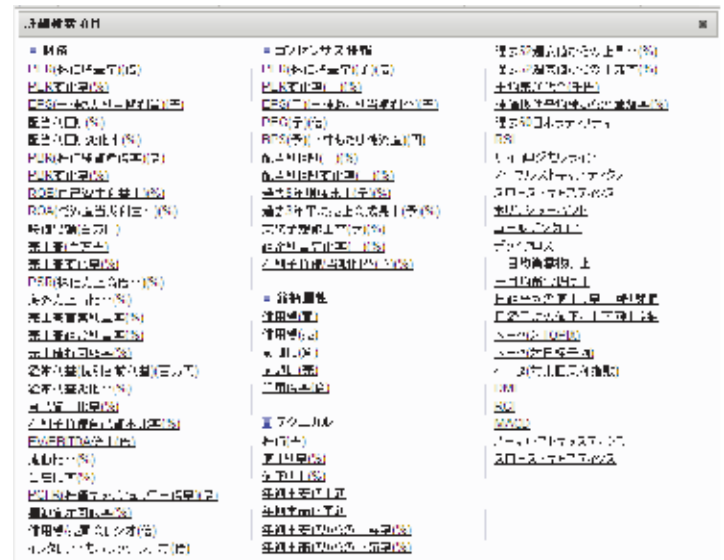
【業種】業種を指定して検索できます。東証33業種を提供します。

デフォルトではすべての業種が選択されています。

【コンセンサスレーティング】ブローカーアナリストによる5段階投資判断の平均スコアで検索可能です。

「詳細検索項目」で検索する

詳細検索項目では、財務、コンセンサス情報、銘柄属性、テクニカルといった、さまざまな検索条件を用いて、ご希望に沿った銘柄をスクリーニングできます。



銘柄選択(スクリーニング)

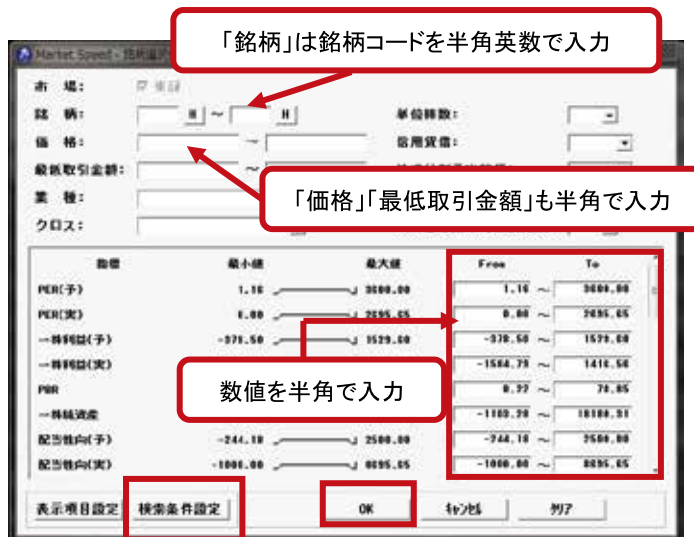
充実した銘柄スクリーニングができる「銘柄選択」機能や「会社四季報」、「四季報速報」などの企業情報を利用して、自分なりのファンダメンタル分析を行ってみましょう。

条件登録

ローカルメニューの「銘柄選択」をクリックし、メイン画面の「銘柄選択」をクリックしてください。左上の「条件設定」ボタンをクリックすると、別ウィンドウが立ち上がります。



検索対象としたい市場の口をチェックし、「業種」「最低取引金額」「ゴールドクロス」「デッドクロス」「25日移動平均転換銘柄(上昇・下降)」などの選択項目の中から、好きな項目を選択してください。画面上半分で設定する項目については登録数の制限なくいつでも設定することができます。画面下半分の選択可能な項目の中から好きな項目を選択し、数値を入力しましょう。画面下半分の選択項目は、1つの登録につき同時に4項目まで設定可能です。



「OK」をクリックすると、条件に合致する銘柄が一覧で表示されます。また設定した条件は登録しておくことができます。条件を登録するには「検索条件設定」をクリックしてください。



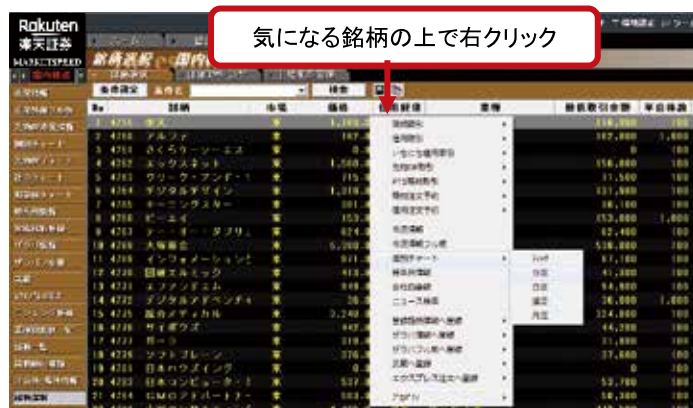
「条件名」に好きな条件名を入力し、「OK」をクリックしてください。

「条件名」を「▼」で選択し、「検索」ボタンをクリックすれば、その都度条件を選択しなおすことなく銘柄スクリーニングを行うことができます。



右クリックで各種情報をチェック

スクリーニング結果がでたら、気になる銘柄情報をチェック。銘柄の上で右クリックし、「会社四季報」や「ニュース検索」「個別チャート」などを選択してみましょう。スクリーニング結果画面に戻るには、ローカルメニュー「銘柄選択」を左クリックしてください。



全板情報がマーケットスピードで見れます！(無料)

これまで、証券会社などでしか見ることができなかった全板情報(現在値、売り買い気配値、引け条件付き注文、売買高、売買代金)を、個人投資家向けにリアルタイムで配信しております。また、フル板を最大限に活用するため、表示方法のカスタマイズも可能です。ネット証券初となるまったく新しい板表示機能を搭載。3種類の板表示機能により、大画面パソコンやマルチディスプレイなど、あらゆる利用環境に対応することが可能となり、一步先を行くトレーディング環境を実現することができます。

投資情報



1. 気配本数設定機能

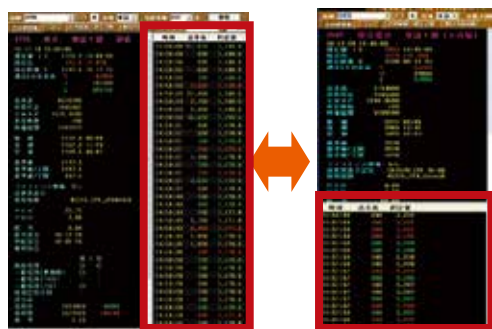
データ取得する気配本数を指定する機能です。取得本数が多く画面に表示されない場合は画面に右側のスクロール機能で表示可能です。初期状態では16、32、48から選択が可能です。自由に本数を指定していただくことも可能です。



※最大512本まで指定可能です。

2. 歩み値/レイアウト変更機能

歩み値情報の表示位置を銘柄情報の「右」または「下」に変更する機能です。歩み値情報を表示しているときにご利用いただけます。



3. 中心表示・最良気配(板表示機能)

■中心表示

表示する板の基準値を中心値に設定する機能です。中心値とは直近の値段(現在値)となります。ワンクリックで、スライダーを自動で中心(初期状態)に戻します。

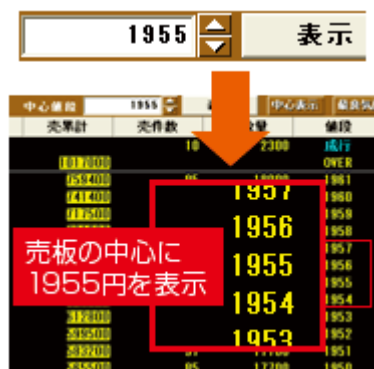
■最良気配

売り、買いの最良気配を常に中心に表示する機能です。ボタンを一回クリックすると右図の「最良気配表示モード」になり、画面右端のスライダーがご利用いただけなくなります。もう一度クリックすると、「通常モード」にもどります。

4. 板検索機能

「気配本数設定機能」(1)で指定した気配本数のうち、選択した値段を検索し画面右端のスライダーを自動で移動して、売板もしくは買板の中心に表示する機能です。

※最良気配モードでご利用なさると自動で通常モードに戻ります。

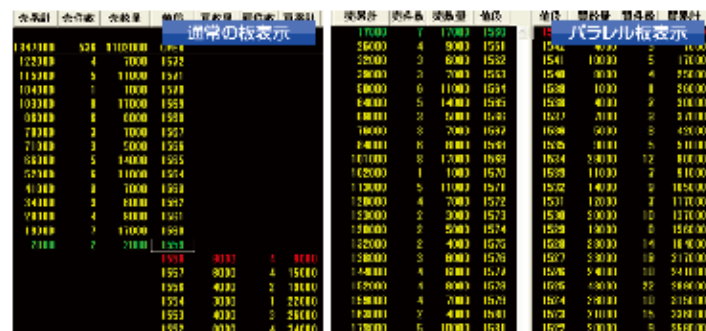


5. 板表示切替機能

一般的な売り気配が左上に、買い気配が右下に表示される「板表示」と「平行式板表示」(ネット証券初)を切替える機能です。

■平行板表示とは

欧米やFX取引などで見られる「Bid」「Ask」で表示される形式で、買板と売板を分離して平行に表示する方式です。マーケットスピードでは、さらに買板と売板の左右表示を切り替えることが可能です。



1. ザラバフル板画面の表示

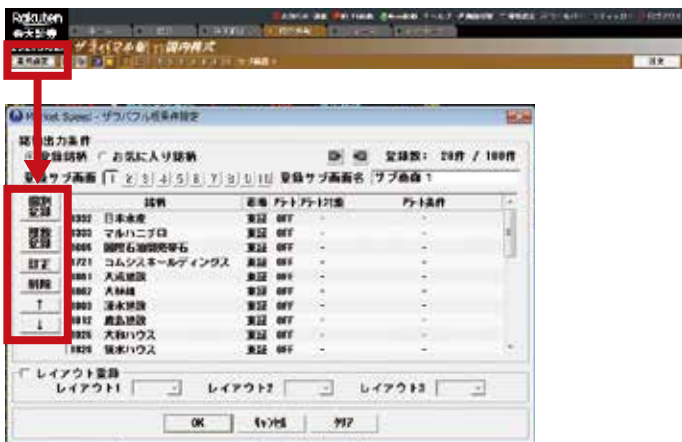
グローバルメニュー「投資情報」→ローカルメニュー「ザラバフル板」をクリックします。左上の「条件設定」ボタンをクリックすると、別ウィンドウが立ち上がります。



【注】「ザラバ情報」ではローカルメニューが自動的に隠れます。マウスを画面左端に近づけると、ローカルメニューが再表示されます。

2. 条件設定(個別銘柄登録)

「条件設定」ボタンをクリックすると、「ザラバ情報条件設定」画面が開きます。



「個別登録」ボタンをクリックすると、検索した銘柄をひとつひとつ登録することができます。

「複数登録」では、検索条件に合致した銘柄を複数選択して登録することができます。

「訂正」ボタンや「削除」ボタン、「コピー」ボタンでリストの修正が可能です。「↑」「↓」をクリックすれば、銘柄の表示順を編集することができます。



登録が終わったら「OK」をクリックします。

3. 条件設定(複数銘柄登録)

グローバルメニュー「投資情報」→ローカルメニュー「ザラバフル板」をクリックします。左上の「条件設定」ボタンをクリックすると、別ウィンドウが立ち上がります。



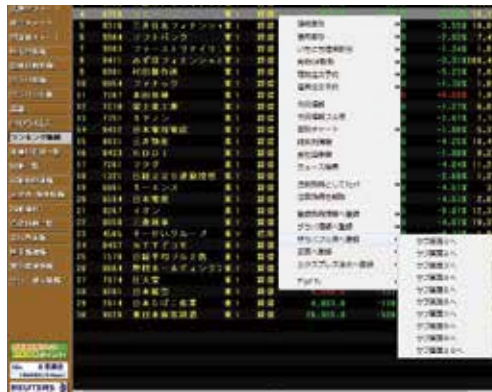
銘柄名や業種、市場などを指定して「検索」をクリックすると、画面下段に該当する銘柄が一覧で表示されます。

表示されたリストは「Ctrl」キーを押しながらマウスでクリックすると複数選択ができます。

登録が終わったら「OK」をクリックします。

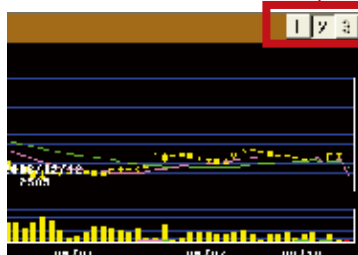
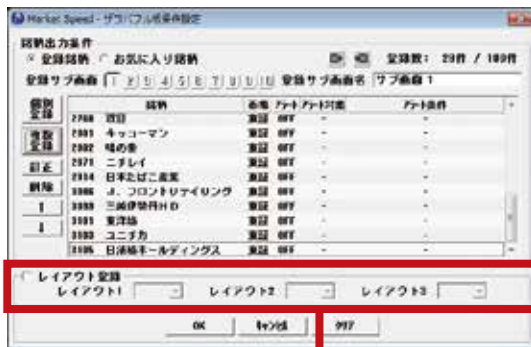
4. 投資情報画面からの簡単登録

「ランキング情報」や、「業種別指数一覧」などの画面で右クリックを押してサブメニューから「ザラバ情報へ登録」を選択してください。サブ画面名を選べば登録完了です。



5. レイアウト登録

レイアウト登録の設定を行うことにより、表示切替ボタンにて画面の切り替えが可能です。



この設定例では、

[1]をクリックすると、日足チャート、

[2]をクリックすると週足チャート、

[3]をクリックするとニュースが表示されます。

フル板®(登録商標 第5307382号)利用方法

フル板の利用方法

個人投資家に人気のフル板も、マーケットスピードならずべて無料でご利用いただけます。(ただし、利用申請が必要となります)

マーケットスピードからのお申込み



マーケットスピードを起動後、「投資情報」より、「フル板市況情報」画面を表示すると、上記の画面が表示されます。「利用申請」ボタンを押すと申請画面がポップアップで表示されます。

ウェブからのお申込み



楽天証券ウェブページにログイン後、「設定・変更」→「取引ツール・有料情報申込」→「フル板」の「申込」を選択してください。

次の画面で「同意する」ボタンをクリックしてください。確認画面で「暗証番号」を入力し、「申請」ボタンをクリックすれば、利用申請は完了です。

フル板サービス動作環境

- OS
Microsoft Windows
(64ビット版) Windows 7 以上
※Macintoshには対応していません。

- ブラウザ
Internet Explorer 7以上

- CPU
Core2 Duo 2.90GHz以上

- メモリ
2GB以上

- ハードディスク
空き容量2GB以上

- ディスプレイ
SXGA(1280×1024ピクセル)以上

- インターネット通信速度
3Mbps以上

※フル板の動作環境はマーケットスピードの動作環境に準じます。(マーケットスピード動作環境はP2でご確認ください。)

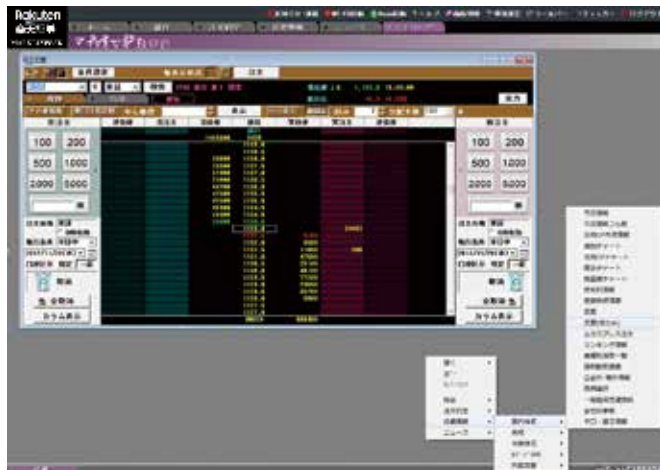
※動作環境につきましては変更される可能性があります。最新の動作環境につきましてはホームページにてご確認ください。

マイページ「武蔵(板のみ)」を有効活用！

マイページ「武蔵(板のみ)」からもフル板での表示が可能です。

マイページ上で右クリック→「投資情報」→「国内株式」→「武蔵(板のみ)」から「武蔵(板のみ)」を表示。

画面上部の「板表示形式」からフル板をお選びいただけます。



1画面でのフル板表示は最大4画面表示！

マイページで表示できるフル板の数は最大で4画面です。

「武蔵(板のみ)」と「市況情報フル板」を組み合わせる表示したり、チャート画面と表示したり、今まで以上にフル板を活用いただけます。



2つのPTSで取引可能！

自動で価格有利な条件での注文執行が可能なSOR注文にも対応

楽天証券のPTS(私設取引システム)取引は、チャイエックス・ジャパン株式会社が運営する「チャイエックスPTS(Chi-X)」とSBIジャパンネクスト証券株式会社が運営する「ジャパンネクストPTS(JNX)」でお取引可能です。
また、東京証券取引所やPTS(私設取引システム)など複数の市場から最良価格がある市場を自動的に選び、売買を執行する「SOR注文」もご利用可能です。

楽天証券で取引可能な「PTS」の特徴

取引チャンス拡大！

① 呼び値の刻みが細かい！

東京証券取引所で1円刻みの銘柄であってもPTSでは0.1円刻みのものが多数あり、取引所の最良気配より有利な価格で取引できるチャンスがあります。

② 取引時間が長い！

チャイエックスPTS 【8:00～16:00】
ジャパンネクストPTS 【8:20～23:59】※
※PTS取引の取扱い時間外(16:00～17:00)を除く。

③ 取引時間は業界最長！さらに2のPTSが利用できる！

楽天証券の取り扱いPTSは「ジャパンネクストPTS」と「チャイエックス・ジャパンPTS」の2つ。夜間取引の取り扱いもあるため、楽天証券の国内株式(現物)における取引可能時間は、業界最長※1の8:00～23:59まで※2となっています。

※1:主要ネット証券(口座数上位5社:SBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券(五十音順))と比較。(2019年2月22日現在、楽天証券調べ)

※2:楽天証券のPTS取引可能時間外(16時～17時)を除く。

楽天証券の「SOR注文」の特徴

取引コスト削減！

① 自動で価格有利な市場で注文が成立！

東京証券取引所で取引が成立する時間内において、原則として、東証の最良気配と同値かそれよりも有利な価格がPTS(私設取引システム)にあった場合に、自動的に最良価格で売買を執行いたします。

② 取引コストがいくら削減できたかすぐに確認可能！

東京証券取引所より有利な株価で約定が成立した場合は、注文照会の詳細画面に差額を表示し、どのくらい取引コストが削減されたかを確認できます。

SOR注文の利用イメージ

自動的に価格有利な条件で注文を執行！

売気配株数	市場	気配値	市場	買気配株数
2000	東証	101		
100	PTS	100.9		
500	PTS	100.8		
100	PTS	100.7		
200	PTS	100.6		
		100.5	PTS	300
		100.4	PTS	100
		100.3	PTS	400
		100.2	PTS	200
		100.1	PTS	300
		100	東証	1500

この差で高く売れる!

この差で安く買える!

SOR概念図



自動で複数市場の株価を比較し、より有利な条件の市場で注文を執行！

東証とPTSの気配を同時に表示！ 市況情報画面の「複合板」の使い方！

「市況情報」の「複合板」ボタンを押すと東証の気配に加えて、PTSの気配もご覧いただくことができます。なお、PTSの気配は東証よりも有利な気配がある時のみ表示されるようになっています。

複合板

投資情報

市場欄

東証、JNX、Chi-Xを選択できます。JNX、Chi-Xを選択するとそれぞれの取引所の気配のみを表示します。

複合板

「複合板」ボタンを押すと、東証の気配に加えて、東証の最良気配より有利な価格のPTSの気配を表示します。

市場欄

東証、JNX、Chi-Xを選択できます。JNX、Chi-Xを選択するとそれぞれの取引所の気配のみを表示します。

複合板

「複合板」ボタンを押すと、東証の気配に加えて、東証の最良気配より有利な価格のPTSの気配を表示します。

市場

CHX:チャイエックスPTS
JNX:ジャパンネクストPTS

PTS売り気配の数量

PTS買い気配の数量

市場	売累計	売数量	値段	買数量	買累計	市場
市場	3852600	3448000	成行			OVER
	293700	33600	1061.0			
	260100	43000	1060.0			
	217100	48100	1059.0			
	169000	44100	1058.0			
	124900	26200	1057.0			
	98700	51300	1056.0			
	47400	28900	1055.0			
	18500	17400	1054.0			
		1100	1053.9			
		400	1053.8			
			1053.1			
			1053.0	200	200	CHX
			1052.0	1400	6500	
			1051.0	41500	74900	
			1050.0	64100	139000	
			1049.0	48200	187200	
			1048.0	30900	210100	
			1047.0	26900	245000	
			1046.0	53600	298600	
			1045.0	33600	332200	
			UNDER	2202900	2549600	

(例) 複合板の見方

【買い注文】

上記の板の場合、東証の売り気配が1,054.0円であるのに対し、PTSで1,053.9円、1,053.8円の売り気配があることが分かります。よって、この状況でSOR注文を利用して、買い注文を出すと、東証で取引するよりも安く株式を買える可能性があります。

【売り注文】

上記の板の場合、東証の買い気配が1,053.0円であるのに対し、PTSで1,053.1円の買い気配があることが分かります。よって、この状況でSOR注文を利用して、売り注文を出すと、東証で取引するよりも高く株式を売れる可能性があります。

SOR注文を使えば、自動で価格有利な条件での注文執行が可能！

現物取引注文画面で「SOR有効」にチェックを入れると、東証とPTSの気配を比較し、自動的に価格有利な条件で注文を執行いたします。

SOR注文 注文画面操作方法

現物取引買い注文

銘柄コード 4755 H 決算日 12/31,06/30

4755 楽天 東1

17-11-29 15:00
 現在値 ↓ C 1133.0 15:00 単位株数 100
 前日比 +6.5 +0.58% 信用貸借区分 貸借
 前日終値 C 1126.5 17-11-28
 出来高 4237400
 売数量 45300 値段 1134.5 売買代金 4790363
 58400 1134.0 信用売 1131000
 25600 1133.5 信用買 4541000
 1132.5 3100 PER 20.08
 1132.0 9300 PBR 3.55
 1131.5 11000

通常注文 逆指値付通常注文 逆指値注文

買付可能額 1,999,659,732 円 内訳

NISA買付余力 1,000,000 円

市場 東証 SOR有効 ?

数量 100 株/口

価格 指値 成行
1,133.0 円

概算約定代金(手数料含まず) 834.5 円

値幅制限 834.5 円

執行条件 本日中 2017/

口座区分 特定 一般 N

決済方法 預り金又はMRF

同時にセット注文(売り)を 予約

確認 キャンセル クリア

現物取引売り注文

4755 楽天 東1

17-11-29 15:00
 現在値 ↓ C 1133.0 15:00 単位株数 100
 前日比 +6.5 +0.58% 信用貸借区分 貸借
 前日終値 C 1126.5 17-11-28
 出来高 4237400
 売数量 45300 値段 1134.5 売買代金 4790363
 58400 1134.0 信用売 1131000
 25600 1133.5 信用買 4541000
 1132.5 3100 PER 20.08
 1132.0 9300 PBR 3.55
 1131.5 11000

通常注文 逆指値付通常注文 逆指値注文

決算日 12月31日 / 06月30日

市場 東証 SOR有効 ?

数量 100 株/口

価格 指値 成行

0.5 円
300 円
435 円
? 円
意銘柄

確認 キャンセル クリア

【SOR注文】

SORとは、スマート・オーダー・ルーティング (Smart-Order Routing) の略称で、SORを有効にすると、東証で取引が成立する時間内において、原則として、東証の最良気配と同値かそれよりも有利な価格がPTS(私設取引システム)にあった場合に、自動的に最良価格で売買を執行いたします。SOR注文は、注文画面で「SOR有効」にチェックを入れることで発注できます。(初期設定として、すべての取引チャネルにおいて、SORを有効に設定させていただきます)

SOR注文 デフォルト設定

デフォルトでは「SORを常に有効にする」にチェックが入っている設定となっています。この設定は、「環境設定」の「オーダー2」で変更することができます。

Market Speed - 環境設定

フルキー | ツールバー | フォント | ネットワーク | システム
 ツールバー | ショートカットキー | オーダー1 | オーダー2 | チャート1 | チャート2

取引暗証番号設定
 取引暗証番号を省略する (総合・国内株式注文・先物①注文・海外先物注文)
 取引暗証番号 [] 取引暗証番号とは?

クイック注文設定
 国内株式 クイック注文を有効にする
 ダブルクリックで起動する注文画面の設定
 現物取引 信用取引
 先物オプション・海外先物 クイック注文を有効にする

注文画面表示設定
 国内株式 概情報画面を表示する
 先物オプション・海外先物 概情報画面を表示する
 NISA買付余力/NISA買付可能額を常に表示する
 SORを常に有効にする

エクスプレス注文機能設定
 エクスプレス注文機能を利用しますか?
 利用する 利用しない

初期状態に戻す

OK キャンセル

「SORを常に有効にする」のチェックを外すと、東証にのみ注文を出すこととなります。

「SOR注文」を利用した場合に、取引コストがいくら削減できたか すぐに確認可能！

「注文約定」メニューの「現物注文照会」画面において、該当のご注文をダブルクリックすると、画面下部に「注文詳細」の詳しい内容が表示されます。

ここでは、「SOR注文」を利用した場合の表示内容についてご説明いたします。

下記の例は、神戸製鋼所をSOR注文で、10,000株を成行で買い注文を出した場合の例です。

(※ここでは、説明をわかりやすくするために極端な状況を例示しておりますので、実際の相場状況とは異なります。)

神戸製鋼所をSOR注文で、10,000株 成行 で買い注文を出した場合の例

区分	内容	市場	日時	数量(株/口)	単価(円)	SOR判定時刻	SOR判定時主市場情報/対象外理由
1	通常 買付 東証(SOR)		2017/11/19 13:17	10,000	成行	2017/11/19 13:17:04	売気配(1,023) 買気配(1,016)
2	通常 約定	Chi-X	2017/11/19 13:17:04	400	1,019.1	2017/11/19 13:17:04	売気配(1,023) 買気配(1,016) 価格差(3.9) 約定代金差(1,560円)
3	通常 約定	Chi-X	2017/11/19 13:17:04	500	1,019.6	2017/11/19 13:17:04	売気配(1,023) 買気配(1,016) 価格差(3.4) 約定代金差(1,700円)
4	通常 約定	東証	2017/11/19 13:17:04	1,200	1,023.0	2017/11/19 13:17:04	売気配(1,023) 買気配(1,016) 価格差(0) 約定代金差(0円)
5	通常 約定	東証	2017/11/19 13:17:04	7,900	1,024.0	-	-

【注文詳細に表示されている内容の説明】

- 2017/11/19 13:17 に10,000株を成行で発注した際の東証の売り気配が1,023円で買い気配が1,016円であったことを表示。
- 2017/11/19 13:17:04 にPTS (Chi-X) で1,019.1円で400株が約定したことを表示。
- 2017/11/19 13:17:04 にPTS (Chi-X) で1,019.6円で500株が約定したことを表示。
- 2017/11/19 13:17:04 に東証で1,023.0円で1,200株が約定したことを表示。
- 2017/11/19 13:17:04 に東証で1,024.0円で7,900株が約定したことを表示。

【上記の注文詳細に表示されている内容に関する補足説明】

- PTS (Chi-X) で1,019.1円で400株が約定した理由は、SOR判定時の東証の売り気配が1,023円であったためです。1,023円より安い価格の1,019.1円で400株の売り注文がPTS (Chi-X) に存在していたことで約定させています。価格差(3.9)というのは、東証の売り気配の1,023円とPTS (Chi-X) で約定した価格の1,019.1円の差額です。約定代金差(1,560円)というのは、上記の価格差3.9円×約定株数400株=1,560円を表しています。この1,560円がSOR注文を使わずに東証に成行で注文を出した場合に比べて、取引コストを削減できた金額になります。
- PTS (Chi-X) で1,019.6円で500株が約定した理由は、SOR判定時の東証の売り気配が1,023円であったためです。1,023円より安い価格の1,019.6円で500株の売り注文がPTS (Chi-X) に存在していたことで約定させています。価格差(3.4)というのは、東証の売り気配の1,023円とPTS (Chi-X) で約定した価格の1,019.6円の差額です。約定代金差(1,700円)というのは、上記の価格差3.4円×約定株数500株=1,700円を表しています。この1,700円がSOR注文を使わずに東証に成行で注文を出した場合に比べて、取引コストを削減できた金額になります。
- 東証で1,023.0円で1,200株が約定した理由は、SOR判定時の東証の売り気配が1,023円であったためです。東証よりPTSの気配が高かったかPTSの気配がなかったため、1,023.0円で1,200株を東証で約定させています。価格差(0)、約定代金差(0円)は、同値であったことを表しており、ここでは取引コストを削減できていません。
- 東証で1,024.0円で7,900株が約定した理由は、上記②～④でのSOR判定で約定させた後に、余った株数を東証に発注して約定させたためです。この場合、「SOR判定時刻」等には「-(ハイフン)」が表示されます。

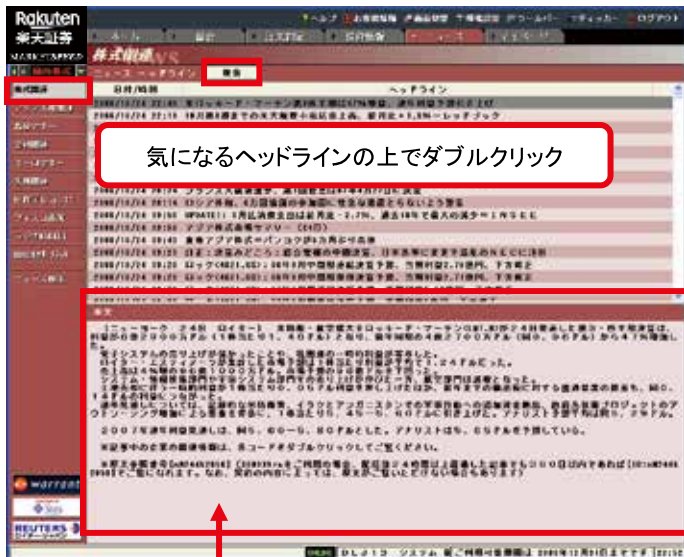
【その他、SOR判定時主市場価格情報/対象外理由が表示された場合の内容について】

SOR判定時主市場価格情報/対象外理由	内容
売気配(●●) 買気配(○○)	SOR注文を受注した時に表示する内容
売気配(●●) 買気配(○○) 価格差(▲▲) 約定代金差(■●円)	SOR判定が行われて注文が約定した時に表示する内容
SOR対象外(売買代金/注文数量-上限超え)	売買代金/注文数量が上限を超えた時に表示する内容
SOR対象外(主市場価格情報無し)	東証で現在値が付いていない又は片側だけしか気配がない時に表示する内容
SOR対象外(主市場特別気配)	東証が特別気配の時に表示する内容
SOR対象外(SORサービス時間外)	東証の取引時間外に表示する内容
SOR対象外(売買停止)	東証で売買停止になっている銘柄に表示する内容
SOR対象外(対象外銘柄)	SOR注文の対象外の銘柄に表示する内容
SOR対象外(SOR取り扱い停止)	当社でSOR注文の対象外としている時に表示する内容
SOR対象外(SORサービス停止中)	SOR注文の受付を停止している時に表示する内容
SOR対象外(システム障害)	SOR注文サービスがシステム障害中の時に表示する内容
SOR対象外(その他)	上記以外の理由でSOR注文の対象外となった時に表示する内容

日本経済新聞社やトムソン・ロイターなど、複数の情報ベンダーが提供するマーケットニュースで最新情報をチェック！

株式関連

株式関連～米株関連までのロイターニュースの各メニューでは、過去24時間のニュースが時系列で参照できます。ローカルメニュー「株式関連」をクリックし、「検索」ボタンをクリックすると、ニュースのヘッドラインが上画面に表示されます。



気になるヘッドラインの上でダブルクリック

興味のあるニュースヘッドラインを選択してダブルクリックすると、画面下方に「本文」が表示されます。ニュースの表示順はソートが可能です。初期状態に戻すには、画面上で「右クリック」→「プロパティ」→「初期状態に戻す」を選択してください。
※本文中の「各コードをクリックしてご覧ください。」という操作は、「マーケットスピード」ではご利用いただけません。

日経テレコン21(楽天証券版)

ローカルメニュー「日経テレコン21」をクリックし、「同意する」をクリックすると、別ウィンドウが自動的に立ち上がり、日経テレコンオンラインサービスへの接続が自動的におこなわれます。



「先物OP関連」ニュース

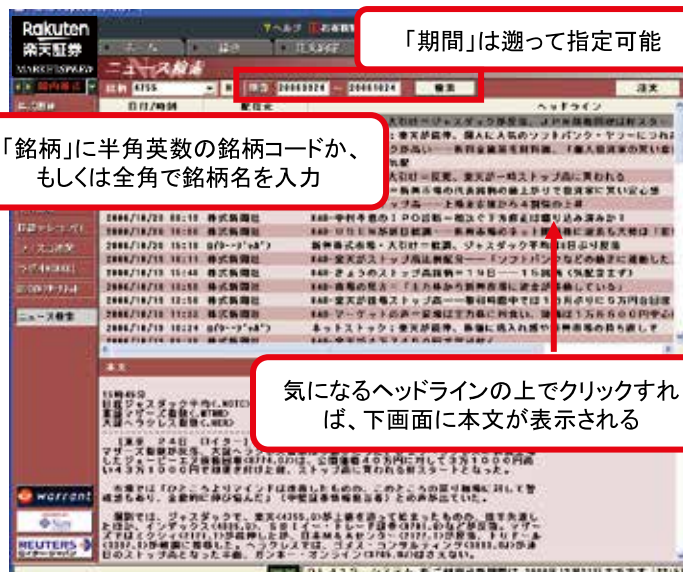
フィスコ社が配信する先物・オプション関連のニュースを提供しています。「先物OP関連」をクリックし、「検索」ボタンをクリックするとヘッドラインが表示されます。



海外株式状況、シンガポールやアメリカで取引されている日経平均先物の動向、先物オプション取引の手口情報、裁定残動向など入手しておきたい情報をいち早くご覧いただけます。

ニュース検索

ローカルメニュー「ニュース検索」をクリックし、「銘柄」を入力して「検索」ボタンをクリックすれば、個別銘柄ニュース検索が簡単に行えます(ロイター・フィスコ・ラジオNIKKEI・株式新聞・四季報速報)。



「期間」は遡って指定可能

「銘柄」に半角英数の銘柄コードか、もしくは全角で銘柄名を入力

気になるヘッドラインの上でクリックすれば、下画面に本文が表示される

「マーケットスピード」を自分流にカスタマイズ！ 「マイページ」で自分好みの投資情報画面を設計しよう！

マイページ機能を使って、自分に最適なトレーディング環境にカスタマイズしましょう。グローバルメニュー「マイページ」のタブをクリックしてください。

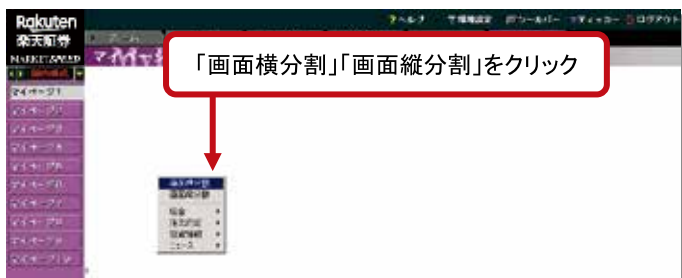
マイページ機能とは、マーケットスピードのグローバルメニュー「総合」「注文約定」「投資情報」「ニュース」において提供しているローカルメニュー画面（機能）を、ご自身のお好みにあわせてレイアウトし、「マイページ」に登録・設定できる機能です。

各マイページ画面は、最4画面または10画面（マルチ表示）まで分割することが可能です。また、マイページ1から25まで、25種類の「マイページ」を作成・登録することができます。



画面分割

ローカルメニューから設定したいページを選択し、画面上のどこかで「右クリック」をしてください。ポップアップメニューから「画面横分割」または「画面縦分割」を選択すると、画面が分割されます。

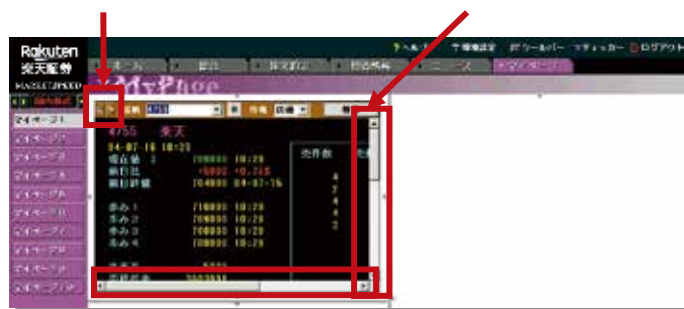


※画面の端近くにカーソルをもっていくとハサミマークが表示されます。その状態で左クリックすることにより画面分割することもできます。

画面の登録

お好きな数に画面を分割したら、次は、画面を登録しましょう。白紙の画面の上で右クリックすると、ポップアップメニューが表示されますので、その中から、登録したい項目を左クリックで選択していきましょう。

登録された画面での操作方法は、元画面での操作方法和まったく同じです。表示されていない部分は、 をクリックしたり、右側と下側のスクロールバーを動かしたりすると表示することができます。



画面登録内容の削除

削除したい画面の「白い枠」の上で右クリックすると、ポップアップが表示されます。「画面削除」を選択すると、登録されていた画面が削除され、白紙の画面に戻ります。



画面登録枠の削除

削除したい「枠」と拡大したい「枠」の間の分割線を左クリックしたまま消去したい「枠」側に向けて画面外側までドラッグしてください。登録されている画面だけでなく、「枠」そのものが削除されます。



画面レイアウトの変更

画面枠と枠を区切る「分割線」の上で左クリックし、そのままドラッグすることにより、分割した画面の大きさを自由に調整することができます。



ページ名の変更

ページ名をダブルクリックし、新しくつけたいページ名を入力後、キーボード上の「Enter」キーを押します。これで、ページ名の修正は完了です。



マルチ表示(10分割画面)への切り替え

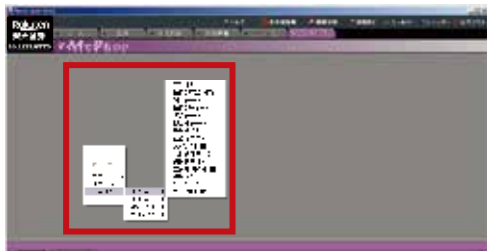
設定メニューの「画面切替」をクリックすると、マイページ1画面に最大10ページを同時に表示することができる「10分割マルチ表示」に切り替えることができます。



「画面切替」をクリックするごとに表示方法が切り替わります。2つのマイページはそれぞれ独立しているため、別々の情報を登録しておくことができます。

「画面切替」をクリックすると、背景が灰色のマイページ画面が表示されます。もう一度「画面切替」をクリックすると、元の表示方法に戻ります。

通常の「マイページ」と同様に、なにもないところにカーソルを合わせて右クリックをすると、マイページの登録メニューが表示されます。



マルチ表示に切り替えると、通常の表示形式とは異なり、登録した画面がウィンドウとして表示されます。この表示ウィンドウは移動したり、重ねて表示したり、1つのウィンドウを最大化表示させたりすることができます。



画面に見えているウィンドウがタブ形式で表示されます。ウィンドウが重なってしまった場合などに便利です。現在アクティブなウィンドウはタブの色が変わります。



ウィンドウの操作に便利なアイコンが表示されます

マイページ「マルチ表示」でのアイコン



新規画面起動

新しいウィンドウを作成します。マウスの右クリックと同様の機能です。



ウィンドウの整列

ウィンドウを整列させたり、重ねて表示したりが選択できるメニューが開きます。



タブリストの左(右)端にスクロール
いちばん端のタブにジャンプします。



タブリストの左(右)にスクロール
隣のタブにジャンプします。



タブを表示しすぎてひとつの画面に表示が収まらないとき、左右の矢印ボタンでタブの表示をスクロールさせます。

ドラッグ&ドロップによる銘柄変更機能


「市況情報」、「個別チャート」などで、ピンク色で表示されている銘柄名やリスト形式の画面の銘柄をドラッグすると、上図のように銘柄を掴むことができます。掴んだ銘柄を他の画面にドロップすることで、銘柄の変更や登録が可能になりました。四季報画面のようにスクロールしてしまう画面では、「Altキー」を押すことで、銘柄を掴むことができます。



同期・反映ボタンによる銘柄の一括変更

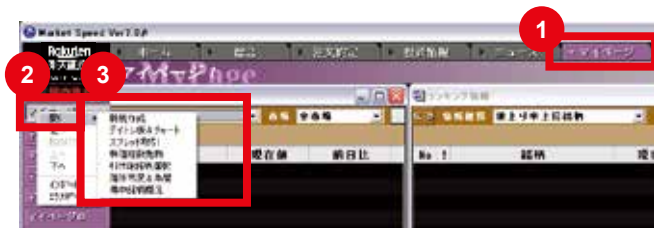
「市況情報」「会社四季報」「ニュース検索」画面など個別の銘柄を表示する画面の同期・反映ボタンが使うことで、銘柄が一括で変更できます。



反映ボタン  をクリックすると表示されている銘柄を、同期ボタンが「ON」になっている画面に一括で反映します。国内株式・米国株式・ハードウェア・外国為替のすべての画面でご利用いただけます。また、「反映」ボタンと同様の機能が右クリックメニューにもあります。右クリックから「この銘柄を反映する」をクリックしてください。

「マイページ」のテンプレート機能を使って、プロ仕様の情報収集を実践！

「マイページ・テンプレート」には、楽天証券がセレクトした6つの「マイページ」のオススメ画面登録が搭載されており、マウス操作で登録を呼び出すことができます。マーケットスピードにログインしたら「マイページ」①をクリックし、ローカルメニューのページ名上②で右クリックしてください。サブメニュー③から「開く」→「テンプレート」を選択してください。また、マルチ表示画面では、右下の ボタンからも選択できます。また、レイアウトの保存、取込みが可能です。お気に入りのレイアウトを保存したり、楽天証券から提供されるあたらしいテンプレートを取込んだりすることができます。



画面の設定

- ・マイページには、4画面表示と10画面（マルチ表示）の2種類があります。画面右上の 「画面切替」で切替が可能です。
- ・グローバルメニューのスリム化は、「環境設定」の「プロパティ1」から設定可能です。

マイページのインポート・エクスポート機能

マイページの「インポート・エクスポート」機能を使えば、作成したレイアウトをパソコンに保存したり、楽天証券から提供されるあたらしいテンプレートを使うことができます。また、レイアウトだけでなく、表示している銘柄や情報種類も引き継ぐことができます。

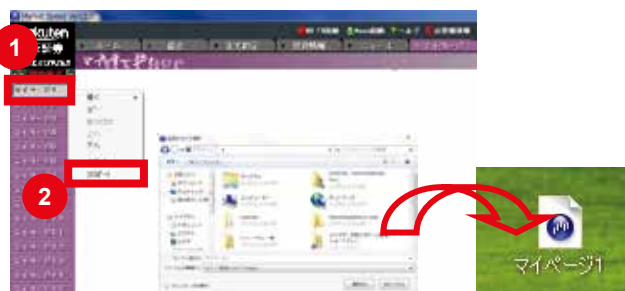
レイアウトの保存(エクスポート)

- ①保存したいレイアウトのローカルメニュー上で右クリックしてください。
- ②「エクスポート」をクリックして、ファイルに名前をつけて保存してください。

※ファイル名は、デフォルトではローカルメニュー名と同じになります。ファイルの拡張子は、4分割画面のファイルは、「*.mspc」、マルチ画面のファイルは、「*.mspm」となります。

レイアウトの取込み(インポート)

- ①レイアウトを変更したいローカルメニュー上で右クリックしてください。
- ②「インポート」をクリックし、取込みたいファイルを選択してください。4画面表示のレイアウトとマルチ表示のレイアウトでは、ファイルが異なりますので、ご注意ください。また、インポートを行うと元のレイアウトは上書きされてしまいますので、ご注意ください。



マイページ

オリジナルテンプレートで、1日の流れをチェック

前営業日の引け後

8:50

1 引け後に注目銘柄を検索

テンプレートから「引け後銘柄選択」を選択してください。前営業日の値動きを確認することは、投資をする上で重要です。また、ランキング情報は、当日の朝8:00に消えてしまうため、前営業日の引け後に、気になる銘柄は登録することをおすすめします。

2 昨晚の海外市況を確認

テンプレートから「海外市況&為替」を選択してください。左図では、「市況情報」・「チャート」画面で、ブルダウから「ダウ30種平均」「NASDAQ指数」を選んでいきます。「マルチ表示」画面では、「為替チャート」も表示できます。

9:00

3 相場の動向の観察

テンプレートから「場中銘柄概況」を選択してください。ランキング情報には、「出来高乖離率上位銘柄」「売買代金急増上位銘柄」を選択することをおすすめします。業種別指数一覧は、「前日比率」でソートすると便利です。「銘柄動向速報」は、「新高値」「特別買気配」が参考になります。

15:10

4 トレードタイミング

テンプレートから「デイトレ板&チャート」を選択してください。「個別チャート」は、日足、分足を選択することをおすすめします。売買タイミングが上手く合わない場合は、分足の設定を「5分足」「3分足」などに調整してください。「市況情報」は、「歩み値情報」ボタンを押して画面の左に「歩み値」を表示すると便利です。

他にもこんなテンプレートがあります！

先物オプション取引用



テンプレートから「株価指数先物」を選択してください。「マーケットスピード」は、もちろん「日経225ミニ」にも対応！先物取引を初める場合は、参考にしてください。

スプレッド取引用



テンプレートから「スプレッド取引」を選択してください。「投資情報」の「複合チャート」、「注文約定」の「注文予約」機能を使って2銘柄のスプレッド取引を行うためのテンプレートです。

「マーケットスピード」でさっそく取引をしてみよう！

マーケットスピードの売買注文は、グローバルメニュー「注文約定」からはもちろん、「投資情報」のほとんどの画面、「マイページ」に登録した「投資情報」画面からも簡単に注文画面を表示、発注することができます。ここでは、グローバルメニュー「投資情報」のローカルメニュー「ザラバ情報2」画面から注文を出す方法をご紹介しますが、同様にほとんどの「投資情報」メニューから発注できます。

「買い注文」

注文を出したい銘柄の上にカーソルをもっていき、右クリックすると表示されるポップアップウィンドウで「現物取引」「買い注文」を選択します。



「現物買い注文画面」が表示されますので、「数量」「指値(成行)」「執行条件」などを入力し、「確認」ボタンをクリックしてください。

POINT!

刻々と変化する板情報を見ながら指値を入力できる！



「市場」を選択

「数量」を入力

「価格」を入力

「執行条件」を選択

「口座区分」を選択

「確認」をクリック

「確認画面」が表示されますので、「取引暗証番号(4桁の数字)」を入力し、「執行」ボタンをクリックすれば、発注完了です。

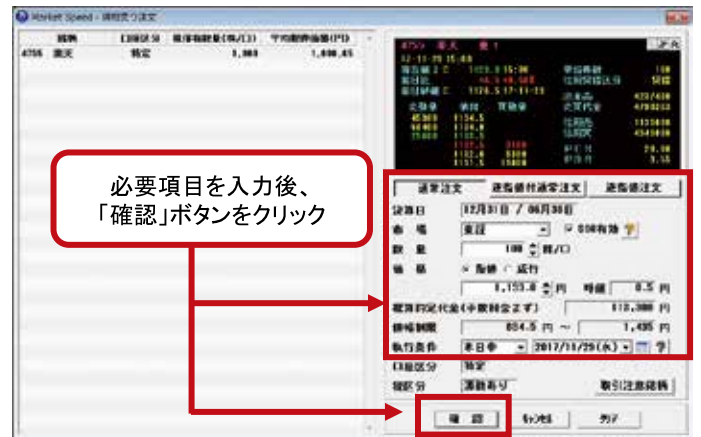
「取引暗証番号」に4桁の数字を入力

「執行」をクリック



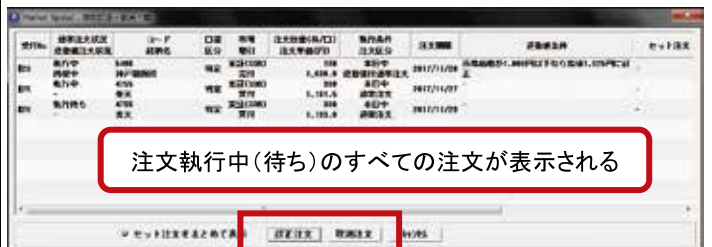
「売り注文」

「売り(返済等)注文」をポップアップから選択すると「保有銘柄(建玉)一覧」が表示されます。さらに銘柄を左クリックで選択すると右画面(別ウィンドウ)に「注文画面」が表示されます。



「訂正・取消注文」

「訂正・取消注文」をポップアップから左クリックで選択すると「執行中(待ち)注文一覧」が表示されます。



そこから左クリックで注文を選択し、「訂正注文」ボタンをクリックすると、別ウィンドウに「訂正注文画面」が表示されます。

※「取消注文」の場合は「確認画面」に遷移します。

変更したい項目を修正し、「確認」ボタンをクリックすると、「確認画面」に遷移しますので、「暗証番号(4桁の数字)」を入れて「執行」ボタンをクリックすれば訂正注文完了です。



【訂正注文画面】

【確認画面】

「逆指値注文」でより戦略的な売買が可能に！

【ご注意】

急激に相場が変動した場合、約定しない場合があります。
また、成行を指定した場合には、事前に想定していた範囲から大幅に乖離した価格で約定が成立するリスクがあります。

「逆指値注文」の発注方法

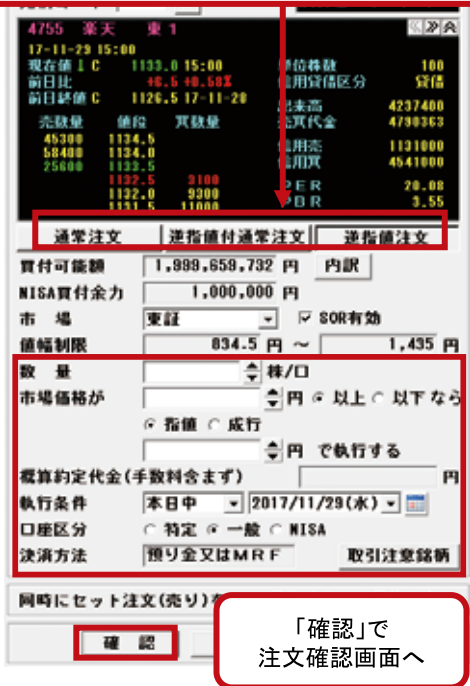
注文を出したい銘柄の「市況情報」や「テクニカルチャート」などの画面上で右クリックすると、サブメニューが表示される。「現物取引」「信用取引」「先物OP取引」のなかから、取引を行いたい注文を選択します。また、画面右上の「注文」からも注文画面を表示することができます。



選択した取引に応じて「注文画面」が表示されますので、「逆指値注文」ボタンをクリックして、「売買」「数量」「市場価格」や「執行条件」などを入力してください。

POINT!

「通常注文」「逆指値付通常注文」「逆指値」の中から選択できる。「逆指値注文」は、レンジ抜けの買いや売りを行いたい場合などに便利



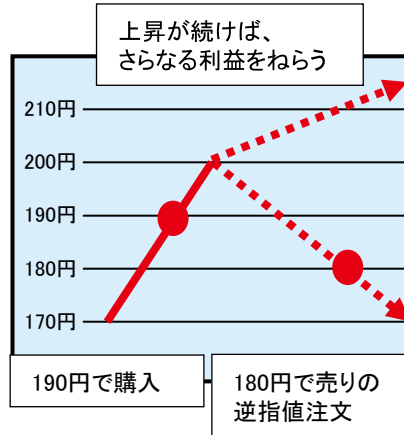
「確認」で注文確認画面へ

逆指値付通常注文は、通常注文が約定する前に逆指値条件にヒットすると、通常注文の条件が、逆指値条件で指定された条件に変更されます。

「逆指値注文」を使いこなす3つの投資シチュエーション

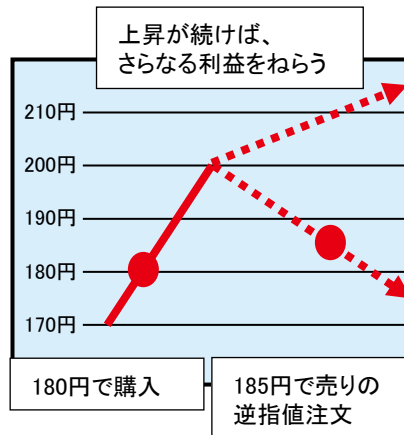
ストップロス(損失限定)

190円で購入した銘柄の値下がりをリスクをヘッジするため、「180円に値下がりがしたら売り」の逆指値注文を行う。株価が上昇すればそのまま保持。一方、株価が値下がりがしても、損失は10円に限定できる。



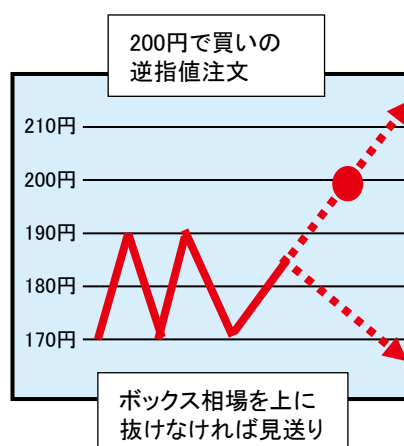
利益確定

180円で購入した銘柄が200円に値上がりした。最低限の利益確保を考え「185円に値下がりがしたら売り」の逆指値注文を行う。このまま株価が上昇すれば利益を追求。株価が下落に転じても最低5円の利益確保が見込める。株価の上昇にあわせて逆指値注文の条件を切り上げていく使い方もできる。



トレンドフォロー(利益追求)

株価が170円から190円の間でボックス相場を形成している銘柄。200円の壁を突破すれば本格的な株価上昇局面だと考え「200円に値上がりしたら買い」の逆指値注文を行う。上昇トレンドのタイミングを逃さず投資できる。



注文約定

買い注文と売り注文を同時に発注！ 「セット注文」で発注がさらに便利に！

「セット注文」は、買い注文と同時に、同じ銘柄の売り注文が発注できる注文方法です。アクティブな取引のお客様も、投資にあまり時間をかけることができないお客様も、セット注文を活用することで、注文がさらに便利になります。

【現物取引注文】

通常注文(逆指値付通常注文・逆指値注文)で「買い」注文を入力した後に、画面の下の「同時にセット注文(売り)を「予約する」」にチェックを入れると、右側にセット注文「売り」の入力画面が開きます。

セット注文(売り)注文の内容を入力し、確認ボタンをクリック後、「執行」ボタンをクリックしてください。

投資にあまり時間をかけることができないお客様におすすめ

セット注文の執行条件に「期間指定(30営業日)」などを指定すると、買い注文の約定を確認してから売り注文を発注する手間が省け、1度の注文入力で利益を狙うことができます！



同時にセット注文(売り)を「予約する」にチェックを入れます。

【信用取引注文】

通常注文(逆指値付通常注文・逆指値注文)で「新規建」注文を入力した後に、画面の下「同時にセット注文(返済)を「予約する」」にチェックを入れると、右側にセット注文「返済」の入力画面が開きます。

セット注文(売り)注文の内容を入力し、確認ボタンをクリック後、「執行」ボタンをクリックしてください。

デイトレード中心のお客様におすすめ

「いちにち信用取引」「セット注文」と「大引不成」を利用するとこんなメリットがあります！

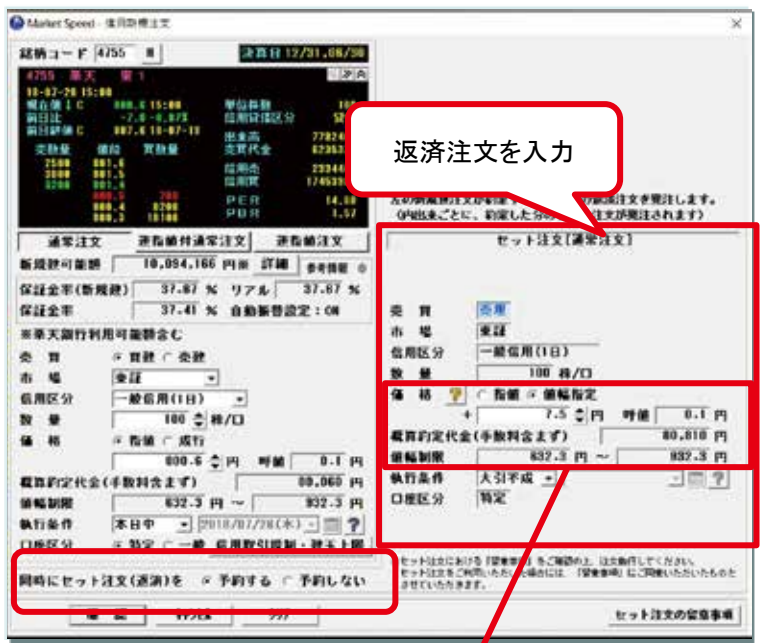
①いちにち信用取引の安い金利*で取引

※制度信用の買方金利：年率2.85%
いちにち信用の買方金利：約定代金100万円未満年率1.9%、100万円以上0%
いちにち信用は当日中に返済する必要があります。

②返済の執行条件を「大引不成」にして、当日中に返済

※ザラバ引けなどマーケットの状況によって約定しない場合もあります。

③セット注文で返済注文の発注忘れを防止

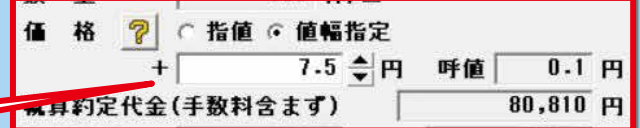


返済注文を入力

値幅指定とは？

信用取引の指値方法に「値幅指定」を選択することができます。「値幅指定」新規建注文の約定した価格に一定の価格をプラス(またはマイナス)した価格を指定する方法です。※信用取引のみ有効です。

例えば、新規建買建注文の約定価格が800.6円だった場合、+7.5円の808.1円を自動で計算し発注



※セット注文をご利用いただく際は、「セット注文の留意事項」を必ずご確認ください。確認方法は、楽天証券ホームページ右上の、よくあるご質問から「セット注文のご留意事項」を検索してご確認ください。

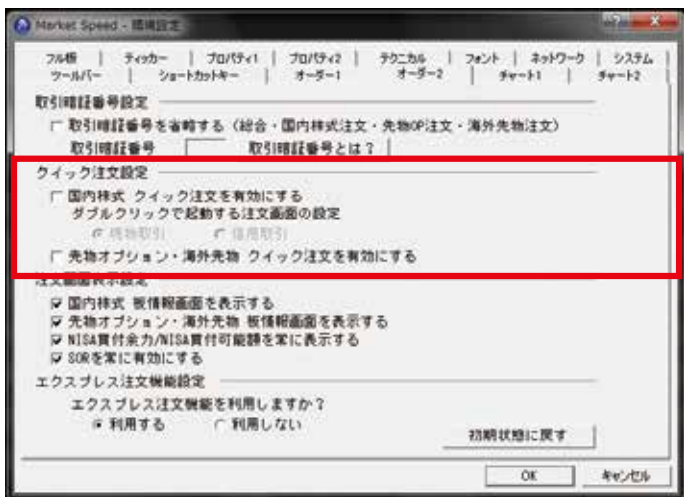
多彩な売買支援機能で、さらに発注が速く！

●板注文とは？

市況情報画面などの「板」をクリックすると、その価格が入力された指値注文の画面が表示されます。あとは注文数量を入力するだけ。価格を入力する手間が省ける分、より早く注文を出すことが可能です。また、価格の入カミスも防げるので一石二鳥です。

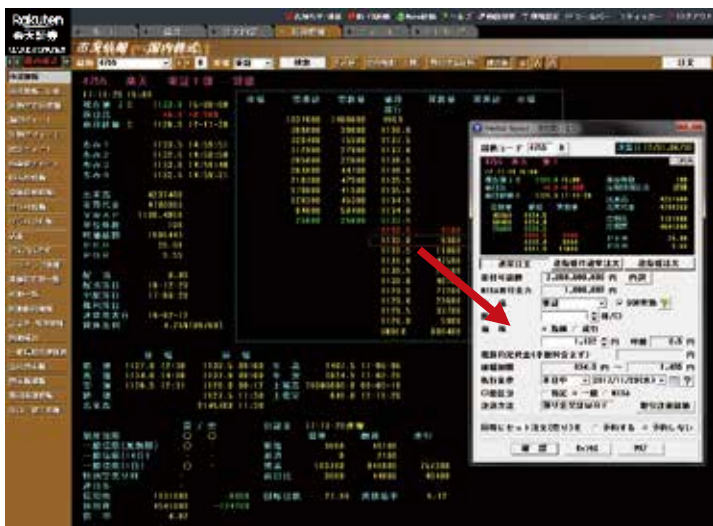
「板注文(クイック注文)」の準備

環境設定の「オーダー2」で、板注文(クイック注文)を有効にすることができます。またその際、現物取引と信用取引、どちらの注文を優先して表示させるか、選択することができます。



買いの「板注文(クイック注文)」

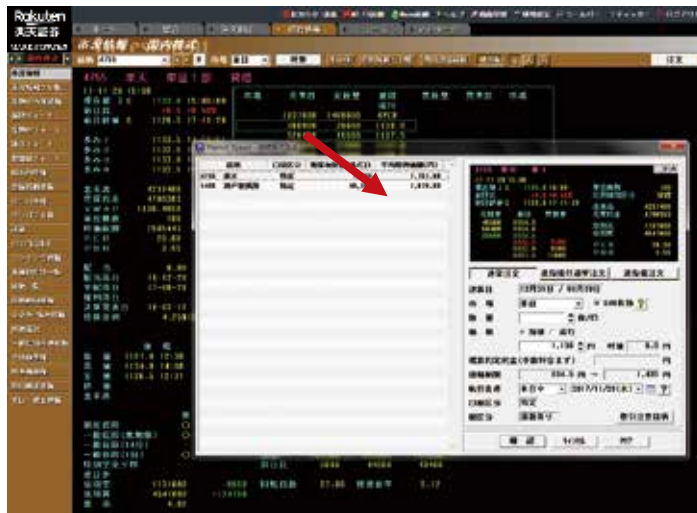
市況情報の画面で、買い板をクリックすると選択した板に枠が表示されます。板をダブルクリックすると、自動的に買い注文画面が開きます。



すでに価格が入力されているので、改めて入力する必要がありません。注文ウィンドウの板をダブルクリックすると、注文の価格が再入力されます。

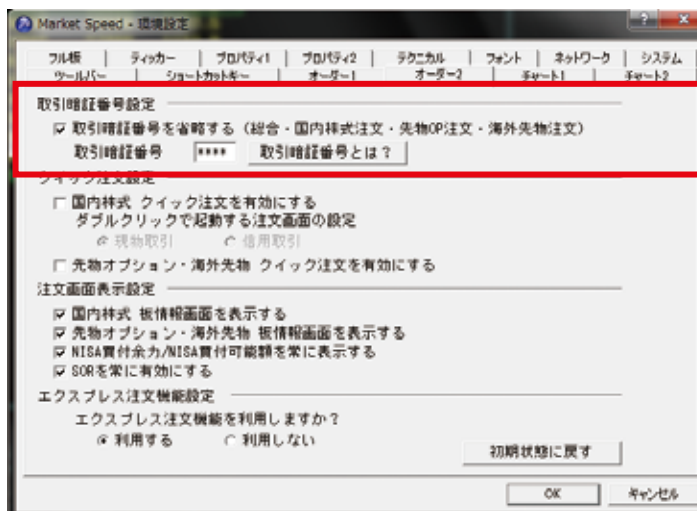
売りの「板注文(クイック注文)」

市況情報の画面で、売り板をクリックすると選択した板に枠が表示されます。板をダブルクリックすると、自動的に売り注文画面が開きます(現物取引では該当銘柄を保有している場合のみ)。



取引暗証番号の入力を省略

「環境設定」メニューの「オーダー2」で、通常は取引ごとに入力が必要な取引暗証番号の入力を省略することができます。1日の取引回数が多い方や、よりスピーディーなお取引を希望される方にうれしい機能です。



注文約定

注文予約

●注文予約とは？

「マーケットスピード」では、複数の注文をあらかじめセットしておき、同時に執行(発注)することができます。**注文予約は寄前の注文とは異なり、登録しただけでは市場には発注されていません。注文を発注するには、必ず「注文予約執行」をおこなってください。**

各ページの「注文」ボタン(または右クリックで表示されるメニュー)のメニューから、「現物注文予約」「信用注文予約」をクリックしてください。現物の場合はサブメニューから買い/売り、信用の場合は新規/返済が選択できます。



メニューから「注文予約」を選択すると、注文画面が開きます。注文の条件を入力して「予約」をクリックしてください。予約が完了すると、注文予約一覧のリストに注文が追加されます。



予約した注文を実際に執行するには、予約リストのなかから実際に発注したい注文にチェックを入れ、画面右の「注文」ボタンから「注文予約執行」を選択すると、注文が市場に流れます。



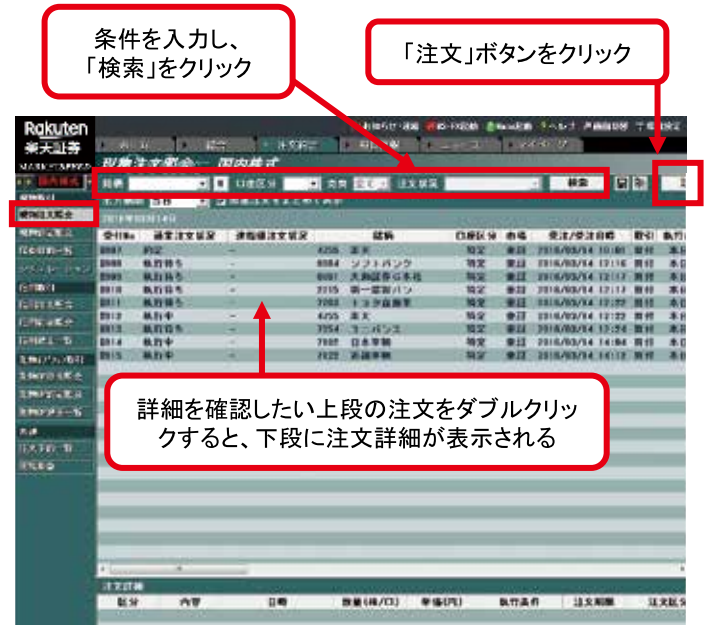
「注文約定」「約定照会」で取引を管理

グローバルメニュー「注文約定」のローカルメニューには、「注文照会」「約定照会」「保有銘柄(建玉)一覧」「シミュレーション」「実現損益」などがあります。

注文照会・約定照会

「注文照会」では、発注した注文内容の確認ができます。また、この画面からも、注文の「訂正・取消」や新規の注文の発注が可能です。「出力期間」を「▼」をクリックして選択(当日がデフォルト)し、「口座区分」を選択(デフォルトの空白のままだと特定・一般すべての注文を表示)し、「検索」ボタンをクリックすると期間中に発注されたすべての注文が表示されます。

ローカルメニュー「約定照会」では、すでに約定した注文の詳細を確認。過去1年分の約定内容が確認できます。



条件を入力し、「検索」をクリック

「注文」ボタンをクリック

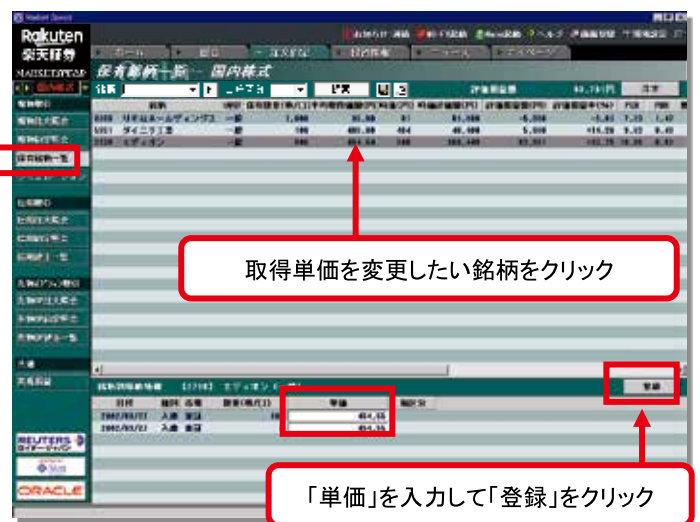
詳細を確認したい上段の注文をダブルクリックすると、下段に注文詳細が表示される

保有銘柄一覧

ローカルメニュー「保有銘柄一覧」では、保有銘柄が表示され、下記のようなことができます。

- ◆保有銘柄の「評価損益」やPERなどが確認できる
- ◆入庫株券の取得単価を実際の取得単価に登録しなおすことができる(デフォルト設定は、楽天証券に入庫された日の株価)

上段に表示された銘柄をダブルクリックすると、下段に詳細が表示されます。「単価」に上書きして「登録」ボタンをクリックすれば、単価登録は完了です。



取得単価を変更したい銘柄をクリック

「単価」を入力して「登録」をクリック

シミュレーション

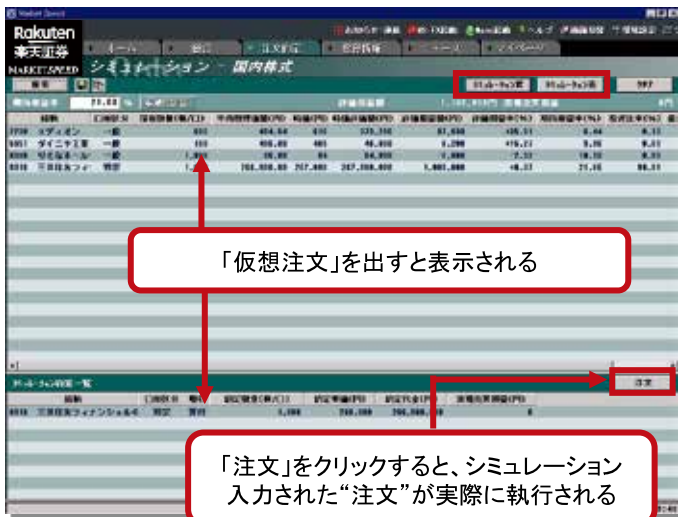
注文約定

シミュレーション

ローカルメニュー「シミュレーション」をクリックすると、実際の売買と同様の操作方法で、仮想トレーディングができます。そのまま実際の売買に移行することも可能ですので、トレーディングビギナーやパソコンの操作に慣れていない方はぜひご活用ください。
「検索」ボタンをクリックすると、現在保有している銘柄の一覧が表示されます。「シミュレーション買(売)」ボタンから、仮想注文が入力できます。



仮想の買い注文の入力により、仮想保有銘柄も追加表示されます。上段には「保有銘柄一覧」、下段には「約定一覧」が表示されます。



下段の仮想注文を選択し、「注文」ボタンをクリックすると注文画面が表示されます。「確認」ボタンをクリックし、そのまま実際に発注することができます。

実現損益

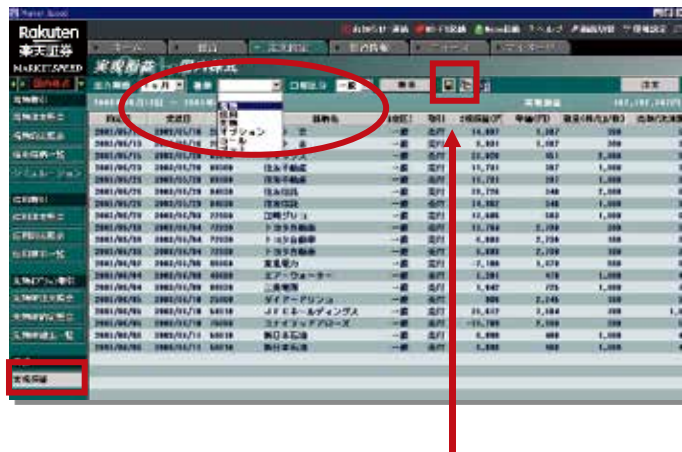
注文約定

実現損益

ローカルメニュー「実現損益」では、保有銘柄を売却(信用建玉を決済)した時に発生した「売買損益」をチェックすることができます。

「出力期間」「口座区分」などを「▼」から選択し、「検索」ボタンをクリックしてください。

期間中の売買損益や売却金額、平均取得価額などが表示されます。



データをほかのアプリケーションに取込む

マーケットスピードでは、 ボタンがある画面ではどこでもデータを「CSV形式」で保存したり、クリップボードを使ってデータを「エクセル」に貼りつけたりすることができます。



ボタンをクリックし保存先を指定すれば、CSVファイルとして保存できます。

ボタンをクリックすると、クリップボードにデータがコピーされます。エクセルファイルを開き、エクセルファイル上で右クリック、「貼り付け」を選択すると、データがエクセル上に表示されます。

「約定照会」や「実現損益」、またはグローバルメニュー「投資情報」内の各種株価データを、簡単に別アプリケーションに取込めますので、独自にデータ分析や資産管理をなさっている方や、他社預かり株券との取得価額平均などの計算をエクセルで行いたい方にとっては、とても便利な機能です。

ぜひご活用ください。

「環境設定」でマーケットスピードを“自分仕様”に

「マーケットスピード」はお客様のご利用環境に応じて、「環境設定」でさまざまな設定が可能です。「環境設定」を極めて、マーケットスピードを自分流にさらに進化させましょう！

環境設定ウィンドウの呼び出し

「マーケットスピード」の画面上の「環境設定」をクリックしてください。



ツールバー



「ツールバー」に関する設定をおこないます。

【スタート時にいつも起動する】

チェックを入れると、マーケットスピード起動時に「ツールバー」が起動します。

【常に手前に表示する】

チェックを入れると、「ツールバー」が常にウィンドウの最前面に表示されます。

【選択可能画面】【選択画面】

ツールバーにショートカットメニューを表示することができます。表示させたいメニュー項目を【選択可能画面】から選択し、「追加」ボタンで【選択画面】に登録します。メニュー項目を削除するときには、【選択画面】から項目を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

【上へ】【下へ】

【選択画面】に登録したメニュー項目の表示順を変更できます。

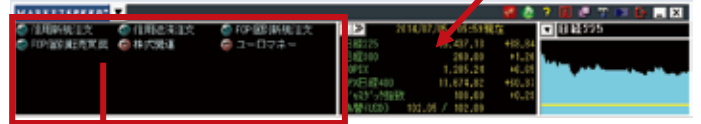
【指数の表示順を変更する】

「変更」ボタンを押すと、指数表示順設定ウィンドウが表示されます。順番を変更したい指数をクリックし、「上へ」「下へ」のボタンを押してください。



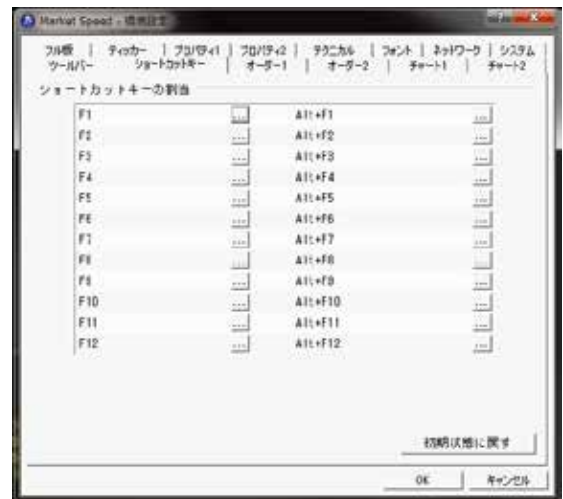
「ツールバー」について

ツールバーを表示させるには、画面上の「ツールバー」をクリックします。ツールバーの画面左側には、環境設定で登録したショートカットメニューが表示されます。中央にはリアルタイムの市況情報。右側には日経225(切り替え可)の日中チャートがリアルタイムで表示されます。



クリックすると、マーケットスピードの画面が切り替わります。

ショートカットキー



「キーボード」にショートカット機能を割り当てることができます。

【…】

ショートカット機能を割り当てたいキーの【…】をクリックすると、サブウィンドウが開きます。マーケットスピードの各メニューが表示されるので、割り当てたいメニューを選択して、「OK」をクリック。パソコンのキーボードの「ファンクションキー」(F1～F12)と「Alt」キーとの組み合わせに、それぞれの画面ショートカットが割り当てられます。

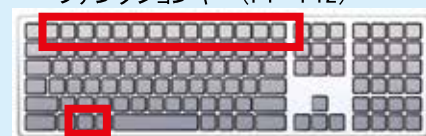


【ヒント】

Alt+F11に「国内株個別チャート」を設定すると、マーケットスピードのどの画面を見ているか、「Alt」キーを押しながら「F11」キーを押すと、国内株式の個別チャート画面が開きます。

一般的なキーボード配列

ファンクションキー (F1～F12)



Altキー

オーダー1



「注文ウィンドウのデフォルトチェック」に関する設定をおこないます。

【現物口座区分】

オプションボタンで選択した口座区分(特定口座／一般口座)が、「現物買い注文」画面で初期表示されます。

【米国株口座区分】

オプションボタンで選択した口座区分(特定口座／一般口座)が、「米国株買い注文」画面で初期表示されます。

【信用口座区分】

オプションボタンで選択した口座区分(特定口座／一般口座)が、「信用新規注文」、「信用現引注文」、「信用現渡注文」画面で初期表示されます。

【信用区分】

オプションボタンで選択した信用区分(制度信用(6ヶ月)、一般信用(無期限)、一般信用(14日)、一般信用(1日))が、「信用新規注文」画面で初期表示されます。

【信用新規売買区分】

オプションボタンで選択した売買区分(買建／売建)が、「信用新規注文」画面で初期表示されます。

【セット注文初期表示(いちにち信用のみ)】

オプションボタンで「OFF」を選択すると、いちにち信用新規注文時に、セット注文画面を非表示にできます。

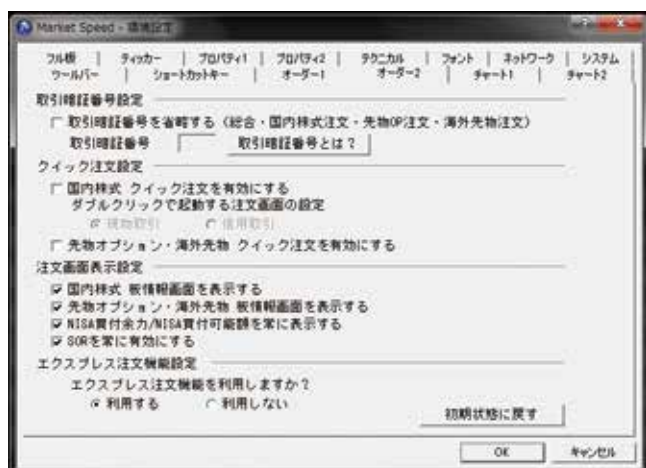
【先物オプション個別新規売買区分】

オプションボタンで選択した売買区分(買建／売建)が、「先物オプション個別新規注文」画面で初期表示されます。

【海外先物新規売買区分】

オプションボタンで選択した売買区分(買建／売建)が、「海外先物新規注文」画面で初期表示されます。

オーダー2



「クイック注文」に関する設定をおこないます。

【取引暗証番号を省略する】

「暗証番号を省略する」にチェックを入れ、お客様の取引暗証番号を登録しておくと、注文執行の際に取引暗証番号の入力を省略することができます(この機能は、米国株式、カバードワラント、外国為替のお取引にはご利用になれません)。

【クイック注文設定】

「クイック注文を有効にする」にチェックを入れると、マーケットスピードで「板注文」がご利用になります。市況情報画面などで「板情報」をダブルクリックすると、選択した価格が入力された状態で、すぐに注文画面が開きます。

【ダブルクリックで起動する注文画面の設定】

国内株式のクイック注文を有効にした際、ダブルクリックで起動する注文の区分(現物取引／信用取引)を設定できます。

チャート1



「チャート画面」に関する設定をおこないます。

【グリッド】

「垂直線」「水平線」にチェックを入れると、それぞれチャート画面にグリッドを表示します。

【十字カーソル表示】

「複数チャート」にチェックを入れると、各チャート画面で十字カーソルを表示した際、十字カーソルが複数のチャートにまたがって表示されます。「ポインター」で十字カーソルのかたちが選択できます。

【ポップアップ】

「価格・出来高情報」にチェックを入れると、ローソク足上にマウスポインタを合わせた際、該当ローソクの4本値・出来高および移動平均値が表示されます。

【チャート描画履歴】

チャートに描画したトレンドライン・メジャーライン・テキスト・アイコンの一覧が表示されます。複数選択することで、リストからまとめて削除することができます。

【ティック・分足チャート】

「分足出来高」にチェックを入れると、分足チャートに分足出来高が表示されます。ただし、個別チャート画面では、レイアウト登録を行うことで「分足出来高」設定は、無効になります。

「前日終値線」にチェックを入れると、ティックチャートおよび分足チャートに前日終値線が表示されます。

「画面表示日数」でティック・分足チャートに表示する日数(1日～5日)を選択できます。

「データ取得日数」でティック・分足チャートにてサーバ側から取得するデータの日数(1日～5日)を選択できます。

「複合チャート」にチェックを入れると、複合チャートの表示が2営業日分(前日と当日)になります。

「外国為替チャート」にチェックを入れると、外国為替チャートの表示が2営業日分(前日と当日)になります。

【表示設定】

「限月区切線表示」にチェックを入れると、先物チャートに限月区切線が表示されます。
「場間区切線」にチェックを入れると前後場の区切線を表示します(先物・オプション取引の場合は、前後夕場の区切線)。
「当日・当週・当月分のチャート表示」にチェックを入れると、日足チャートには当日分、週足チャートには週初から当日まで、月足チャートには月初から当日までのチャートが表示されます。
「ティック・分足チャートの連続表示」にチェックを入れると、立会時間外の間隔(スペース)を表示せず、ティックおよび分足チャートを連続して表示します。

チャート2



「チャート画面の表示」に関する設定をおこないます。

投資情報 - チャート情報(個別チャート、先物チャート、複合チャートを含む)の色を設定することができます。

(※ライン4については、複合チャートの銘柄4でのみ使用します)



【カラー】

チャートの色を変更することができます。

設定を変更したいカラーボタンをクリックすると、「色の設定」画面が表示されますので、パレットより色を選択することができます。



チャートの背景色も変更可能です。

ティッカー



「ティッカー」に関する設定をおこないます。

【スタート時にいつも起動する】

チェックを入れると、マーケットスピード起動時に「ティッカー」が起動します。

【ティック表示】

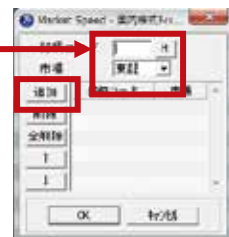
「価格情報」「ニュース」「約定通知」をそれぞれ、表示しない/1段目表示/2段目表示/3段目表示から選択できます。表示項目にチェックを入れたデータがティッカーとして配信されます。

「価格情報」の国内株式、カバードワラントでは、国内株式とカバードワラントの個別銘柄のリアルタイム株価(価格)を表示することができます。それぞれのボタンをクリックすると、銘柄の登録ウィンドウが表示されます。

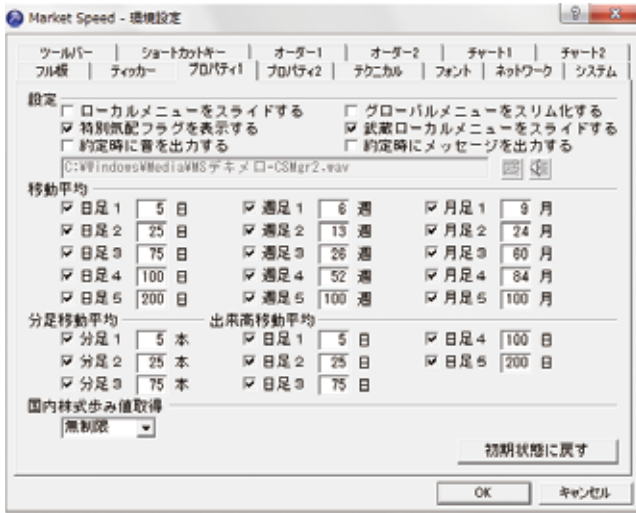
「約定通知」にチェックを入れると、お客様の本日のお取引の約定状況がティッカーで配信されます。

■国内株式の場合

銘柄コードに登録したい銘柄を入力して、追加をクリックすると、登録されます。削除したいときは「削除」ボタンまたは「全削除」をクリックしてください。「↑」「↓」で表示順の並べ替えができます。



プロパティ1



「各種設定」に関する設定をおこないます。

【設定】

「ローカルメニューをスライドする」にチェックを入れると、ローカルメニュー（左側のメニュー）が自動的に隠れます（ザラバ情報など、一部のメニューは設定にかかわらず自動的に隠れますので、ご注意ください。隠れたローカルメニューはメイン画面の左端近くにマウスを移動させると表示されます。「グローバルメニューをスリム化する」にチェックを入れるとメニューの幅が1行分小さくなります。

「特別気配フラグを表示する」にチェックを入れると、板情報に「特別気配フラグ」が表示されます。

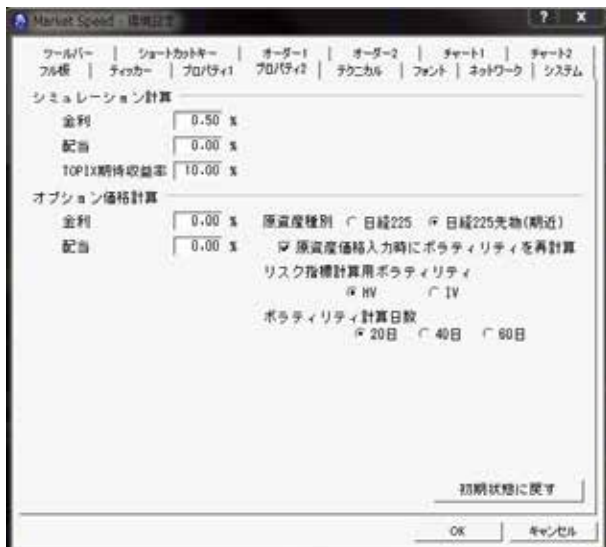
「約定時にメッセージを出力する」にチェックを入れると、発注した国内株式、先物・オプション取引、米国株式、カバードワラントのご注文が約定された際、「約定通知画面」がポップアップします。ただし、外国為替のご注文が成約した際は、ポップアップされませんので、ご注意ください。

「約定時にメッセージを出力する」にチェックを入れると、発注した国内株式、先物・オプション取引、米国株式、カバードワラントのご注文が約定された際、指定された「音声ファイル」の音が鳴ります。ただし、外国為替のご注文が成約した際は、音が鳴りませんので、ご注意ください。

【移動平均】【分足移動平均】【出来高移動平均】

各移動平均線の表示のオン／オフ、計算日数の変更ができます。

プロパティ2



「シミュレーション機能」に関する設定をおこないます。

【シミュレーション計算】【オプション価格計算】

各種シミュレーションの計算で使用する「金利」「配当」「TOPIX期待収益率」などを変更できます。

テクニカル



「テクニカルチャートの計算期間」に関する設定をおこないます。

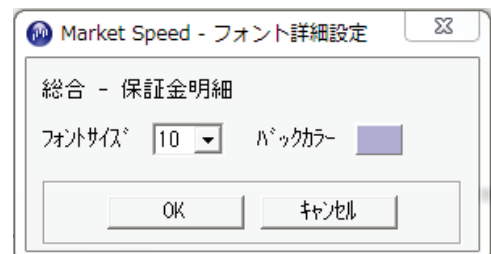
フォント



「フォントサイズとバックカラー」に関する設定をおこないます。

【設定】

文字の大きさまたは背景色を変更したい項目を選択し、設定をクリックしてください。フォント詳細ウィンドウが開くので、お好みで設定を変更してください。

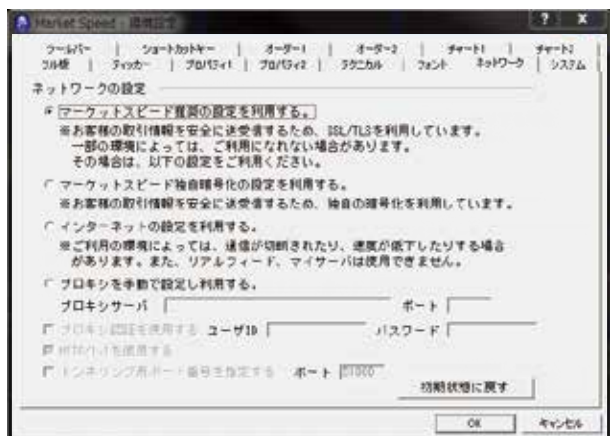


【表示色の反転】

価格の上昇および価格の下落の際に表示される「色」を反転させることができます。チェックが外れた初期状態では、下記の通りに表示されます。

- ・価格の上昇：該当項目の直近価格と比較して上昇した場合は赤
- ・価格の下落：該当項目の直近価格と比較して下落した場合は緑

ネットワーク

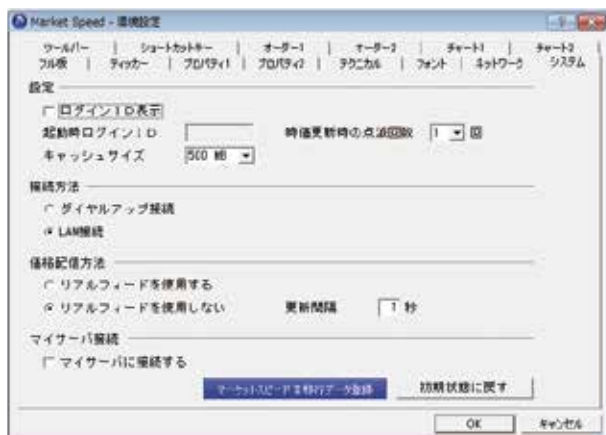


「ネットワーク(通信方式)」に関する設定を行います。

【ネットワークの設定】

マーケットスピードとの接続が頻繁に切断される場合や動作が重いなど通信状態が不安定なときにネットワーク(通信方式)の設定変更(入替え)を行います。

システム



「システム」に関する設定をおこないます。

【設定】

「ログインID表示」にチェックを入れ、「起動時ログインID」にお客様のログインIDをご登録ください。マーケットスピードのログインウィンドウに登録したログインIDがデフォルトで表示されます。

「キャッシュサイズ」は、マーケットスピードがお客様のパソコンにデータを保持しておくキャッシュ容量を変更することができます。パソコンのディスク容量に問題がなければ最大値に設定しておくことをおすすめします。時価更新時の点滅回数は、1回から3回まで選択することが可能です。

【接続方法】

お客様のインターネット接続環境を設定してください。

【価格配信方法】

「リアルフィードを使用する」にチェックを入れると、間引きなしの価格配信方法にて通信をおこないます。チェックをしない場合は間引きによる価格配信方法になります。

【マイサーバ接続】

「マイサーバ」サービスをご利用になる際にチェックを入れてください。

フル板



フル板の情報配信に関する「ネットワーク(通信方式)」の設定を行います。

※環境設定「システム」はフル板以外の情報配信に関する設定です。

【ネットワークの設定】

マーケットスピードとの接続が頻繁に切断される場合や動作が重いなど通信状態が不安定なときにネットワーク(通信方式)の設定変更(入替え)を行います。

【価格配信方法】

「リアルフィードを使用する」にチェックを入れると、間引きなしの価格配信方法にて通信をおこないます。チェックをしない場合は間引きによる価格配信方法になります。

※リアルタイムフィードをご利用の場合は、CPU:Core2 Duo2.9GHz以上、メモリ:2GB以上、通信速度:3Mbps以上を推奨いたしております。※配信状況などにより、お客様のPCが高負荷となった場合、自動的に「リアルフィードを使用しない」設定に切り替わります。

再度リアルフィードによる配信を行いたい場合はマーケットスピードへの再ログインを行ってください。

「リアルフィードを使用しない」

指定した更新間隔(1~5秒で指定可能)にて、間隔中に蓄えられた最新分の更新データを送信します。

同一銘柄の同一項目に対する更新データが複数含まれる場合には最新データのみが送信されます。

「信用取引」もマーケットスピードでOK！

マーケットスピードでは信用取引(制度、一般(無期限、14日、1日))のお取引も可能です。レバレッジ機能を活かしたお取引や、相場下落時のヘッジを目的としたお取引など、さまざまな場面でご利用いただけます。

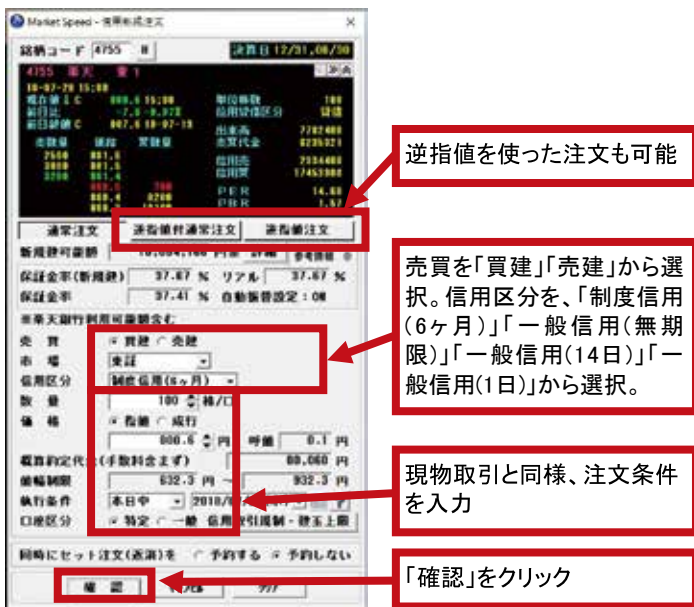
信用取引口座開設

楽天証券で信用取引を始めるには、総合口座とは別に、信用取引口座を開設していただく必要があります。ホームページ(<http://www.rakuten-sec.co.jp/>)にログイン後、「設定・変更」→「申込が必要なお取引・各商品に関する設定」→「信用取引」の「申込」ボタンから口座開設のお申込みをしてください。

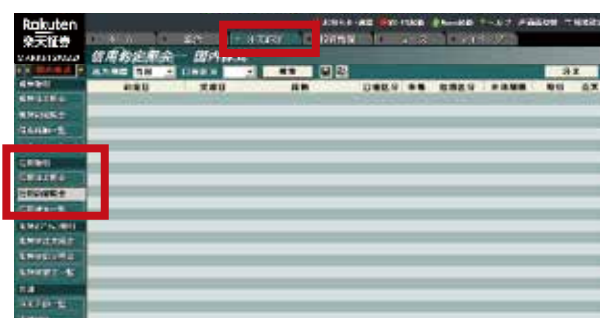


信用新規注文

「マーケットスピード」の注文ボタンから「信用新規注文」を選択。「マーケットスピード」ではリアルタイムに自動更新される株価やチャートなどを見ながら発注することができます。(一般信用(無期限)の新規注文は「買建」のみ、一般信用(1日)の新規注文は「買建」、「売建」両方可可能です。)



信用注文照会・信用約定照会・信用建玉一覧



信用情報

「総合」→「信用情報」の画面をご覧くださいと、保証金率、信用新規建余力等の状況をご覧くださいことができます。



返済・現引・現渡注文

マーケットスピードの注文ボタンから「信用返済注文」「信用現引注文」「信用現渡注文」を選択すると、現在建てている建玉の一覧画面が表示されます。返済・現引・現渡をおこないたい建玉を選択すると、注文条件を入力する画面に変わります。条件などを入力してご発注することができます。



信用・先物取引

お取引の際は必ずご確認ください！

信用取引をするお客様が対象です。

信用取引保証金情報の確認

「総合」→「信用情報」をクリックすると、新規建余力、振替可能額、追証までの余裕状況が表示されます。

【ご注意ください】

追加保証金が発生した場合や、信用建玉を決済した際に不足金が発生した場合は、必ず期限内までに不足分をご入金ください。

【保証金の振替方法】

預り金・保護預り⇔信用取引保証金の振替えはここから指示を行います。
現金を振替の場合は、「保証金振替」を、現物株式、投資信託を振替の場合は「代用振替」をクリックしてください。当社ホームページ画面が立ち上がりますので、そちらの画面で振替指示が可能です。

話題の『株価指数先物・オプション取引』！

マーケットスピードがお取引をサポート！

日経225先物・日経225ミニ・マザーズ先物・日経225オプションのお取引には専用の「先物オプション取引口座」の開設が必要です。お申込みはウェブより可能です。口座開設料・口座管理量は無料です。

先物・オプション取引口座を開設なさると、その日の相場の動きをいち早くキャッチすることができる、投資に役立つメールを毎日2本お届けします！（営業日のみ）

先物オプション取引口座開設の手順について

STEP1 メンバーページ 先物・オプション取引口座申込画面を開く

楽天証券ウェブページにログイン後、「設定・変更」→「申込が必要なお取引・各商品に関する設定」→「先物オプション取引」の「申込」ボタンから口座開設のお申込みをしてください。

申込が必要なお取引

- ・信用取引口座、先物・オプション取引口座、海外先物取引口座を開設または開設される場合は、MRFをご利用(申込み)できません。
- ・海外先物取引を開設される場合、先物・オプション取引口座、外国証券取引口座の開設が必要となります。
- ・MMF累積口座の新規お申込みは、現在、受け付けておりません。

取引	状況	お手続き
信用取引	未開設	→ 申込
先物・オプション取引(先物買建とも)	未開設	→ 申込
海外先物取引	未開設	→ 申込
FX	未開設	→ 申込
カバードワラント	未申請	→ 申込
外国証券(為替取引/米国株式/中国株式/外国債券/カバードワラント)	2013/06/12 開設済	取引可
外貨建MMF	2013/06/12 開設済	取引可
MRF	2013/06/12 開設済	→ 口座解約
MMF	- 未開設	-
金・プラチナ・銀	未申請	→ 申込

先物・オプションの取引ルールや規定などが表示されます。各画面のPDFをクリックし、内容をご確認ください。ご確認くださいましたら、「次へ」をクリックしてください。

※ 取引口座設定約諾書の電子交付にまだ同意していただいていないお客様は、「取引口座設定約諾書の電子交付」画面が表示されますので、内容をご確認いただき、同意していただける場合は「同意する」をクリックし、お進みください。

先物・オプション取引口座申込

STEP2 個人情報利用目的の同意

・個人情報利用目的をご確認いただき、同意していただける場合は「同意する」をクリックしてください。

STEP3 申込の必須事項を入力

・登録情報につきましては、あらかじめ記載されております。その他の登録情報についてご入力いただき、「次へ」をクリックしてください。

STEP4 質問に答える

・先物・オプション取引に関する事項をご理解・ご承諾のうえ、すべての質問にお答えいただき、「確認」をクリックすると、入力内容の確認画面が出ますので、申込内容をご確認いただき「申込」ボタンをクリックするとお申込完了です。

信用・先物取引

「マーケットスピード」で株価指数先物取引をしてみよう！

マーケットスピードの売買注文は、グローバルメニュー「注文約定」からはもちろん、「投資情報」のほとんどの画面、「マイページ」に登録した「投資情報」画面からも簡単に注文画面を表示、発注することができます。ここでは、グローバルメニュー「投資情報」のローカルメニュー「先物OP市況情報」画面から注文を出す方法をご紹介しますが、同様にほとんどの「投資情報」メニューから発注できます。

「先物オプション個別新規注文」

「国内株式」-「先物OP市場情報」から注文を出したい商品の市況情報を表示させます。市況情報画面上で右クリックすると表示されるポップアップウィンドウで「先物OP取引」-「個別注文」-「新規注文」を選択します。

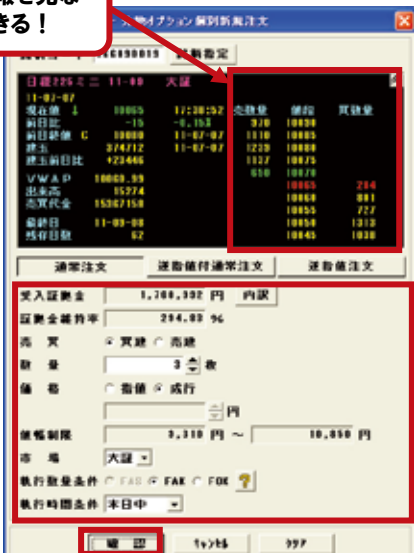


画面右上の「注文」ボタンからも注文メニューの表示が可能

「先物オプション個別新規注文」画面が表示されますので、「売買」「数量」「指値(成行)」「執行数量条件」「執行時間条件」などを入力し、「確認」ボタンをクリックしてください。

POINT!

刻々と変化する板情報を見ながら指値を入力できる！



「売買」を選択

「数量」を入力

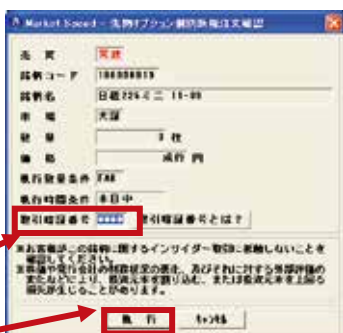
「価格」を入力

「執行数量条件」を選択

「執行時間条件」を選択

「確認」をクリック

「確認画面」が表示されますので、「暗証番号(4桁の数字)」を入力し、「執行」ボタンをクリックすれば、発注完了です。

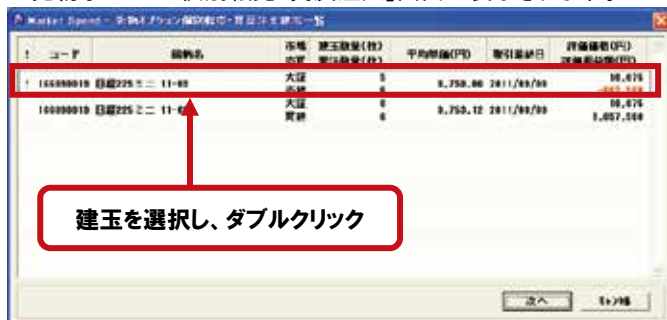


「暗証番号」に4桁の数字を入力

「執行」をクリック

「転売・買戻注文」

「転売・買戻注文」をポップアップから選択すると「先物オプション個別転売・買戻注文建玉一覧」が表示されます。さらに転売・買戻を行いたい建玉をダブルクリックすると、(別ウィンドウ)に「先物オプション個別転売・買戻注文」画面が表示されます。



建玉を選択し、ダブルクリック

数量はここに入力



「価格」を入力

「執行数量条件」「執行時間条件」を選択

一括で転売・買戻を行う場合はここをクリック

「確認画面」が表示されますので、「暗証番号(4桁の数字)」を入力し、「執行」ボタンをクリックすれば、発注完了です。



「暗証番号」に4桁の数字を入力

「執行」をクリック

リアルタイムスプレッドシートで究極のカスタマイズ

「リアルタイムスプレッドシート(以下RSS)」はマーケットスピードのカスタマイズツールです。マーケットスピードのリアルタイムデータをエクセル(スプレッドシート)に取り込み、自由に編集することができます。必要な情報だけをひとつのシートに集めたり、リアルタイムデータをマクロで加工したり——。「リアルタイムスプレッドシート」を上手に活用して、これまでにない究極のトレーディングを体験してください。

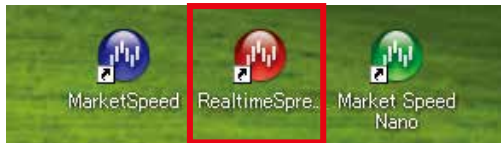
リアルタイムスプレッドシートの準備

1 ダウンロード

リアルタイムスプレッドシートのプログラムは、マーケットスピードをダウンロードすると同時にダウンロードされます。

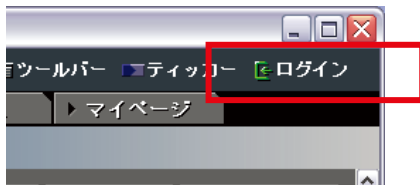
※ダウンロードの際にカスタムを選択された場合を除きます。

マーケットスピードのインストールが完了すると、パソコンのデスクトップ上に「RealtimeSpreadSheet」のアイコンが表示されます。




2 マーケットスピードを起動・ログイン

デスクトップ上のマーケットスピードアイコンをダブルクリックして起動後、画面右上のログインボタンからログインしてください。



3 RSSを起動・接続確認

デスクトップ上にできたRSSアイコン  をダブルクリックしてください。これだけで、RSSが起動し、RSS用サーバに接続されます。

接続中であることを確認するには、画面下部の「タスクバー」の右側に位置する「タスクトレイ」中のRSSアイコンにマウスポインタをあててください。



正しくRSS用サーバに接続されている場合は「RSS接続中」と表示されます。



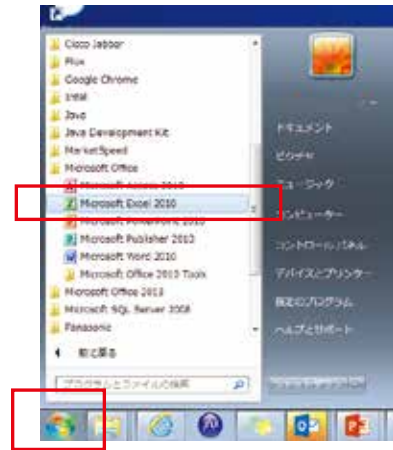
正しくRSS用サーバに接続されていない場合は「RSS接続処理中」と表示されます。その場合、①～③の手順を正しく実施したかどうか、再度見直してみてください。



「RSS接続待機中」の場合は、セキュリティソフトなどのファイアウォールで通信がブロックされている可能性があります。セキュリティソフトなどの設定で「RSS」を登録して、通信を許可してください。

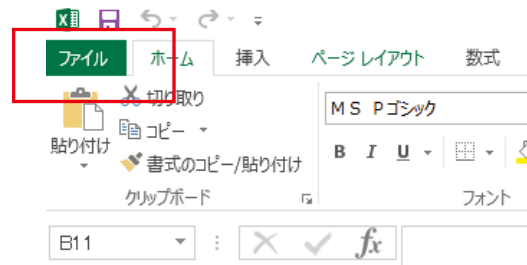
4 エクセルの起動

「エクセル」の起動方法はいくつかありますが、左下「スタート」ボタンから起動するのが基本です。



5 数式登録エディタのエクセルアドイン登録

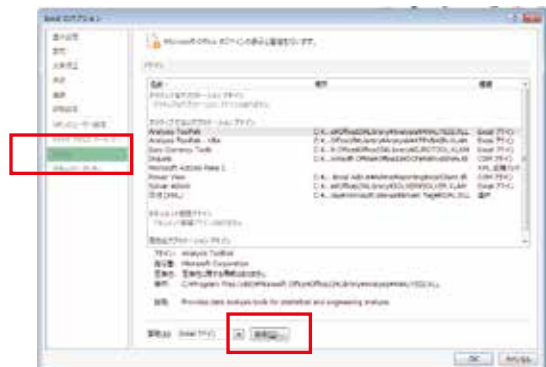
エクセルの画面左上「ファイル」ボタンをクリックしてください。



メニューより、『オプション』をクリックしてください。



『Excelのオプション』にて、『アドイン』→『設定(G)』をクリックしてください。



『アドイン』にて、『参照(B)』ボタンをクリックしてください。



『ファイルの参照』にて、『コンピューター』をクリックしてください。

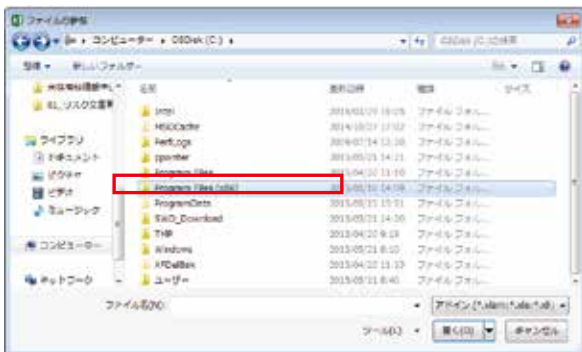


『コンピューター』にて、『OS(C:)』をダブルクリックしてください。
(マーケットスピードの保存先をご選択ください。)



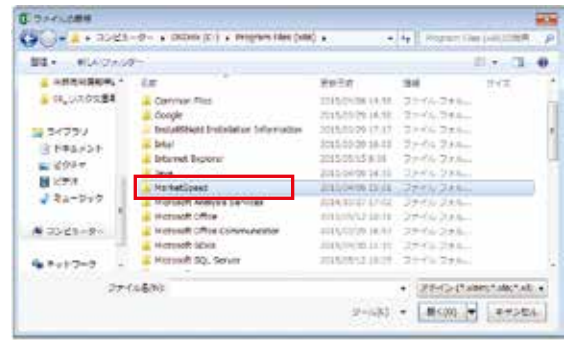
『OS(C:)』にて、『Program Files』をダブルクリックしてください。

※Win7 64Bitの場合は『OS(C:)』にて、『Program Files(x86)』をダブルクリックしてください。

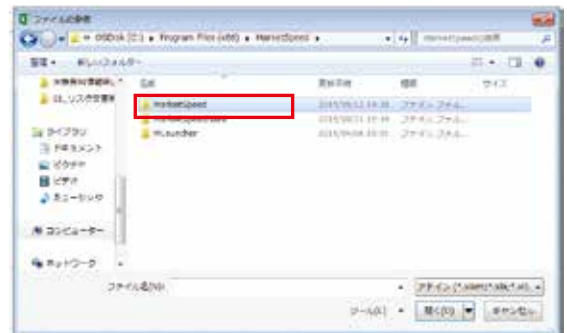


『Program Files』にて、『Market Speed』をダブルクリックしてください。

『Market Speed』フォルダの直下に「MLauncher(.exe)」のみ存在する場合、同列階層等をご確認ください。



さらに、『Market Speed』をダブルクリックしてください。



『Realtime Spread Sheet(.xla)』をクリックし、『OK』ボタンをクリックしてください。『開く(O)』から、『OK』へ変更になります。



『アドイン』-『有効なアドイン(A)』内の『Realtime Spread Sheet』にチェックが入っていることを確認し、『OK』にて終了してください。



「RSS用関数」をエクセルに登録しよう！

「RSS」を使用する準備が整ったら、さっそくRSS用の関数をエクセルに登録してみましょう。セルに直接入力する方法もありますが、こちらでは「数式登録画面」を使うやり方をご案内します。

エクセル画面右上の  をクリックしてください。



「数式登録画面」が表示されますので、「商品名」「銘柄コード」「市場」「情報項目」を入力、選択してください。「商品名」と「市場」は「▼」をクリックして選択できます。

「銘柄コード」には、4桁の数字（半角）を入力してください。（漢字もしくは全角カナの銘柄名も入力可）

「情報項目」については、表示された情報項目一覧の中から、「Ctrl」キーを押しながら登録したい情報項目名を左クリックで選択してください。

※登録したい情報項目が連続している場合は、登録したい最初の銘柄を選択した後、「Shift」キーをおしながら、最後の銘柄をクリックすれば、間に挟まれた全ての銘柄が選択されます。

また、情報項目を貼りつける方向を選択してください。縦方向にならべて登録したいなら、「縦方向」を、横方向にならべて登録したいなら「横方向」を選択し、最後に「登録」のボタンをクリックしてください。

「サンプルワークシート」を活用しよう！

RSSはアイデア次第で、さまざまな使い方ができます。しかし、ツールに慣れるまではどう活用すればよいのかイメージがわからない——そんな方も多いはず。そんな方のため、サンプルワークシートを用意しました。



マーケットスピードサイト (<http://marketspeed.jp>)からダウンロードいただけます。

ご利用ガイド>ご利用中のお客様>RSS(リアルタイムスプレッドシート)>「TOPIX100構成銘柄 サンプルワークシート」

保存先を「デスクトップ」に指定して、「保存」してください。

※リアルタイムスプレッドシートの操作方法・登録方法は、マーケットスピード上部「ヘルプ(オンラインヘルプ)」の「I. 操作説明編」>「12.リアルタイムスプレッドシート」にてご覧いただけます。



サンプルワークシートを編集する

銘柄を入れ替える

NO	1	2
銘柄コード	1878	1878
銘柄名称	国際石油開発帝石	大東建託
現在値	1,463.5	2,017.0
前日比	38.5	-26.0

ダウンロードしたサンプルワークシート中の、「株価ボード」シートにすでに登録されている銘柄の入れ替えを行ってみましょう。

大東建託(1878)を楽天(4755)に変更します。

今回は、エクセルの「置換」機能を利用した方法をご紹介します。

「株価ボード1」左の「1」シートを開き、メニューバー「ホーム」→「検索と選択」から「置換」を選択します。



「置換」画面がいたら、「検索する文字列」欄には大東建託の銘柄コード「1878」を、「置換後の文字列」欄には楽天の銘柄コード「4755」を半角英数で入力し、「すべて置換」ボタンをクリックします。

完了したら、「株価ボード1」に戻ります。

RSS接続中に編集をしている場合はすぐに変換後のリアルタイムデータが表示されます。



NO	1	2
銘柄コード	1805	4755
銘柄名称	国際石油開発帝石	楽天
現在値	1,463.5	2,017.0
前日比	38.5	5.5



左の画面のように、「#REF!」というエラーが表示される場合は、銘柄コードの変換時に存在しないコードを指定してしまったなどの理由が考えられます。とくに数式の「市場コード」には注意してください。

再リクエストアイコンで情報を更新する

接続せずにExcelシートの編集を行っている場合は、このままではエラー表示は消えません。

編集後にマーケットスピードにログインし、RSS起動用アイコン  をダブルクリックして接続、エクセルツールバーの再リクエストアイコン  をクリックすると、リアルタイム情報が配信されます。

発注ツール“マーケットスピード ナノ”！ トレーディングがより身近になります。

MARKETSPEED Nano



- ✓発注に特化したコンパクトなトレーディングツール。しかも複数起動が可能
- ✓もちろんリアルタイム株価は自動で更新
- ✓現物取引、信用取引に対応！
- ✓これだけの機能で**利用料は無料**



いつでも株価を確認

コンパクトなサイズでデスクトップに常駐させても邪魔になりません。インターネットをしても、仕事をしていても売買のタイミングを逃がしません。

画面を閉じて、タスクバーに常駐しているので、再度ログインをする必要がありません。

マーケットスピードと連携

マーケットスピードの「Nano連携」ボタンを使えばマーケットスピードナノを一発で起動。

常駐させて発注専用バーにすることで、さらにマーケットスピードをより機動的にご利用いただけます。



発注画面の複数表示

一度ログインすれば、発注画面を複数でも立ち上げることが可能です。

「リアルタイムスプレッドシート」+「マーケットスピード ナノ」でさらに進化したオリジナルの投資環境を実現可能。

誰でも無料で利用できます。

「マーケットスピード ナノ」は、楽天証券に口座をお持ちのお客様であればどなたでも無料でご利用いただけます。マーケットスピードをご利用中のお客様はもちろん、今までトレーディングツールを使ったことのないお客様も、株価はたまにしかチェックしないというお客様も、ぜひご利用ください。

“マーケットスピード ナノ”を使ってみよう

「マーケットスピード ナノ」は楽天証券に口座をお持ちのお客様であれば、どなたでも無料で自由にご利用いただけます。ご利用にあたり、以下の点にご注意ください。

■「マーケットスピード ナノ」をご利用いただくには、マーケットスピードをインストールしていただく必要があります。「マーケットスピード最新版」のインストール方法については、本書4ページをご参照ください。

■「マーケットスピード ナノ」の推奨動作環境は、「マーケットスピード」と同じです。推奨動作環境については、本書2ページをご参照ください。

「マーケットスピード ナノ」を起動するには

①「マーケットスピード」をインストールするとデスクトップ上に緑のアイコンが表示されます。



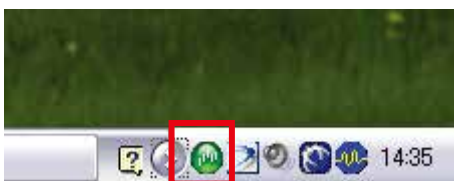
②初回起動時には、同意確認画面が表示されます。「マーケットスピード利用規定」をご確認いただき、同意いただける場合は、「同意する」ボタンをクリックしてください。また、次回以降「同意確認」画面を表示しない設定をご希望の場合は、「今後、このメッセージを表示しない(D)」にチェックを入れてください。



③同意をするとログイン画面が表示されます。ログインID、ログインパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックしてください。



④ログインが完了すると、タスクバーに「マーケットスピード ナノ」のアイコンが表示されます。



これで「マーケットスピード ナノ」の起動は完了です。

「マーケットスピード ナノ」のメニュー

「マーケットスピード ナノ」を起動し、タスクバーのアイコンをクリックすると、以下のメニューが表示されます。



■現物注文

クリックすると現物注文の買い画面が表示されます。注文画面は何枚でも表示することが可能です。

■信用注文

クリックすると信用注文の新規画面が表示されます。信用取引口座を開設していないとご利用いただけません。

■設定

ショートカットキーやログインID、暗証番号の省略などの設定を行うことができます。

■スキン選択

初期設定のスキンと登録したスキンを選択することができます。

■バージョン情報

現在ご利用いただいている「マーケットスピード ナノ」のバージョンをご確認いただけます。なお、「マーケットスピード ナノ」は「マーケットスピード」同様自動的にバージョンアップを行います。

■リンク

楽天証券ホームページ、マーケットスピードホームページ、「マーケットスピード ナノ」の利用規定画面へのリンクです。最新の情報については、こちらよりご確認ください。

■終了

「マーケットスピード ナノ」を終了します。終了と同時にログアウトされます。次回起動した場合には、再度ログインが必要となります。また、「マーケットスピード」と併せてご利用の場合、「マーケットスピード ナノ」のみがログアウトされます。

操作方法

初期に設定されているスキンの操作方法です。ここでは現物注文画面の操作方法をご案内します。その他の画面、設定、詳細については、楽天証券ホームページをご確認ください。

スキンの変更

メニューで設定した2つのスキンの切替を行います。複数画面表示している場合、すべてのスキンが変更されます。

保有銘柄一覧

保有銘柄の一覧を表示します。画面左下の ボタンを引っ張ることで、画面を拡大できます。保有銘柄をドラッグして注文画面にドロップすることで、売り注文画面を表示します。

【表示項目】

銘柄名
コード
保有数量
発注数量
平均取得価格
口座区分
評価損益額

注文画面のカラー

買い注文画面は「赤」、売り注文画面は、「青」、訂正・取消画面は、「緑」で表示されます。



時刻表示エリア

現在時刻が表示されます。注文が約定するとメッセージが流れます。

投資情報の表示

画面がスライドして投資情報が表示されます。もう一度クリックすると投資情報が隠れます。



注文照会一覧

現在発注している現物注文の一覧を表示します。画面右下の ボタンを引っ張ることで、画面を拡大できます。執行中の銘柄をドラッグして注文画面にドロップすることで、自動的に「訂正・取消」画面が表示されます。

【表示項目】

受付No.
注文状況
銘柄
注文数量
約定数量
口座区分
逆指値の有無 など

確認ボタン

注文を入力し、「確認」ボタンをクリックすると右図のような注文確認画面が表示されます。「確認画面を省略する」のチェックボックスにチェックを入れると設定画面で暗証番号を省略している場合のみ注文を執行します。

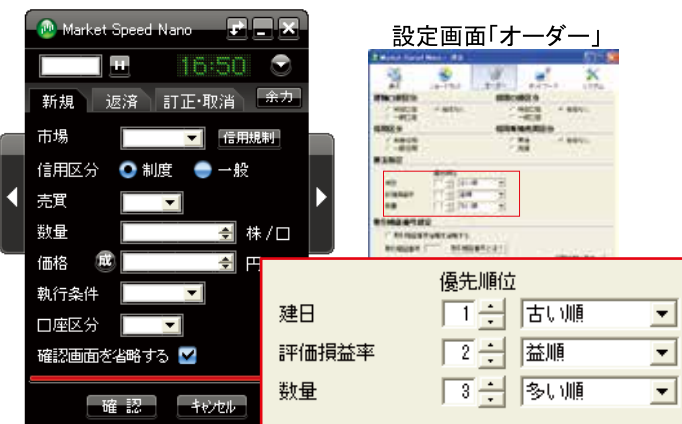


信用注文画面

「マーケットスピード ナノ」メニューから「信用注文」をクリックすると下図の「信用新規画面」が表示されます。信用注文画面では、右側のボタンをクリックすると信用注文の注文照会一覧が表示されます。左側のボタンをクリックすると建玉一覧が表示されます。

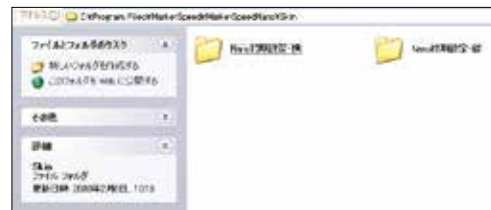
マーケットスピードナノでは、信用取引の初心者でもカンタンに取引いただけるようカンタン返済機能を搭載しました。設定画面よりあらかじめ返済建玉の返済の優先順位を決めておくことができます。

※一般信用(1日)は、取消しのみ対応しております。



スキンの追加方法

スタートから「マイコンピュータ」を開き、「Program Files」→「MarketSpeed」→「MarketSpeedNano」→「Skin」と選択してください。



上記フォルダに新しいスキンのファイルを保存するとスキンの追加が完了します。スキンの追加が完了するとタスクバーのスキン選択画面に反映されます。



※ご注意

スキン新規作成方法等は、サポート対象外とさせていただきます。ご了承ください。

「入金無料サービス」を上手に使おう！

※ご入金は必ずご本人様名義でお振込みください。

入金は銀行やコンビニのATM、インターネットバンキングなど、さまざまな方法をご利用いただけます。出金にかかる振込手数料は無料です。「リアルタイム入金」を利用すると、入金にかかる振込手数料も無料になります！

入金方法

楽天証券への一般的な入金方法は、「リアルタイム入金」と「銀行振込入金」の2種類があります。



入金手数料無料「リアルタイム入金」

「リアルタイム入金」をご利用いただくと、入金にかかる振込手数料が無料になります。

サービス対象者

楽天銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行、ゆうちょ銀行、ジャパンネット銀行、セブン銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西未来銀行、住信SBIネット銀行、イオン銀行、広島銀行のネットバンキング口座(インターネットサービス)をお持ちで、楽天証券に総合取引口座を開設いただいているお客様。

サービス内容

入金時の振込手数料が無料(楽天証券が負担)。原則24時間リアルタイム入金が可能。

入金手続き

「リアルタイム入金」のご利用は、お申し込みは不要です。「マーケットスピード」の「総合」メニューから「リアルタイム入金」を選択してください。

入金手数料が無料になるのは、マーケットスピードまたは楽天証券ホームページ(<http://www.rakuten-sec.co.jp/>)のお取引ページ経由からお手続きをおこなっていただいたご入金対象になります。各金融機関のホームページから楽天証券に直接お振込みいただいた場合、店頭窓口やATMなどからのご入金は、各金融機関所定の手数料が発生します。ご注意ください。

◆ マーケットスピードから「リアルタイム入金」を利用する

「総合」メニューの「リアルタイム入金」を選択します。ご利用になりたい金融機関を選択して、「次へ」をクリックしてください。



銀行振込入金 (銀行ATMまたは窓口からの入金)

銀行振込による投資資金のご入金は、お客様ごとに設定された専用の振込口座(「楽天銀行」もしくは「三井住友銀行」)にお振込みください。入金確認をすばやく行うため、お客様ごとに振込先の口座番号が異なります。ご注意ください。なお、各金融機関からの振込手数料はお客様負担となります。振込手数料は各金融機関により異なりますので、ご了承ください。

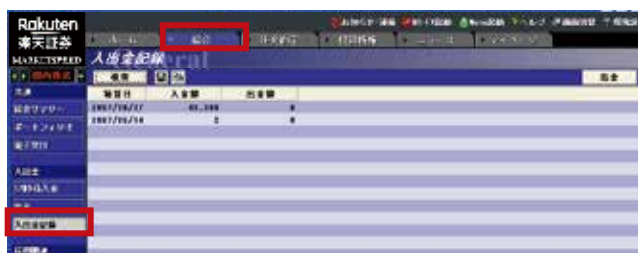
入出金の履歴の確認方法

グローバルメニューの「総合」タブをクリックし、ローカルメニューの「入出金記録」をクリックしてください。



出金方法

1 グローバルメニューの「総合」タブをクリックし、ローカルメニューの「入出金記録」をクリックしてください。



出金にかかる手数料は無料です(楽天証券が負担いたします)。

2 画面左上の「検索」ボタンをクリックすると、画面右上部の「出金」ボタンがアクティブになります。「出金額」を半角英数で入力し、「確認」をクリック。



次の確認画面にて4桁の数字で「暗証番号」を入力し、「実行」ボタンをクリックすれば出金手続きは完了です。

楽天証券の営業日15:30までに抽出手続きをおこなった場合、あらかじめご登録いただいているお客様指定口座に、翌営業日にお振込みいたします。それ以降のお申込みは翌々営業日のお振込みになります。

楽天銀行との口座連携サービス「マネーブリッジ」 を利用して資金を有効活用しよう！

「マネーブリッジ」とは、楽天証券口座と楽天銀行口座を連携させることでご利用いただけるサービス機能の総称です。

マネーブリッジサービスのお申込みは**無料**です。

「マネーブリッジ」の魅力

魅力1 優遇金利

投資の待機資金を楽天銀行の普通預金に置いておくだけで、金利が**5倍**に。



魅力2 自動入出金(スweep)

楽天証券での買い注文時に、楽天銀行の預金残高から不足資金を「自動入金(スweep)」することが可能となり、**スムーズにお取引**いただけるようになります。また、証券口座にある資金を、毎営業日夜間に楽天銀行へ「自動出金(スweep)」されるので、資金をご自身で移す手間なく、**優遇金利が適用**されるようになります。

入出金時にかかる**手数料は無料**です。



魅力3 楽天スーパーポイントが貯まる！

楽天銀行のお客さま優遇プログラム「**Happyプログラム**」にエントリー(無料)すると、楽天証券でお取引ごとに楽天スーパーポイントが貯まります。貯まったポイントは、1ポイント1円として、楽天グループの様々なサービスで利用することができます。



※「Happyプログラム」へのエントリー(無料)が必要です。

「マネーブリッジ」を利用するには

申込方法

マネーブリッジを利用いただくには楽天銀行で口座を開設していただく必要があります。

お客様専用ページにログイン後、①「マネーブリッジ」をクリックのうえ、②「マネーブリッジ申込」から、楽天銀行のウェブページでマネーブリッジをお申込みください。

連携手続き完了後、マネーブリッジサービスが利用いただけます。

※17:00までのお申込み分は、原則、当日中(19:00ごろ)に口座連携が完了し、各種サービスがご利用いただけます。

一度、銀行連携を設定いただくと、次回以降改めて設定する必要はございません。



すでにマネーブリッジを利用しており、「自動入出金(スweep)」の利用を希望され場合は、お客様専用ページログイン後、①「マネーブリッジ」をクリックのうえ、②「設定する」からお申し込みください。
※お申込み後から、自動入出金(スweep)サービスが利用いただけます。



「マネーブリッジ」での注文方法

マネーブリッジ・自動入出金(スイープ)を利用中は、「買付可能額」に楽天銀行残高が含まれます。
 楽天証券の預り金と楽天銀行の普通預金残高の合計額の範囲で注文することができます。

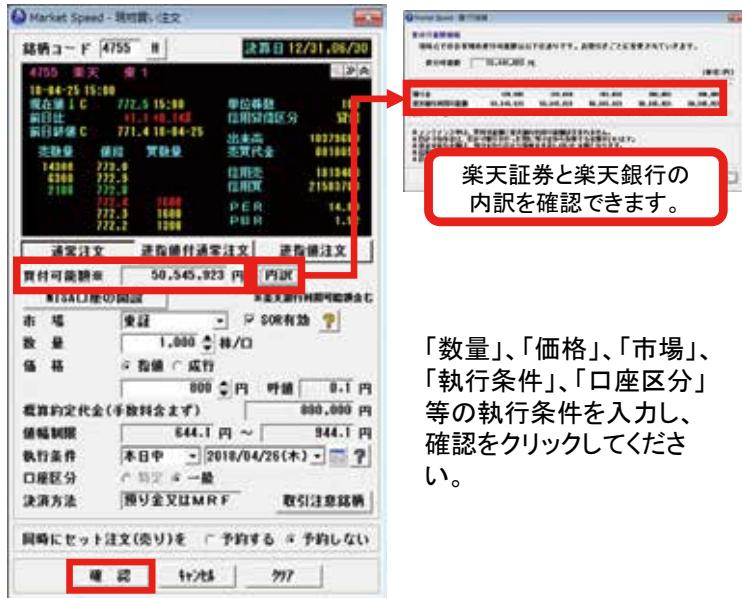
注文を出したい銘柄の上にマウスを持っていき、右クリックすると表示されるポップアップウィンドウで注文種類を選択してください。



画面右上の「注文」ボタンからも注文メニューの表示が可能

「現物買い注文」

「現物買い注文」画面の買付可能額に楽天銀行の普通預金残高が含まれます。



楽天証券と楽天銀行の内訳を確認できます。

「数量」、「価格」、「市場」、「執行条件」、「口座区分」等の執行条件を入力し、確認をクリックしてください。

「確認」をクリック

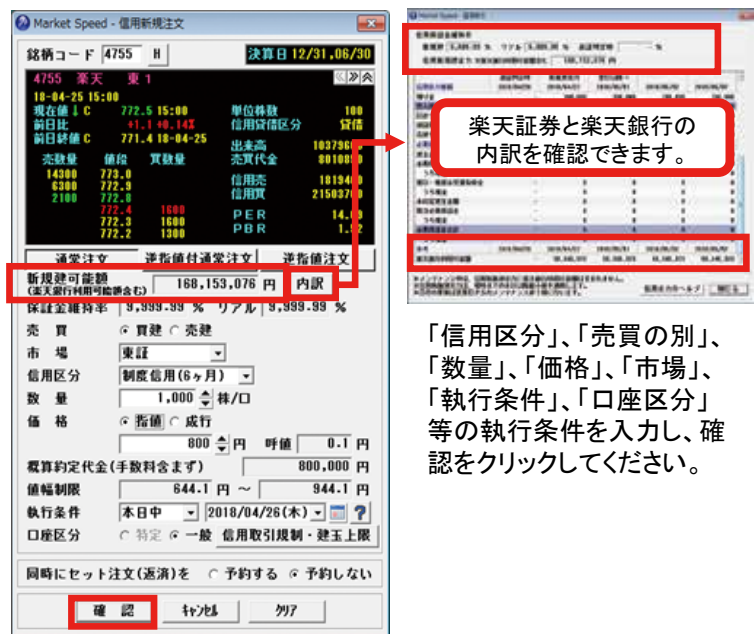
「確認画面」で楽天銀行から自動入金される金額等が表示されますので、「暗証番号(4桁の数字)」を入力し、「執行」ボタンをクリックすれば発注完了です。



「執行」をクリック

「信用新規注文」

「信用新規注文」画面の信用新規建余力に楽天銀行の普通預金残高が含まれます。



楽天証券と楽天銀行の内訳を確認できます。

「信用区分」、「売買の別」、「数量」、「価格」、「市場」、「執行条件」、「口座区分」等の執行条件を入力し、確認をクリックしてください。

「確認」をクリック

「確認画面」で楽天銀行から自動入金される金額等が表示されますので、「暗証番号(4桁の数字)」を入力し、「執行」ボタンをクリックすれば発注完了です。



「執行」をクリック

■国内株式 国内ETF/ETN 上場新株予約権証券(ライツ)

【株式等のお取引にかかるリスク】

株式等は株価(価格)の変動等により損失が生じるおそれがあります。上場投資信託(ETF)は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券(ETN)は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券(REIT)は運用不動産の価格や収益力の変動等、ライツは転換後の価格や評価額の変動等により、損失が生じるおそれがあります。※ライツは上場および行使期間に定めがあり、当該期間内に行使しない場合には、投資金額を全額失うことがあります。

【信用取引にかかるリスク】

信用取引は取引の対象となっている株式等の株価(価格)の変動等により損失が生じるおそれがあります。信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

【株式等のお取引にかかる費用】

国内株式の委託手数料は「超割コース」「いちにち定額コース」の2コースから選択することができます。

〔超割コース(現物取引)〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

1回の約定代金が5万円まで55円(税込)／1回、10万円まで99円(税込)／1回、20万円まで115円(税込)／1回、50万円まで275円(税込)／1回、100万円まで535円(税込)／1回、150万円まで640円(税込)／1回、3,000万円まで1,013円(税込)／1回、3,000万円超1,070円(税込)／1回

〔超割コース(信用取引)〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

1回の約定代金が10万円まで99円(税込)／1回、20万円まで148円(税込)／1回、50万円まで198円(税込)／1回、50万円超385円(税込)

超割コース大口優遇の判定条件を達成すると、以下の優遇手数料が適用されます。大口優遇は一度条件を達成すると、3ヶ月間適用になります。詳しくは当社ウェブページをご参照ください。

〔超割コース 大口優遇(現物取引)〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

1回の約定代金が10万円まで0円、20万円まで110円(税込)／1回、50万円まで261円(税込)／1回、100万円まで468円(税込)／1回、150万円まで559円(税込)／1回、3,000万円まで886円(税込)／1回、3,000万円超936円(税込)

〔超割コース 大口優遇(信用取引)〕

約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

〔いちにち定額コース〕

1日の取引金額合計(現物取引と信用取引合計)で手数料が決まります。

1日の約定代金合計が100万円まで0円、200万円まで2,200円(税込)、300万円まで3,300円(税込)／1日です。以降、100万円増えるごとに1,100円(税込)追加されます。

※1日の取引金額合計は、前営業日の夜間取引と当日の日中取引を合算して計算いたします。

※一般信用取引における返済期日が当日の「いちにち信用取引」、および当社が別途指定する銘柄の手数は0円です。これらのお取引は、いちにち定額コースの取引金額合計に含まれません。

●カスタマーサービスセンターのオペレーターの取次ぎによる電話注文は、上記いずれのコースかに関わらず、1回のお取引ごとにオペレーター取次ぎによる手数料(最大で4,950円(税込))を頂戴いたします。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

●信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

●信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は30万円、委託保証金率は30%、委託保証金最低維持率(追証ライン)が20%です。委託保証金の保証金率が20%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

【貸株サービス・信用貸株にかかるリスクおよび費用】
(貸株サービスのみ)

●リスクについて

貸株サービスの利用に当社とお客様が締結する契約は「消費貸借契約」となります。株券等を貸付いた

だくにあたり、楽天証券よりお客様へ担保の提供はなされません(無担保取引)。

(信用貸株のみ)

●株券等の貸出設定について

信用貸株において、お客様が代用有価証券として当社に差入れている株券等(但し、当社が信用貸株の対象としていない銘柄は除く)のうち、一部の銘柄に限定して貸出すことができますが、各銘柄につき一部の数量のみに限定することはできませんので、ご注意ください。

(貸株サービス・信用貸株共通)

●当社の信用リスク

当社がお客様に引渡すべき株券等の引渡し、履行期日又は両者が合意した日に行われない場合があります。この場合、「株券等貸借取引に関する基本契約書」・「信用取引規定兼株券貸借取引取扱規定第2章」に基づき遅延損害金をお客様にお支払いいたしますが、履行期日又は両者が合意した日に返還を受けていた場合に株主として得られる権利(株主優待、議決権等)は、お客様は取得できません。

●投資者保護基金の対象とはなりません

貸付いただいた株券等は、証券会社が自社の資産とお客様の資産を区別して管理する分別保管および投資者保護基金による保護の対象とはなりません。

●手数料等諸費用について

お客様は、株券等を貸付いただくにあたり、取引手数料等の費用をお支払いいただく必要はありません。

●配当金等、株主の権利・義務について(貸借期間中、株券等は楽天証券名義又は第三者名義等になっており、この期間中において、お客様は株主としての権利義務をすべて喪失します。そのため一定期間株式を所有することで得られる株主提案権等について、貸借期間中はその株式を所有していないこととなりますので、ご注意ください。(但し、信用貸株では貸借期間中の全部又は一部においてお客様名義のままの場合もあり、この場合、お客様は株主としての権利義務の一部又は全部が保持されます。)株式分割等コーポレートアクションが発生した場合、自動的にお客様の口座に対象銘柄を返却することで、株主の権利を獲得します。権利獲得後の貸出設定は、お客様のお取引状況によってお手続きが異なりますのでご注意ください。

貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金

については、発行会社より配当の支払いがあった後所定の期日に、所得税相当額を差し引いた配当金相当額が楽天証券からお客様へ支払われます。

●株主優待、配当金の情報について

株主優待の情報は、東洋経済新報社から提供されるデータを基にしており、原則として毎月1回の更新となります。更新日から次回更新日までの内容変更、売買単位の変更、分割による株数の変動には対応しておりません。また、貸株サービス・信用貸株内における配当金の情報は、TMI(Tokyo Market Information; 東京証券取引所)より提供されるデータを基にしており、原則として毎営業日の更新となります。株主優待・配当金は各企業の判断で廃止・変更になる場合がありますので、必ず当該企業のホームページ等で内容をご確認ください。

●大量保有報告(短期大量譲渡に伴う変更報告書)の提出について

楽天証券、または楽天証券と共同保有者(金融商品取引法第27条の23第5項)の関係にある楽天証券グループ会社等が、貸株対象銘柄について変更報告書(同法第27条の25第2項)を提出する場合において、当社がお客様からお借りした同銘柄の株券等を同変更報告書提出義務発生日の直近60日間に、お客様に返還させていたおきには、お客様の氏名、取引株数、契約の種類(株券消費貸借契約である旨)等、同銘柄についての楽天証券の譲渡の相手方、および対価に関する事項を同変更報告書に記載させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

●税制について

株券貸借取引で支払われる貸借料及び貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金相当額は、お客様が個人の場合、一般に雑所得又は事業所得として、総合課税の対象となります。なお、配当金相当額は、配当所得そのものではないため、配当控除は受けられません。また、お客様が法人の場合、一般に法人税に係る所得の計算上、益金の額に算入されます。税制は、お客様によりお取り扱いが異なる場合がありますので、詳しくは、税務署又は税理士等の専門家にご確認ください。

2021年4月1日現在

スマホアプリなら、いつでも、どこでも。



すべては、個人投資家のために。

ここまで使いやすくなった株トレーディングアプリ

iSPEED for iPhone/Android

小さなスマホのイメージを覆す圧倒的な情報量を味方に、
いつでもどこでも発注！

スピード命のFXトレードには「ASスピード発注」を

iSPEED FX

チャートを見ながらワンタップでスピーディーに
ASストリーミング注文

CME,SGXなど海外先物価格も充実

iSPEED 先物OP

1～5分足チャートに14種類のテクニカル分析を装備
チャートや気配値からの注文もタップだけで簡単に完了

無料でご利用いただけます。

楽天証券 <https://www.rakuten-sec.co.jp/>

楽天証券カスタマーサービスセンター

【会員専用】

(よい投資)

【非会員専用・資料請求ダイヤル】

フリーダイヤル:0120-41-1004

フリーダイヤル:0120-188-547

携帯電話から:03-6739-3333

携帯電話から:03-6739-3355

受付時間/平日8:30-17:00(土日祝・年末年始を除く)

問い合わせ時には、部店コード、お客様コード、ログインID下4桁の数字をご準備ください。

商号等:楽天証券株式会社/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号、商品先物取引業者

加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

●楽天証券の各取扱商品等に投資いただく際は、所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また各取扱商品等は、価格の変動等によって損失が生じるおそれがあります。投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ウェブサイトの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページや「契約締結前交付書面」等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

●この冊子の内容は2021年4月5日時点のものです。掲載している情報は一部、開発中の内容を含んでいます。そのため予告なく仕様などが変更される場合があります。あらかじめご了承ください。●掲載している情報は、証券投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、特定の個別銘柄や取引手法を推奨または勧誘するものではありません。また、証券投資には価格変動等により投資元本を割込む等のリスクがともないます。最終的な投資決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。●楽天証券では、お客様からお預りした資産はすべて弊社の資産と分別保管され、株式・債券等は保管振替機構等の保管機関に、金銭は信託銀行に預けられます。